

平成 22 年度
沖縄県がん登録事業報告
(平成 19 年の罹患集計)

平成 23 年 9 月

沖縄県福祉保健部健康増進課
沖縄県環境生活部衛生環境研究所

ま え が き

本県の悪性新生物による死亡は、逐年増加の一途をたどり、昭和52年から死亡順位の第一位を占め、平成21年の死亡数は2,643人、総死亡数に占める割合は26.6%となっております。

このような現状に鑑み、沖縄県では「沖縄県悪性新生物登録事業」を昭和63年から実施しております。この事業は、県内における悪性新生物の罹患状況、受療状況、生存状況等の集計及び解析を行い、その実態を把握して予防対策を講じることを目的としています。

平成19年4月に「がん対策基本法」が施行され、国は、同年6月の同法第9条第1項に基づき「がん対策推進基本計画」を制定しました。同計画において重点的に取り組むべき課題の一つとして、「がん登録の推進」を掲げています。

本県におきましては、がん対策基本法に基づき、「沖縄県がん対策推進計画」（平成20年度～平成24年度）を平成19年度に策定しており、平成21年度において、計画の具体的な推進のためアクションプランを策定、がん対策を総合的・計画的に推進していくこととしております。又、がん登録につきましては、登録データの精度向上を図るため、国の推奨する地域がん登録標準データベースシステムを導入しました。今後さらに、がん診療連携拠点病院におけるがん登録の着実な推進と、院内がん登録を行う医療機関数の増加やがん登録の質向上を図り、地域がん登録の精度の向上とがん予防や医療の推進に有益なデータの確保を推進します。

本報告書は、昭和63年から平成21年までの悪性新生物登録票及び死亡情報の収集状況についてまとめ、さらに新規導入の地域がん登録標準データベースシステムを用い平成19年1月から12月の間にがんと診断された登録データについて、罹患集計を解析したものです。

本書が、関係各方面の皆様方に幅広く活用され、がん対策の一助となれば幸いに存じます。

おわりに、本事業にご協力いただきました沖縄県医師会、各地区医師会、各医療機関の関係各位に対し厚くお礼申し上げますとともに、今後とも本事業の意義をご理解いただき、なお一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年9月

沖縄県福祉保健部長 宮里 達也

目次

I	登録と方法	- 1 -
	沖縄県地域がん登録	- 1 -
	沖縄県がん登録事業の経緯と現状	- 3 -
	用語の定義	- 4 -
	人口統計と死亡統計	- 7 -
	罹患数の集計方法と登録精度指標	- 8 -
II	がん統計	- 11 -
	罹患の概要	- 11 -
	年齢別に見たがんの罹患	- 12 -
	沖縄県のがんの罹患の特徴	- 21 -
	罹患数の年次推移	- 22 -
	罹患率の年次推移	- 23 -
	がん罹患（年齢調整罹患率）の年次推移	- 24 -
	発見経緯	- 26 -
	病期	- 27 -
	初回治療の方法	- 28 -
	死亡の概要	- 29 -
	年齢別に見たがんの死亡	- 30 -
	沖縄県のがんの死亡の特徴	- 34 -
	がん死亡（年齢調整死亡率）の年次推移	- 35 -
	拠点病院別、主要部位別のがん罹患件数割合の年次推移	- 37 -
	沖縄県悪性新生物登録資料の利用状況	- 40 -
III	集計表	- 40 -
IV	参考資料	- 68 -
	沖縄県悪性新生物登録事業要綱	- 68 -
	沖縄県悪性新生物登録事業実施要領	- 69 -
	沖縄県悪性新生物登録資料の利用に関する規程	- 75 -
	全国標準の地域がん登録標準データベースシステムの導入について	- 81 -

I 登録と方法

沖縄県地域がん登録は、沖縄県全域をカバーする地域がん登録であり、沖縄県悪性新生物登録事業として昭和 63 年に開始された。

沖縄県地域がん登録の使命は、沖縄県におけるがん患者の発症、死亡及び医療状況の実態を調査することにより、がん罹患率、がん患者の受療状況、生存率を把握し、本県におけるがん対策の推進と医療水準の向上に資することである。上記目的を達成するために、地域がん登録中央登録室（以下「中央登録室という」）は、沖縄県衛生環境研究所企画管理班の中に置かれ、i) がんの登録と追跡、ii) 統計資料作成、iii) 統計資料の活用と提供を行っている。

平成 21 年 9 月より全国標準の地域がん登録標準データベースシステムの導入を行った。平成 19 年罹患分より同システムへ入力し、集計を行っている。

がん情報の収集

沖縄県内の医療機関の医師は、新たに悪性新生物患者を診療した場合、指定のがん届出票及び専用封筒によって中央登録室に届け出る。

中央登録室は、県内の保健所より、目的外使用申請の承認に基づき人口動態調査死亡小票を転写し、①届出票の内容をデータ化、整理し、登録する。②死亡小票の内容をデータ化、整理し、既登録データと照合する。

③がんによる死亡で、一定期間届出のない症例について、死亡診断書を作成した医療機関に提示し、届出を促す調査（遡り調査）を実施し、結果を登録する（※1）。④必要に応じて県内の大規模病院に出向き、病理台帳等を閲覧し、一定期間届出のない症例の届出を促すための症例調査（出張採録）を実施する（※2）。⑤罹患から 5 年、10 年経過し、中央登録室で死亡日を把握していない症例について診断時住所の市町村の協力を得て、住民票閲覧による生存確認調査（生存確認調査）を実施し、結果を登録する（※3）。

届出票の主な収集項目は、個人識別項目（漢字姓名、生年月日、性別、住所）、腫瘍情報（診断日、部位、病理組織型、病期）、治療情報（治療方法、転帰、死亡日）である。

※1 ※3 については、地域がん登録標準データベースシステム導入後より業務とした。

※2 既存のがん登録システム運用時、がん治療に係る主要病院（県立病院、琉大病院等）へ、担当者による出張採録通常業務として実施していた。地域がん登録標準データベースシステム導入後は必要に応じて実施（不定期）の予定。

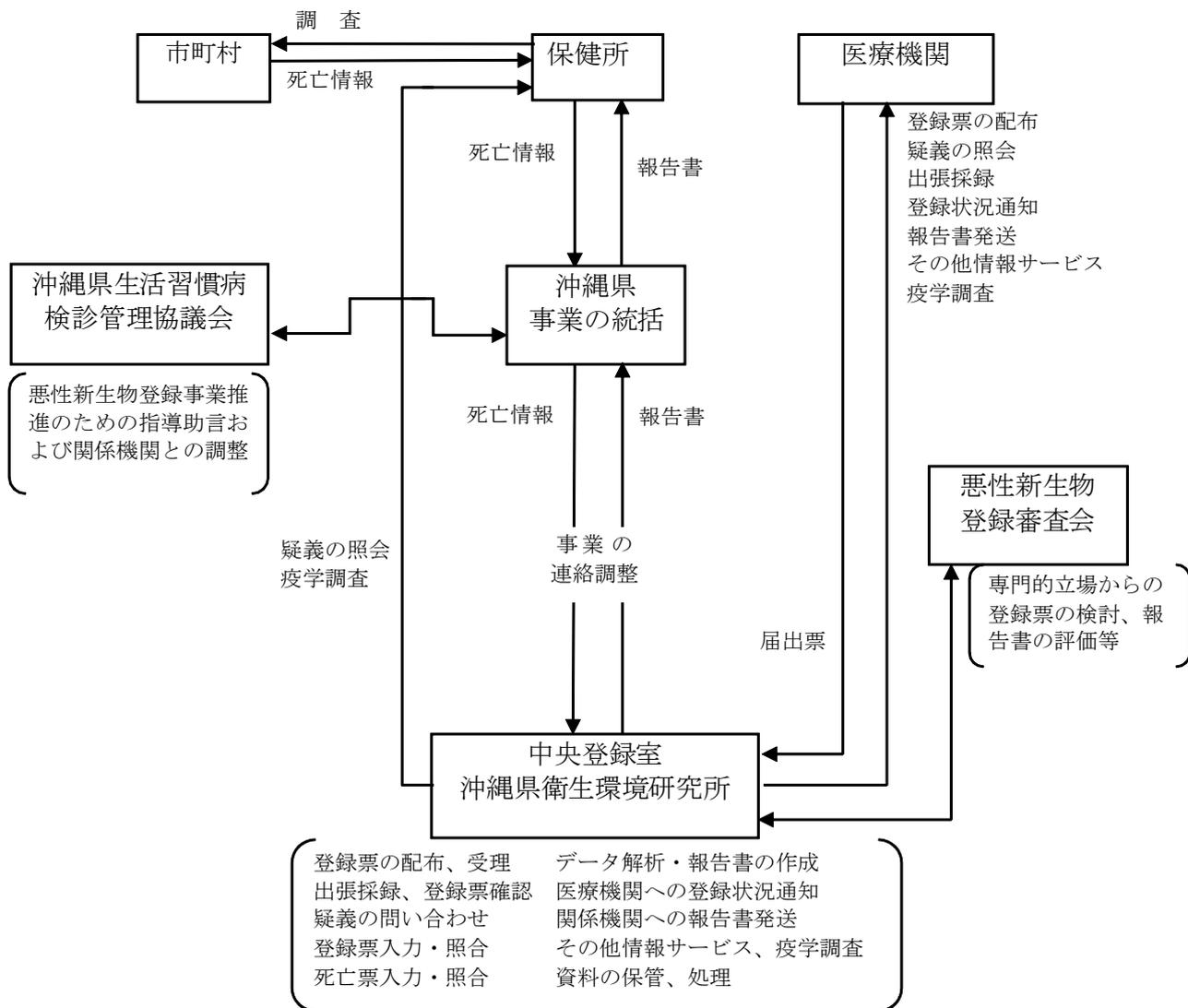


図 A 沖縄県悪性新生物登録事業システム図

沖縄県がん登録事業の経緯と現状

沖縄県は、国の対がん10か年総合戦略（昭和58年6月7日がん対策関係閣僚会議決定）の推進に対応して、昭和60年にがん特別事業を実施し、その後次のような経緯をたどっている。

- 昭和63年1月 沖縄県悪性新生物登録事業（がん登録事業）スタート。
- 平成元年 沖縄県独自の悪性新生物登録管理システムが開発され、入力・照合作業が省力化された。
- 平成7年 悪性新生物登録票の様式変更があり、進行度と受診動機、ICD10の入力項目が追加された。
- 平成8年 「沖縄県悪性新生物登録資料の利用に関する規程」が定められた。
- 平成11年 老人保健強化推進特別事業により、ウィンドウズ版対応、病理組織及びGIS入力項目の追加等、プログラムが大幅修正された。
- 平成12年 平成5年がん罹患率5年生存率調査実施（厚生省がん助成金による「地域がん登録」研究班への協同研究者として参加：主任研究者大阪府立成人病センター 大島 明）。
- 平成15年 健康増進法施行（平成15年5月1日）により、同法第16条において国及び地方公共団体は、がん等を含む生活習慣病の発生状況の把握に努めなければならないとし、地域がん登録の重要性はさらに増した。
- 平成16年 厚生労働省第3次対がん10か年総合戦略研究事業が開始され、「がん罹患・死亡動向の実態把握の研究」班（主任研究者 国立がんセンター祖父江友孝）の第一期支援地域（全国15地域）の指定を受けた。
- 平成18年 がん対策基本法が公布（平成18年6月23日）され、同法第17条第2項において「国及び地方公共団体は、がん患者のがんの罹患、転帰その他の状況を把握し、分析するための取組を支援するために必要な施策を講ずるものとする。」と規定された。
- 平成21年9月 全国標準の地域がん登録標準データベースシステムが導入された。

用語の定義

罹患 (incidence)

がん罹患数とは、ある集団で一定期間に新たに診断されたがんの数のことである(再発を含まない)。

罹患率 (incidence rate)

がん罹患率とは、罹患数を登録対象地域の人口(観察人数)で割ったものであり、通常は1年間の10万人あたりの罹患数で表現される。つまり、 x 年のある地域の10万人あたりのがん罹患率は、 x 年に新たに診断されたがんの数 $\div x$ 年の観察人数(人口) $\times 100000$ である。罹患率は、当該人口集団の x 年におけるがん罹患のリスクを表す。

観察人数 (population at risk)

地域がん登録で罹患率を計算する際の分母となる観察人数とは、罹患数を実測した登録対象地域の人口であり、その地域の年中央人口を分母とする。登録対象に外国人を含まない場合は、日本人人口を用い、含む場合は総人口とする。通常は分子となる罹患数に在日外国人を含むので、総人口を用いる。

年齢階級別罹患率(age-specific rates)と粗罹患率(crude rate)

年齢階級別の罹患数を対応する年齢階級の人口で除すと、年齢階級別罹患率となる。年齢の区分は、0-4、5-9、10-14、…、80-84、85+歳の5歳区分18階級とすることが多いが、集計の目的に応じて区分を変えることもある(0歳と1-4歳を別々に計算する場合や、15歳区分とする場合など)。がんの多くの部位では、高齢者ほど罹患率が高くなる。全年齢階級の罹患数を全年齢階級のその年の人口で除した罹患率を粗罹患率という。

年齢調整罹患率 (age-standardized rates)

地域がん登録で罹患率を計算する目的のひとつは、得られた罹患率を他地域や国全体、あるいは、他国の罹患率と比較すること、年次推移の観察を行うことである。

比較対象間の人口構成が異なっている場合、粗罹患率による比較では解釈が困難である。例えば、異なる二つの地域の年齢階級別罹患率が全く同じ場合でも、がん罹患率が高い高齢層に人口構成が偏っているほど、粗罹患率は大きくなる。そこで、他の地域のがん罹患率と比較する時や、同じ地域でがん罹患率の動向を観察する時には、異なる人口構成を調整した(人口構成の違いを取り除いた)罹患率、つまり年齢調整罹患率を用いて比較を行う。ただし、年齢調整罹患率は、比較対象地域が多い場合には簡便で解釈しやすいが、あくまでも要約値である。詳細な比較を行う場合には、年齢階級別罹患率を観察すべきである。

年齢調整罹患率には、計算したい地域の人口の構成が基準(標準)人口(standard population)と同じであると仮定して算出する直接法(direct method)と、基準(標準)人口集団での年齢階級別罹患率を用いて計算する間接法(indirect method)がある。

1)直接法

比較する対象間で年齢構成に偏りがある場合、標準とする集団の人口構成と同一であると仮定した場合の仮の率を計算して比較する。標準とする集団を基準(標準)人口という。

直接法で年齢調整罹患率を計算する際の基準(標準)人口は、比較する目的によって選ぶ。国内の他地域との比較や年次推移の観察には「昭和 60 年モデル人口」を、世界各国との比較には「世界人口」を用いる。図 B に、基準(標準)人口の人口ピラミッドを示した。年齢調整罹患率は人口 10 万対で表される。

2)間接法

間接法により得られる値は、年齢調整罹患率ではなく、期待値と観測値の比である。

対象とする地域(例えば市町村)の年齢階級別罹患率が、比較しようとする集団(例えば県全体)の年齢階級別罹患率と同じと仮定した場合の罹患数(期待罹患数)を計算し、実際に観察された罹患数(観察罹患数)との比[標準化罹患比(SIR): standardized incidence rate] を求めて比較する方法である。対象とする地域の年齢階級別罹患率がわからないが、人口構成が判明しており、観察罹患数が得られている場合にも SIR を計算することができる。

この方法は、人口規模の小さい集団(市町村や医療圏など)の罹患を、全県など基準とする集団と比較したい場合に用いることが多い。人口規模の小さい集団で年齢階級別罹患率を求めると偶然変動により値が安定せず、偏った値になる可能性が高いからである。

SIR が 1 の場合は、期待罹患数と同じ、つまり比較集団と同じ、1 より大きい場合は比較集団よりもがん罹患が多く、1 より小さい場合は、がん罹患が少ないことを表す。

間接法による標準化のための期待値の計算は、対象集団の人口構成に依存しており、重み付けが対象集団間で異なる。従って、対象集団の SIR は、基準とする集団と比較はできるが、対象集団同士の比較は厳密にはできない。対象集団間での比較は、対象集団と比較集団の年齢階級別罹患率の比が全年齢階級で同じとの仮定のもとで可能である。

累積罹患率(cumulative incidence rates)と累積罹患リスク(cumulative incidence risk)

累積罹患リスクとは、他の疾患で死亡しないと仮定した場合の、ある年齢区間(通常 0-74 歳)において個人ががんに罹患するリスクである。

累積罹患率は、年齢階級別罹患率の合計値であり、年齢階級別人口が同じ場合の直接的な年齢調整罹患率であると解釈できる。また、累積罹患率はその値が十分小さいとき(例えばがんの罹患率)は、累積罹患リスクとほぼ同様の値となる。

累積罹患率は、個人が一定の年齢内にがんを患う危険度を表す「割合」であり罹患する確率である。通常パーセンテージで表す。

累積罹患率は、(1)計算に基準(標準)人口を選択する必要がない、つまり基準(標準)人口による重み付けの影響を受けない、(2)異なる年齢階級の累積罹患率を求める場合は率同士を足すことができる(0-74 歳の累積罹患率 = 0-39 歳の累積罹患率 + 40-74 歳の累積罹患率)、(3) $1 - \exp(-\text{累積罹患率})$ の式により、簡単に累積罹患リスクが求められる、という利点がある。

死亡率・年齢調整死亡率

がん罹患は、がんという事象の発生率である。死亡も同様でがんによる死亡という事象の発生率である。したがって、がん死亡率(mortality rates)・年齢調整死亡率(age-standardized mortality rates)・標準化死亡比 SMR (standardized mortality ratio) ・累積死亡率(cumulative mortality rates)・累積死亡リスク(cumulative mortality risk)の計算の方法はがん罹患率・年齢調整罹患率と同様である。

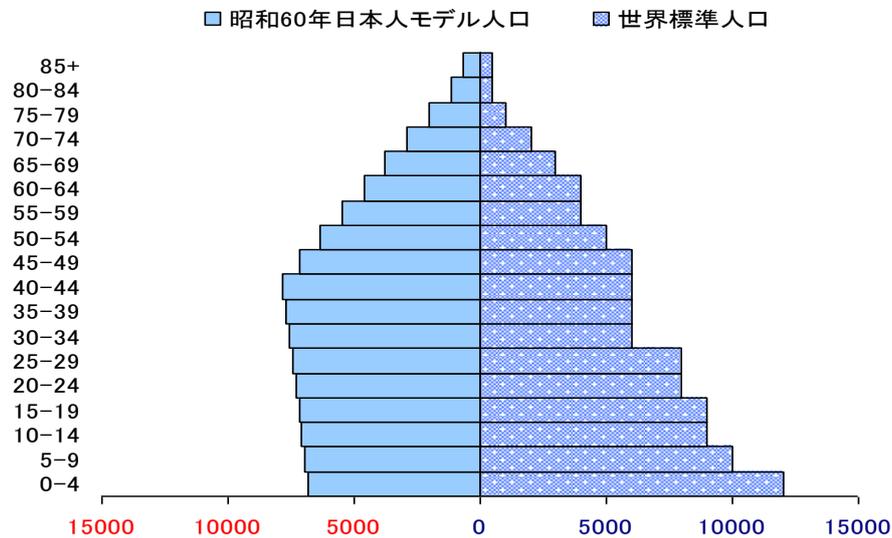


図 B 基準 (標準) 人口 (重み)

人口統計と死亡統計

人口

率の算出には国立がんセンターがん対策情報センターが作成した都道府県別人口データの日本人人口を用いた。この人口データは、1975年～2005年の5年毎の国勢調査による都道府県別性・年齢別人口と都道府県別出生数を用いて、各年の都道府県別性・年齢別人口を数学モデルに基づいて内挿して求めたものである。

本人口に関する詳細は、独立行政法人国立がん研究センターがん対策・情報センター、地域がん登録の技術支援のページ『地域がん登録集計用人口ファイル』等を参照した。

<http://ganjoho.jp/public/index.html>

<http://ncrp.ncc.go.jp/>

死亡

死亡統計について、人口動態調査（死亡）のデータを用いた。

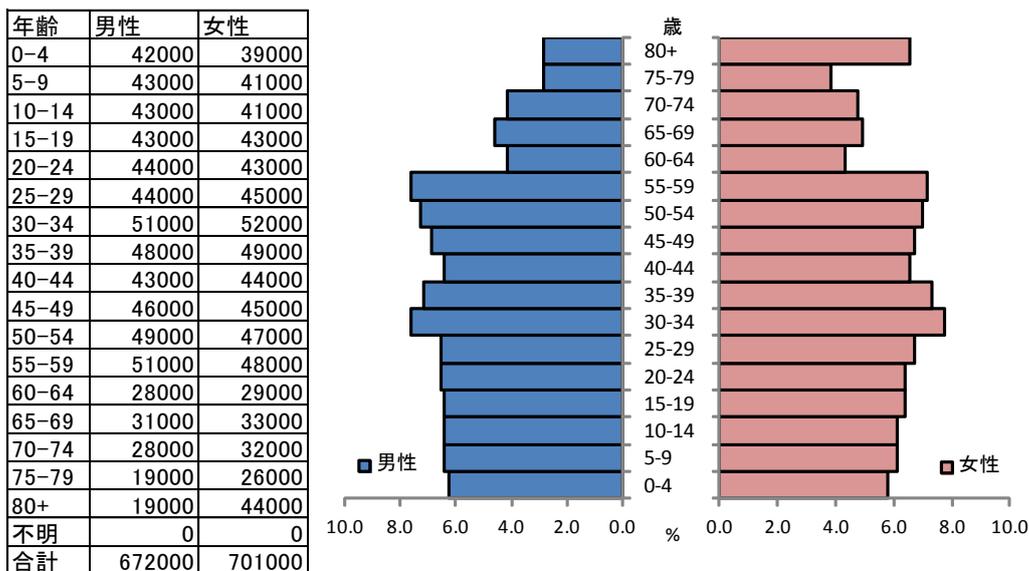
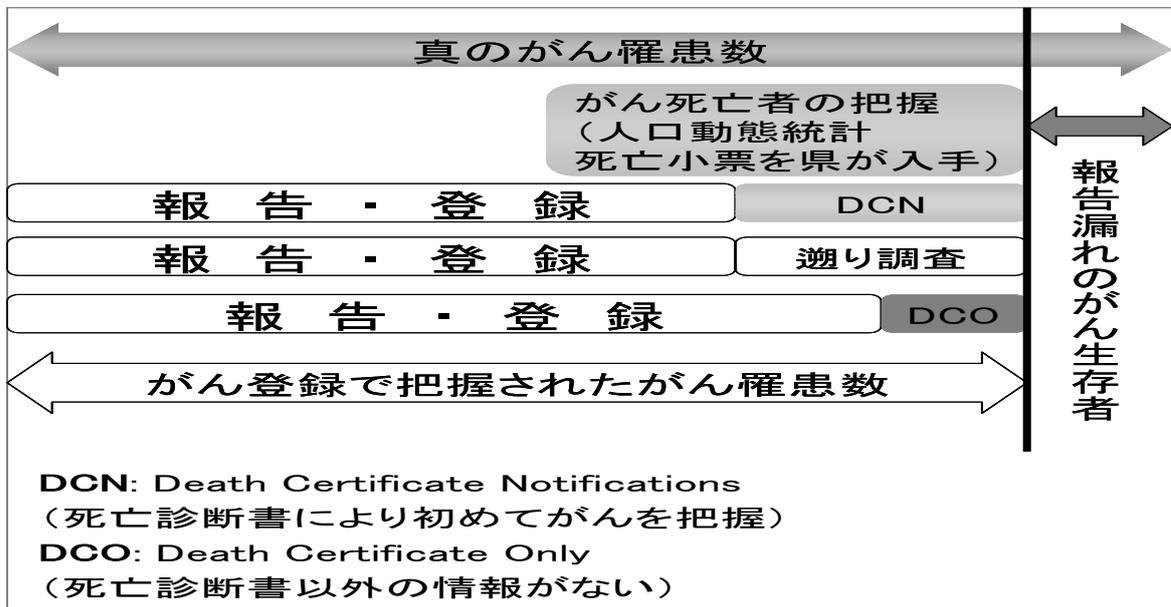


図 C 2007年沖縄県人口と人口構造（日本人人口）

罹患数の集計方法

地域がん登録では、医療機関からの報告・登録情報に、人口動態統計（死亡診断書）で把握されたがん死亡情報を照らし合わせて、医療機関からの報告・登録漏れ（DCN）を把握する。DCNについては、死亡診断医療機関に報告を依頼する（遡り調査）。回答を得られなかったがん死亡の数（DCO）と、報告により把握されたがんの数とをあわせて、罹患数とする。

国際ルールでは、罹患年として、報告・登録分では診断年、DCO では死亡年を用いる。DCNが多い場合、遡り調査により診断年が死亡年と異なることが確認された報告・登録分を診断年で集計すると、集計可能な罹患年と暦年の差が大きくなる。我が国では適時性に配慮し、慣習的に、DCNでは死亡年を罹患年として罹患集計する。罹患集計の実施時期より3年以上過ぎると、DCNについて死亡年を用いた罹患数と診断年を用いた罹患数との差がほぼなくなる。



図D 罹患数の計測方法

罹患数と精度指標

地域がん登録が医療機関からがんの診断情報の報告を得る仕組みは千差万別であり、報告・登録された情報の質や患者の網羅性には大きな開きがある。報告漏れや報告間違いが多いと、集計された罹患数は、真の罹患数を少なく見積もるのみならず、真実からかけ離れた部位分布や年次推移を示す危険が高い。そのため、罹患数には、ここに示す精度指標を必ず一緒に示すことになっている。精度が低い場合、罹患数の解釈に注意を払う必要がある。

地域がん登録の登録精度の評価は、①完全性（completeness：届出精度の指標）、②妥当性（validity：診断精度の指標）などを用いて行われる。

届出（量的）精度の指標

対象地域の実際の罹患数のうちのどれだけが登録されているか、すなわち登録の完全性を計測する指標として、①死亡診断書の情報により初めて把握されたがん（DCN、death certificate

notification) の割合、②死亡診断書の情報のみで登録されているがん (DCO、death certificate only) の割合、③罹患数と死亡数との比 (I/M、incidence/mortality 比) が採用されている。

がんに罹患し、生存中である報告漏れ患者は、罹患数の計上より欠落する。DCN が多い場合、報告・登録漏れの多いことが類推され、特に生存率の高い (よい治療法のある) 部位では罹患数の過小評価が示唆される。生存率の低い部位では、報告・登録漏れがあっても、死亡により人口動態統計で把握されるため、計測された罹患数と真の罹患数の差は小さいと推測できる。

DCO が多いと、DCN はそれ以上に多く、完全性は低い。逆に、DCO が少ない場合は、それで完全性が高いと評価できない。DCN に対して熱心に遡り調査を実施すると、DCO は少なくなっても、報告漏れのがん生存者の把握には直結しない。

I/M 比について、がん患者の生存率の逆数 (例えば、生存率 50%では、2) と比較して、I/M 比が低ければ、罹患の把握漏れが示唆される。逆に、I/M 比が高すぎる場合、照合の漏れ (同一人物が別人として登録されている)、あるいは、多重がんの判定違い (同一腫瘍が多重がんとして登録されている) 可能性を検討しなければならない。

国際水準として、全部位の DCO は 10%未満が望ましいとされている。全部位の I/M 比は、我が国の全がん生存率を考慮すると、全部位で 1.8~2.0 程度が適切と推測される。

診断 (質的) 精度の指標

がんの診断は、最終的には病理組織診断による。そこで、組織診の裏付けのある患者の割合 (histologically verified cases, HV) をもって、がん登録の診断 (質的) 精度の一指標とする。顕微鏡的に確かめられたもの (microscopically verified cases, MV) の割合という場合には、組織診の他に、細胞診で裏付けられた例も含まれる。組織診実施の有無は、がんの原発部位のみならず、転移部位について実施された場合も含めて算出する。また、造血組織のがんの場合には、骨髓像の検査を組織診とし、末梢血液の検査を細胞診として扱う。

届出票のない患者は、組織診が行われているかどうか明確でない。したがって、届出の精度が不十分な時は、届出票のあるものを分母として観察する。罹患者を分母とする場合には、死亡診断書の情報のみのがんについても、死亡診断書の記載内容から組織診の行われたことが明らかな場合には、これを計上する。

本報告書の精度指標

図 E に部位別の DCN の割合 (%)、DCO の割合 (%)、I/M 比を、図 F に部位別の MV の割合 (%) を示した

部位	DCN(%)	DCO(%)	IM比
全部位*	37.4	37.4	2.06
口腔・咽頭	35.4	35.4	2.19
食道*	43.9	43.9	1.65
胃	43.5	43.5	1.77
大腸(結腸・直腸)*	38.2	38.2	2.13
結腸*	39.3	39.3	2.09
直腸*	35.4	35.4	2.24
肝および肝内胆管	57.2	57.2	1.18
胆のう・胆管	69.4	69.4	1.34
膵臓	62.1	62.1	1.25
喉頭	10.3	10.3	7.25
肺*	51.0	51.0	1.51
皮膚*	7.4	7.4	10.44
乳房*	10.8	10.8	8.04
子宮*	15.3	15.3	4.83
子宮頸部*	10.4	10.4	7.07
子宮体部	14.7	14.7	5.59
卵巣	39.4	39.4	1.94
前立腺	30.2	30.2	2.74
膀胱*	35.7	35.7	2.33
腎・尿路	30.4	30.4	2.55
脳・中枢神経系	40.5	40.5	2.64
甲状腺	10.3	10.3	8.82
悪性リンパ腫	38.4	38.4	1.53
多発性骨髄腫	41.7	41.7	2.18
白血病	48.9	48.9	1.36

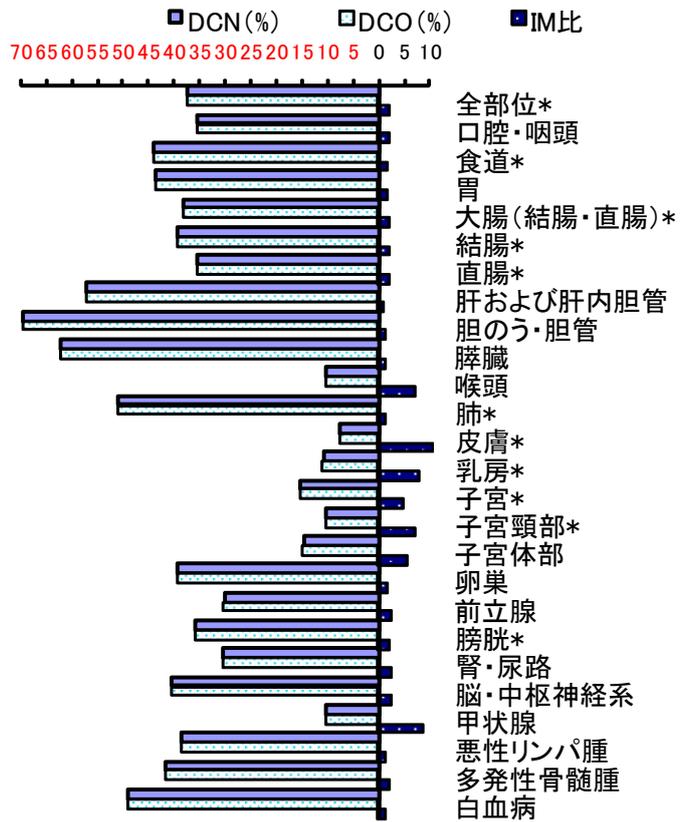


図 E 2007年部位別登録精度 (表 8-A、表 8-B から作成)

*上皮内がんを含む

部位	MV(%)
全部位*	63.0
口腔・咽頭	65.7
食道*	54.7
胃	57.3
大腸(結腸・直腸)*	60.7
結腸*	59.7
直腸*	63.3
肝および肝内胆管	19.6
胆のう・胆管	23.1
膵臓	13.2
喉頭	89.7
肺*	52.4
皮膚*	92.6
乳房*	88.2
子宮*	85.3
子宮頸部*	89.6
子宮体部	85.3
卵巣	62.1
前立腺	68.4
膀胱*	62.2
腎・尿路	68.9
脳・中枢神経系	78.4
甲状腺	88.7
悪性リンパ腫	63.0
多発性骨髄腫	58.3
白血病	97.8

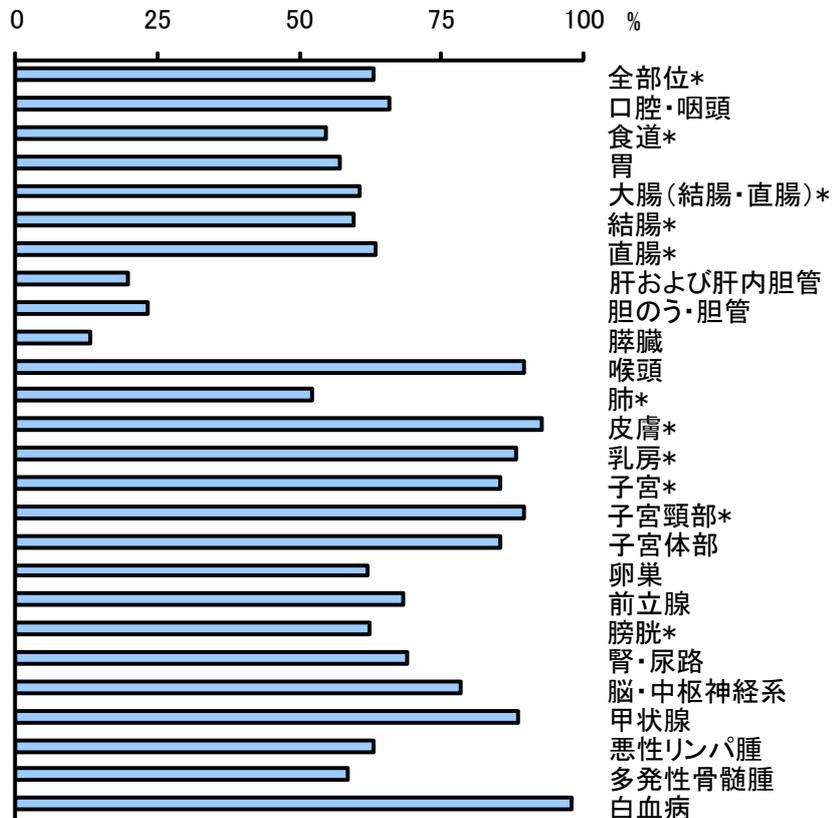


図 F 2007年部位別 MVの割合 (表 8-A、表 8-B から作成)

*上皮内がんを含む

II がん統計

罹患の概要

■最新集計について

集計の期間

罹患年月日が平成 19（2007）年 1 月 1 日から 12 月 31 日の間の 1 年間。過去の罹患年についても再集計。

集計の時期

平成 23（2011）年 2 月 25 日現在

罹患年月日の決め方

- ① 届出による登録例は初めて当該がんと診断された年月日を罹患年月日とする
- ② 届出がなく、死亡小票の写しによってがん罹患が判明した例は、死亡年月日をもって罹患年月日とする

集計の対象

- ① ICD-O-3 分類の性状 2（上皮内），3（悪性、浸潤性）で示される新生物
- ② DCO 例については、①に加えて、ICD-O-3 分類の性状 1（良性、悪性の別不祥）で示される新生物による死亡も含む。

精度指標

DCN：37.4%

DCO：37.4%

I/M：2.06

※遡り調査を行っていないので、DCN=DCO となる。

■罹患の概要

2007 年に沖縄県において、男性延べ 2,827 件、女性延べ 2,554 件の、合計延べ 5,381 件、新たになんと診断された（上皮内がんを含む）。

男性で最も多いがんは肺がんであり、結腸、胃、前立腺、直腸、肝と続く。女性で最も多いがんは乳房がんであり、子宮、肺、結腸と続く（図 1）。

男性 全年齢

2,827 件

女性 全年齢

2,554 件

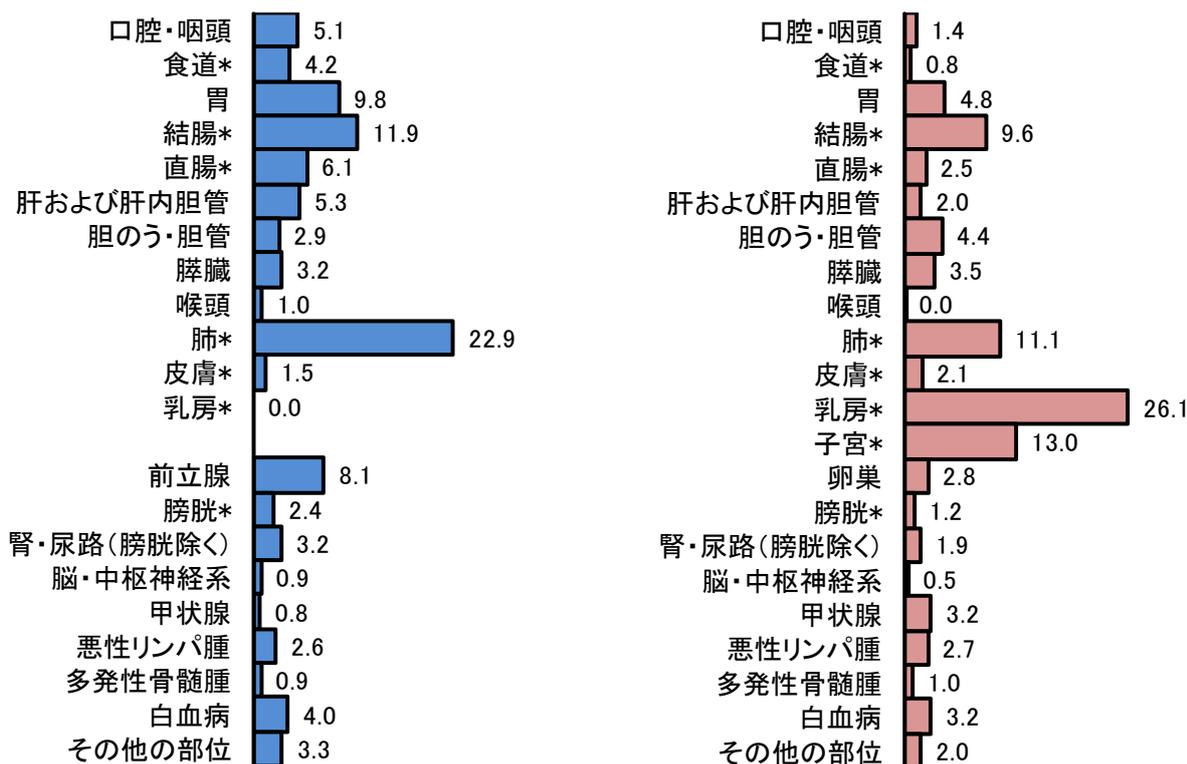


図 1 部位内訳 (%) (表 1-A、表 1B から作成)

*上皮内がんを含む

年齢別に見たがんの罹患

年齢別にみると、男女ともに、2007年に新たに診断されたがんの1/2以上が65歳以上であった。また、働き盛りの40-64歳の年齢層が全体の1/4以上を占めている(図2)。

女性の40-64歳のがんが多いのは、この年齢層の乳がんが多いためである。また、女性の15-39歳のがんが男性よりも多いのは、この年齢層の子宮頸がんが多いためである(図3)。

その他のほとんどあらゆる部位のがんは、年齢が高くなるほど罹りやすい。主ながんの年齢階級別罹患率をみると、肺がんは男性の60歳以上、女性の70歳以上の千人にひとり以上、結腸がんは男性の60歳以上と女性の70歳以上、胃がんは男性の65歳以上、女性の85歳以上で、それぞれ千人にひとり以上が罹患している(図4)。

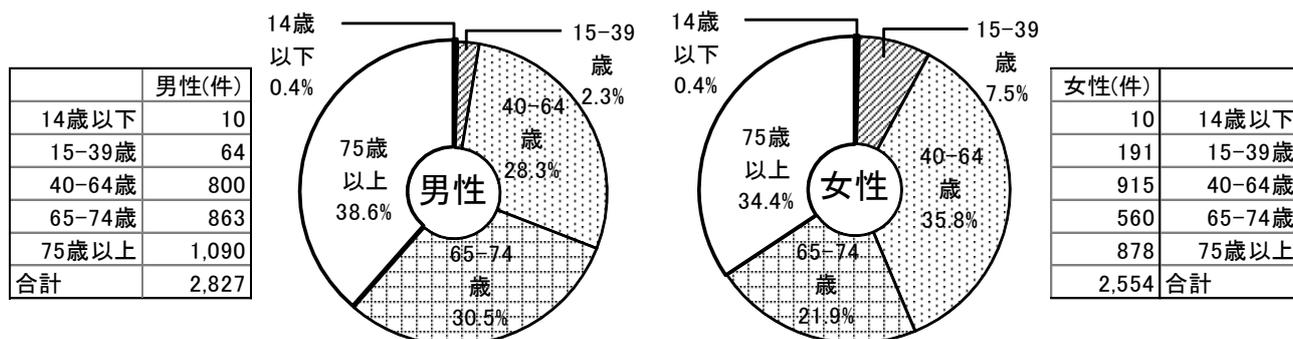


図 2 年齢別内訳 (%) (表 2-A、表 2-B から作成)

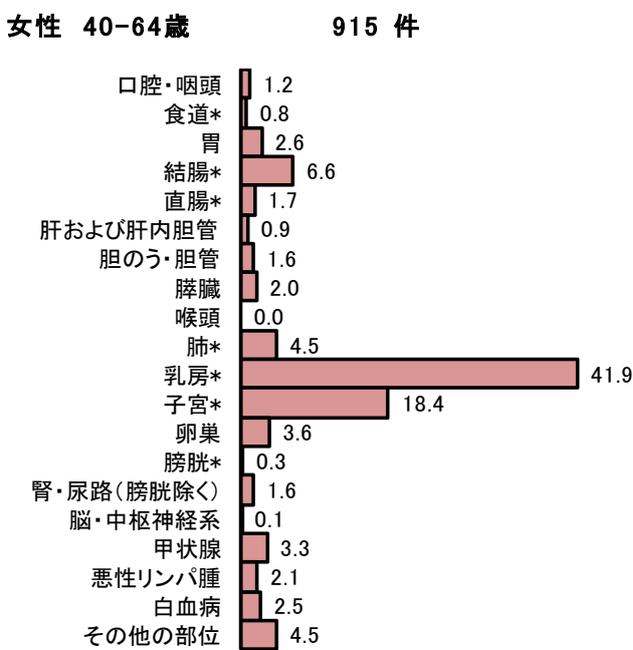
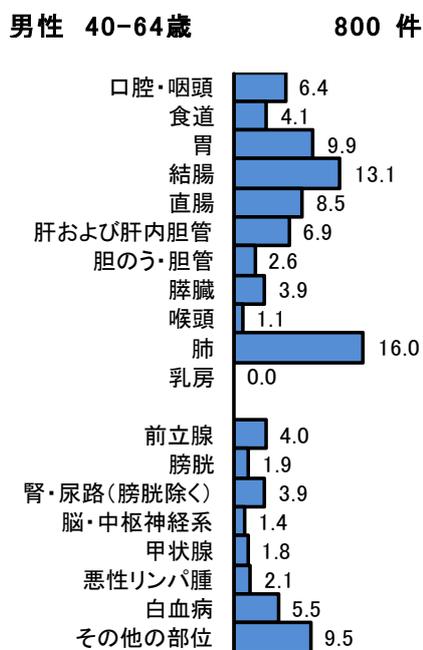
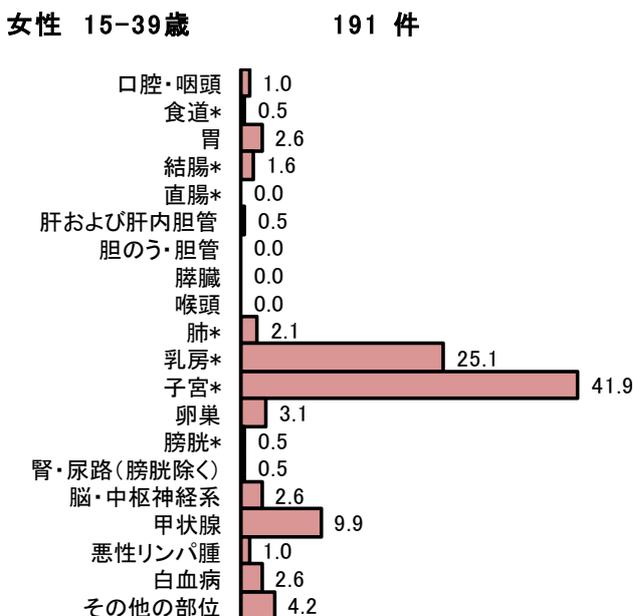
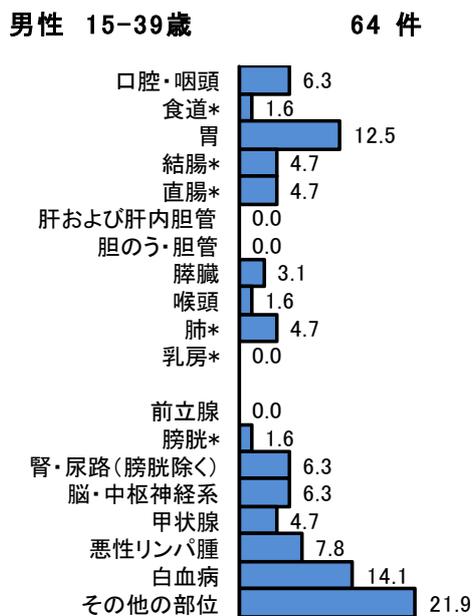
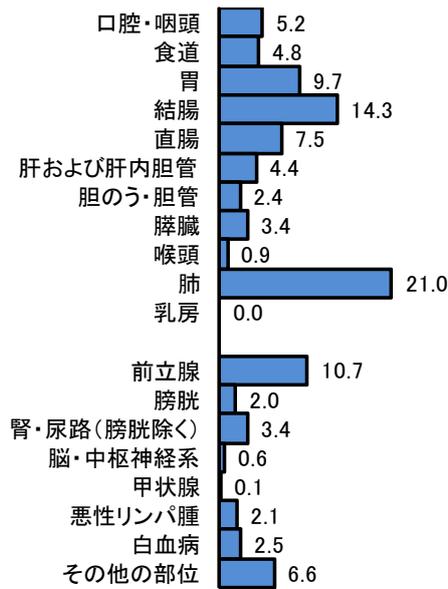


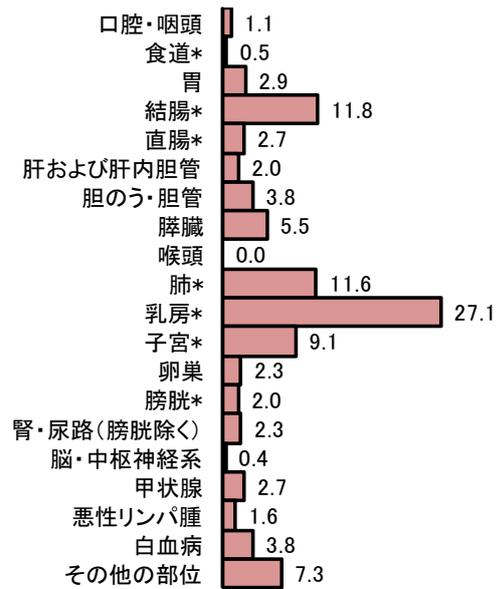
図 3-1 年齢別部位内訳 (%) (表 2-A、表 2-B から作成)

*上皮内がんを含む

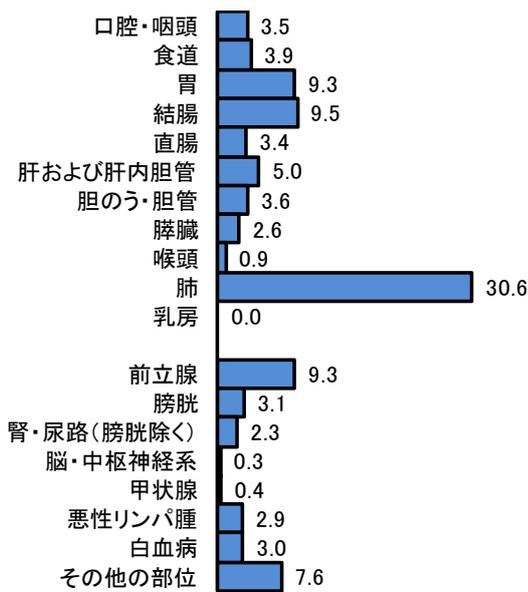
男性 65-74歳 863 件



女性 65-74歳 560 件



男性 75+歳 1,090 件



女性 75+歳 878 件

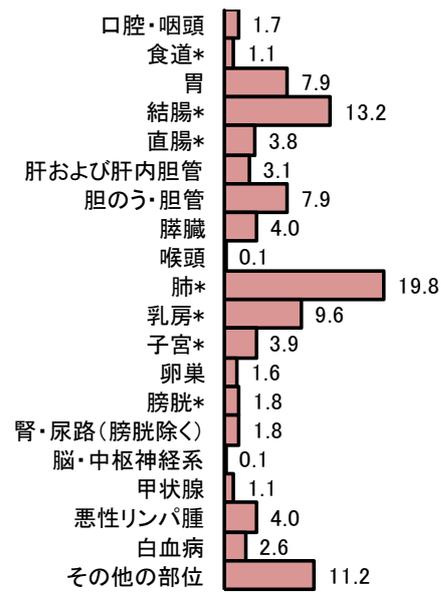
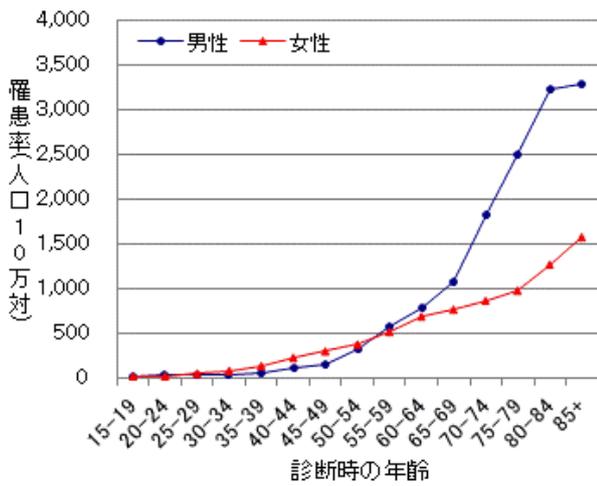


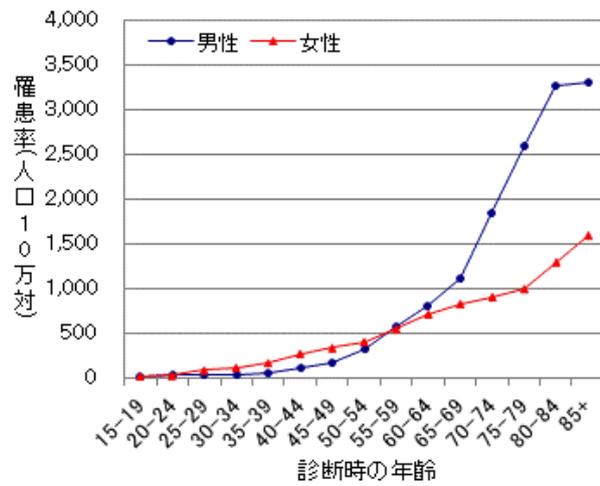
図 3-2 年齢別部位内訳 (%) (表 2-A、表 2-B から作成)

*上皮内がんを含む

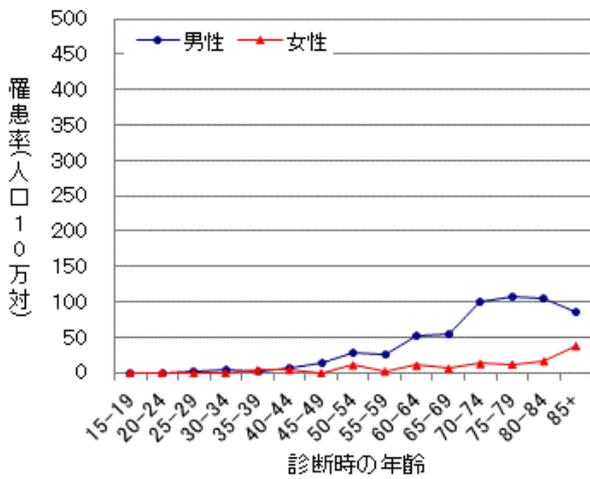
全部位（上皮内がんを含まない）



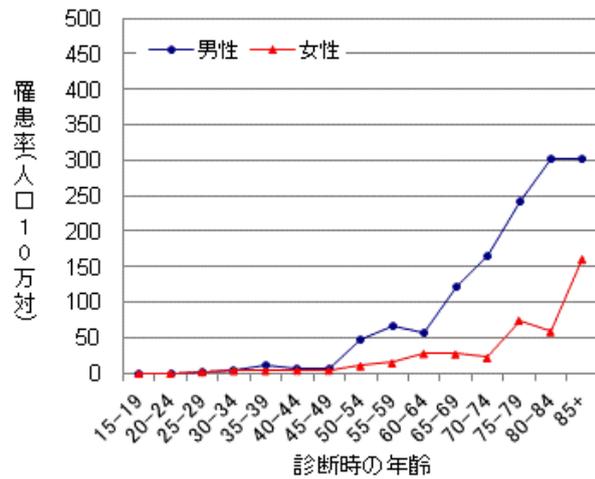
全部位（上皮内がんを含む）



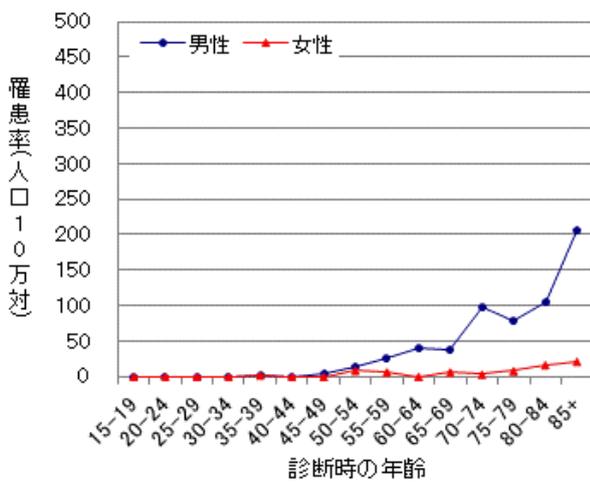
口腔・咽頭



胃



食道（上皮内がんを含まない）



食道（上皮内がんを含む）

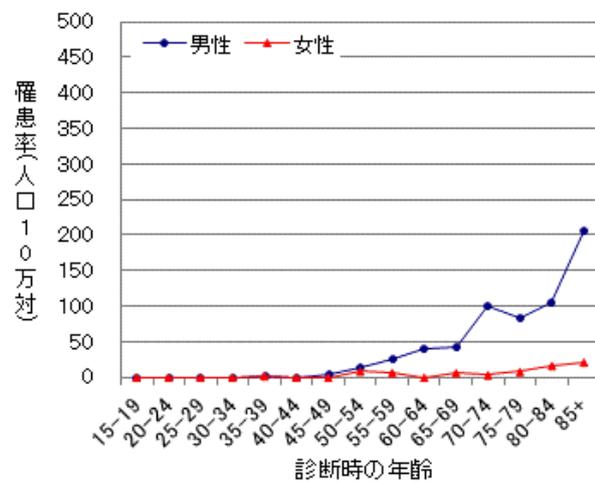
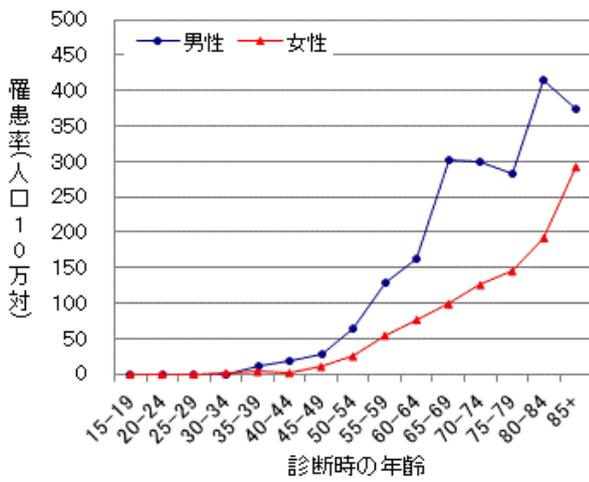
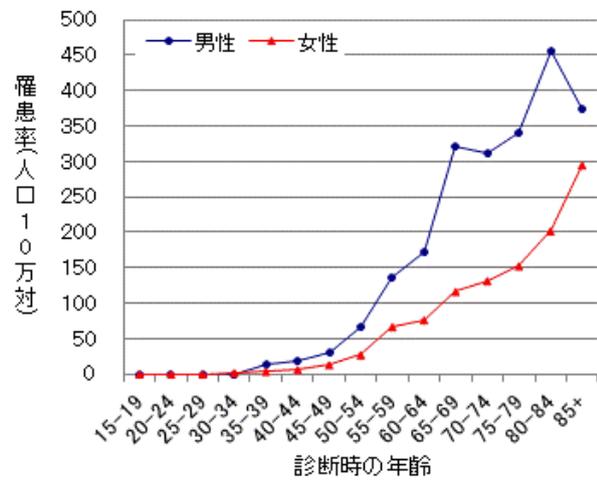


図 4-1 部位別年齢階級別罹患率：人口 10 万対 (表 3-A、表 3-B から作成)

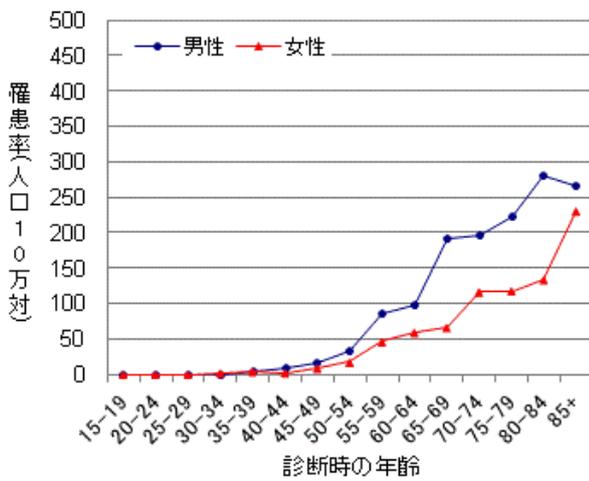
大腸（上皮内がんを含まない）



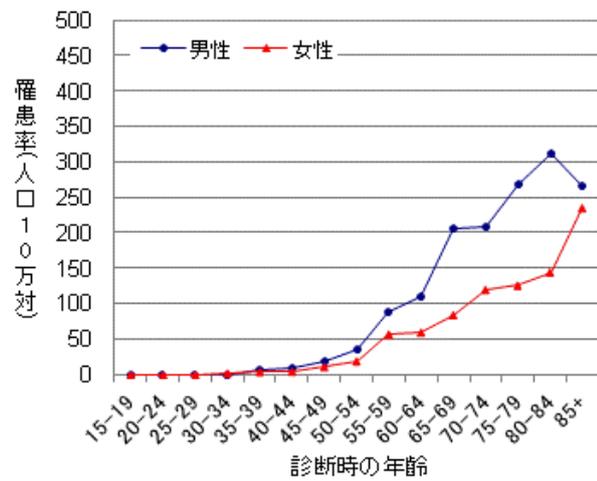
大腸（上皮内がんを含む）



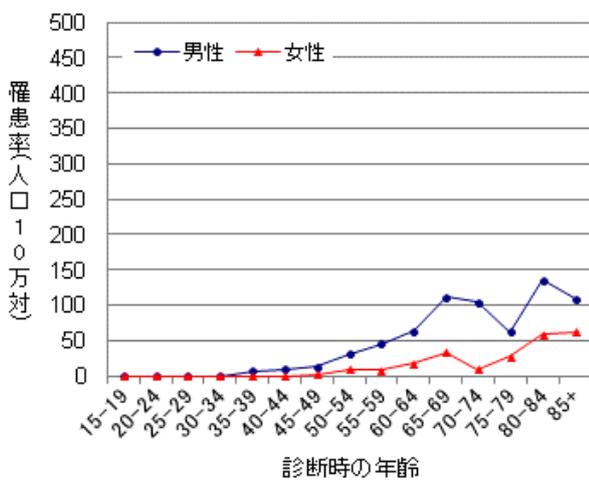
結腸（mがんを含まない）



結腸（mがんを含む）



直腸（mがんを含まない）



直腸（mがんを含む）

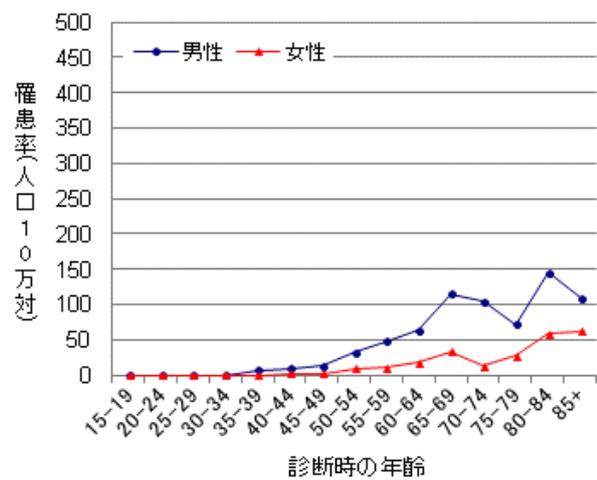


図 4-2 部位別年齢階級別罹患率：人口 10 万対（表 3-A、表 3-B から作成）

注） m がんについて：我が国の地域がん登録では、大腸（結腸及び直腸）の粘膜内がん（m がん）は上皮内がんとして扱う。

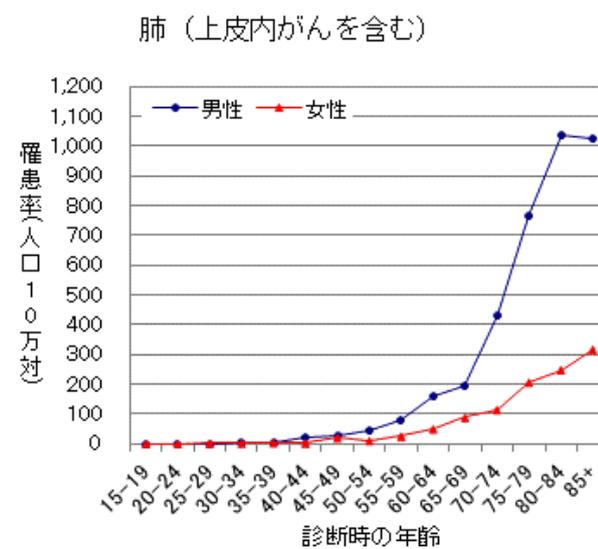
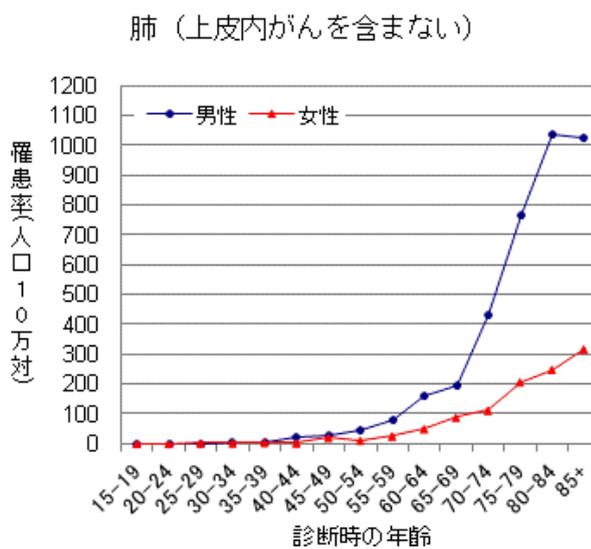
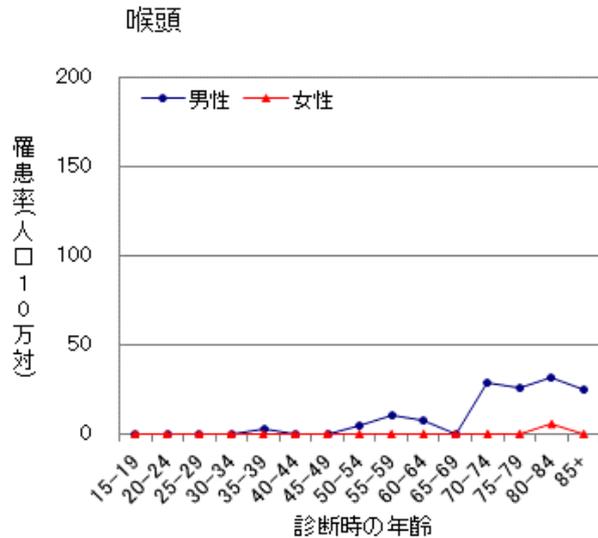
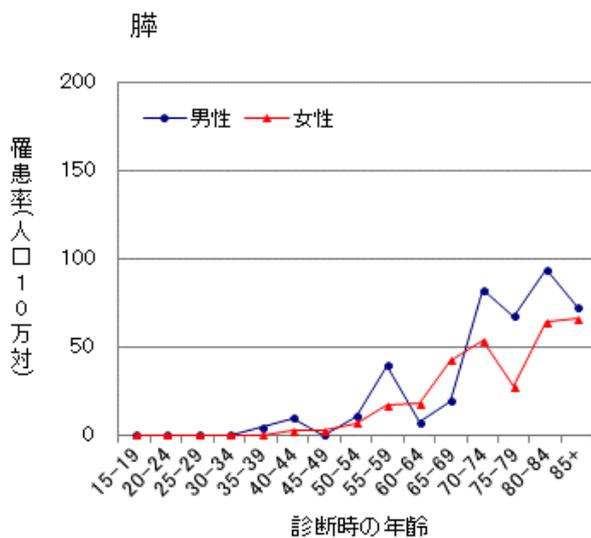
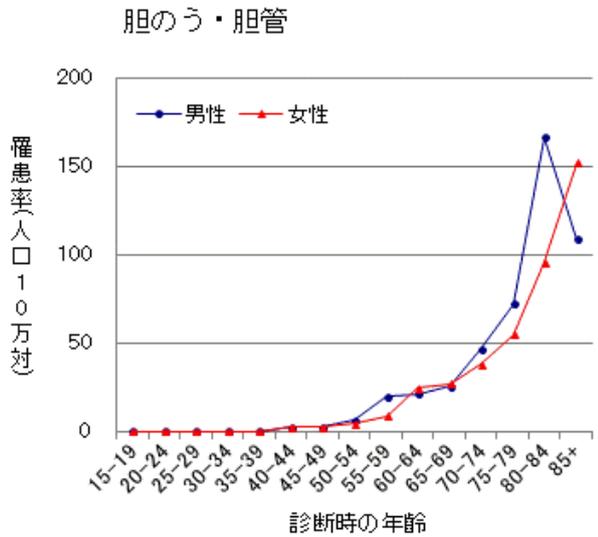
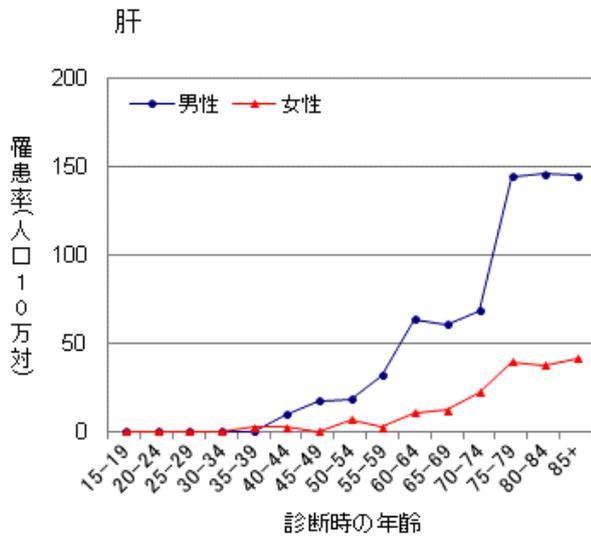


図 4-3 部位別年齢階級別罹患率：人口 10 万対 (表 3-A、表 3-B から作成)

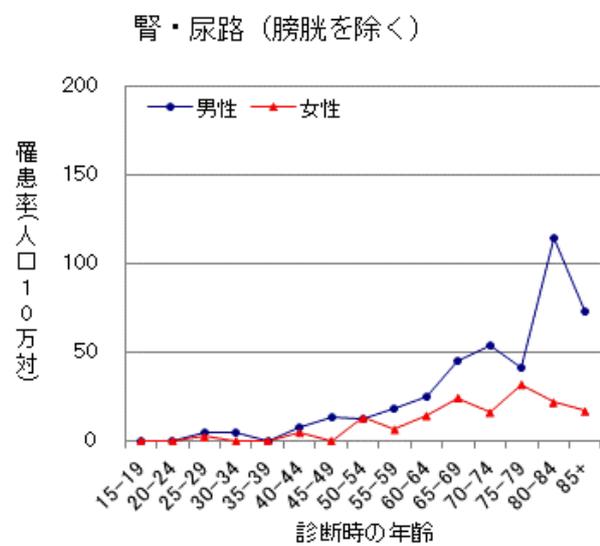
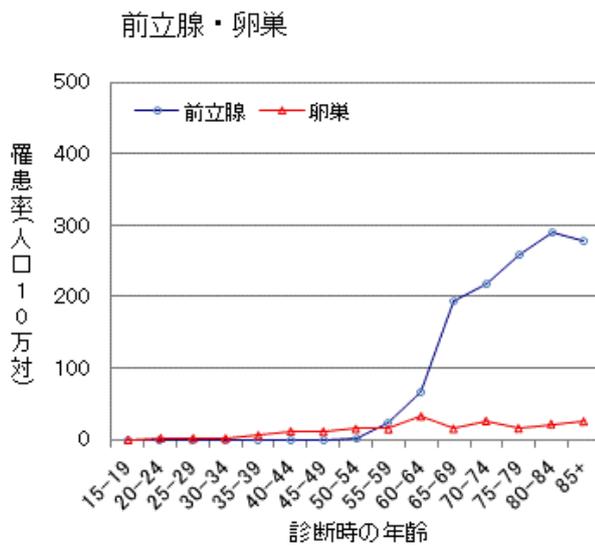
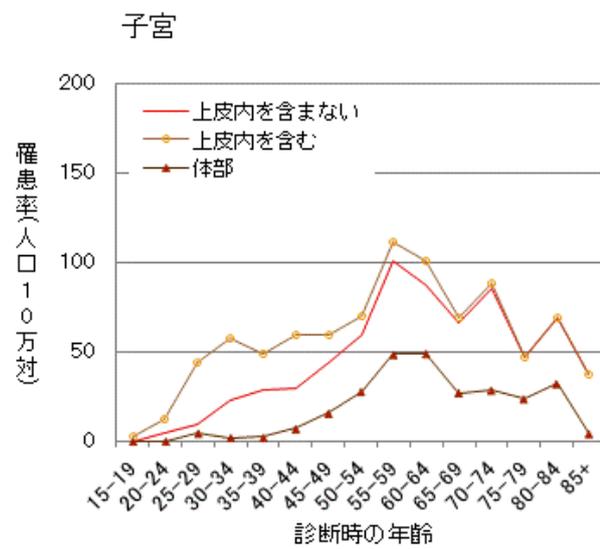
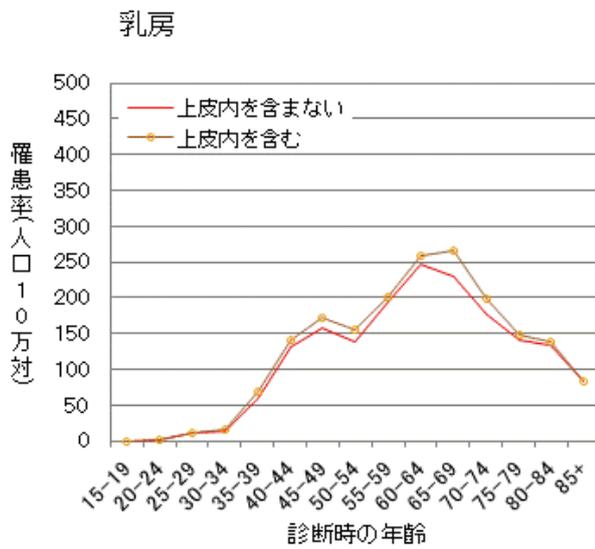
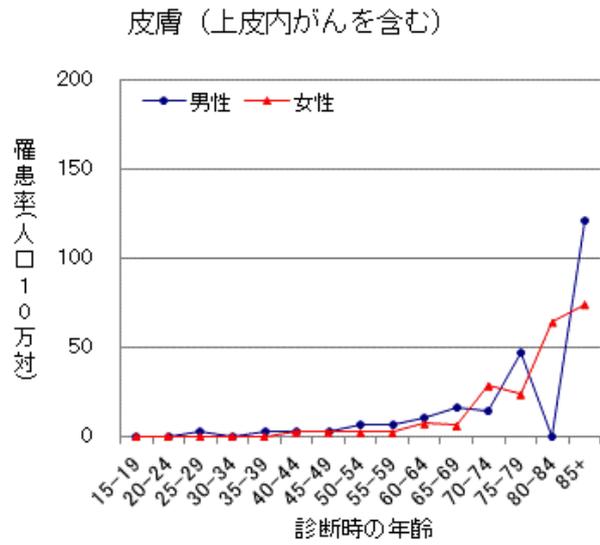
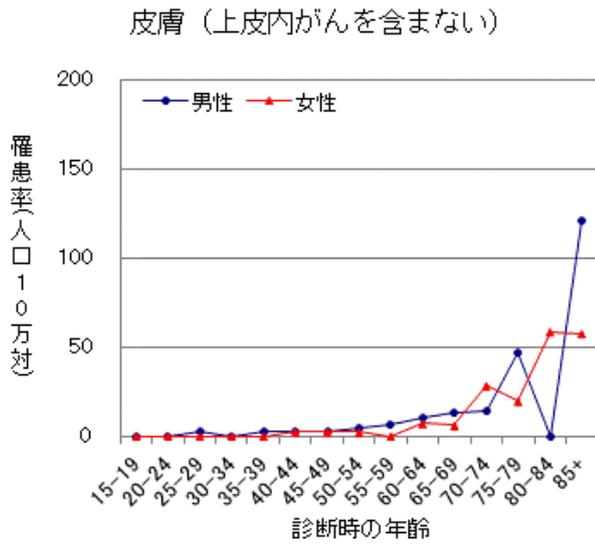


図 4-4 部位別年齢階級別罹患率：人口 10 万対（表 3-A、表 3-B から作成）

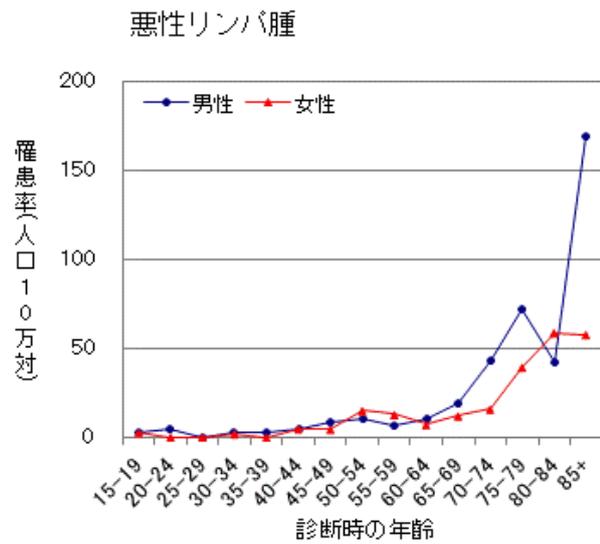
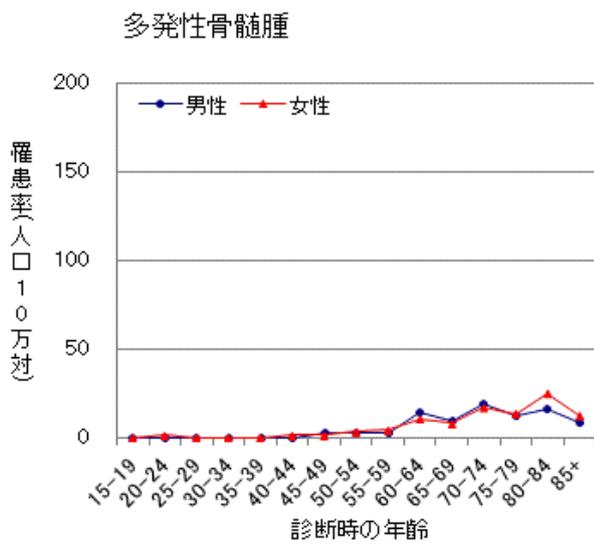
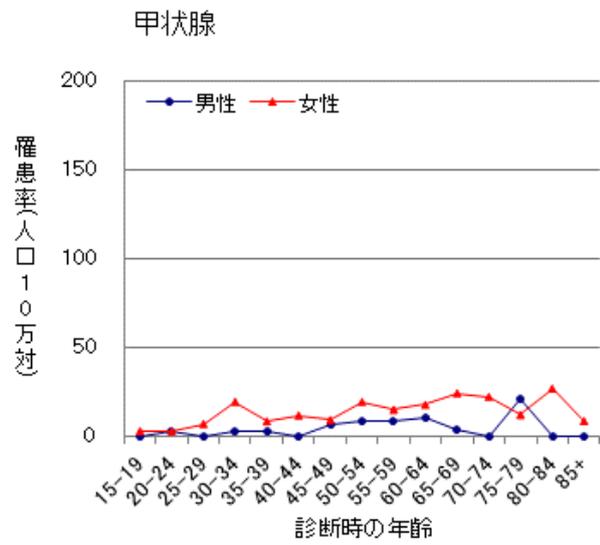
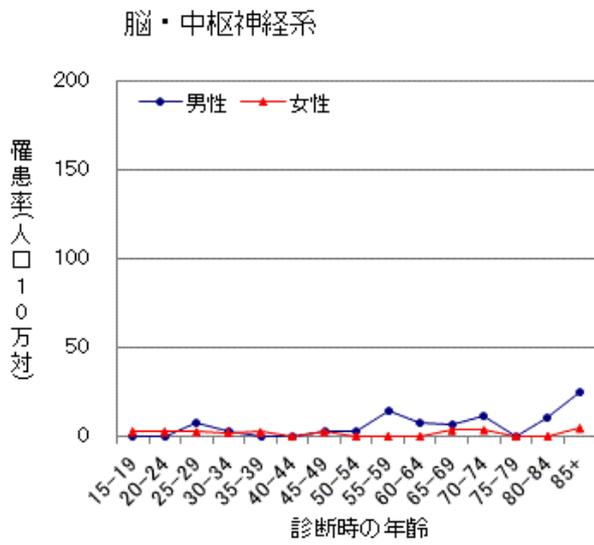
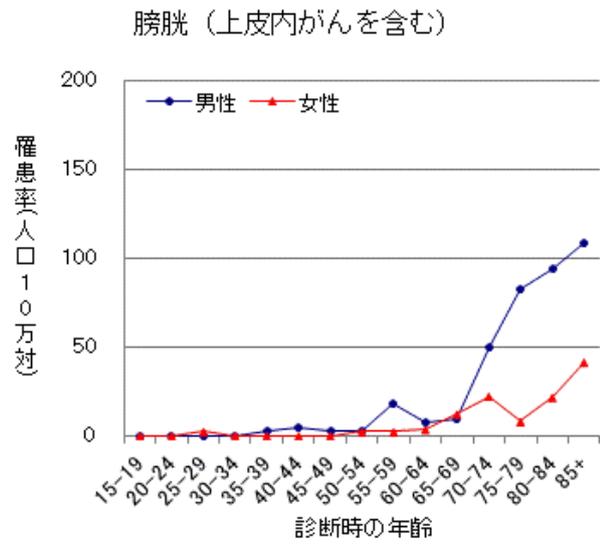
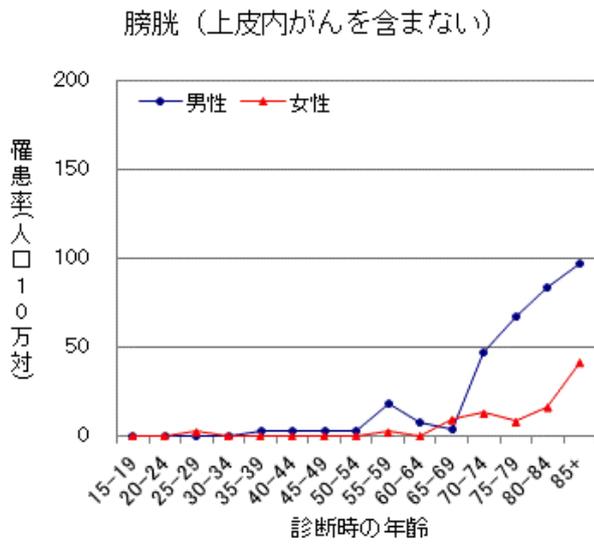


図 4-5 部位別年齢階級別罹患率：人口 10 万対 (表 3-A、表 3-B から作成)

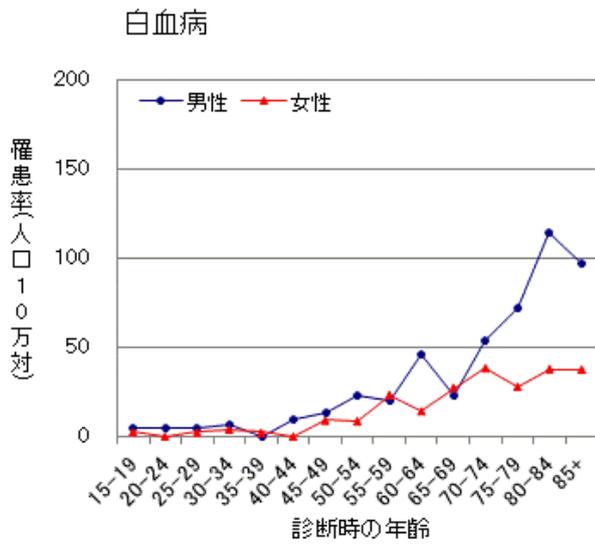


図 4-6 部位別年齢階級別罹患率：人口 10 万対 (表 3-A、表 3-B から作成)

沖縄県のがんの罹患の特徴

日本全体の推計値と比較して、本県のがん罹患率は概ね低く推移しているが、男女の白血病、男性の口腔・咽頭、女性の肺、皮膚、乳房、子宮については本県が高い値となった。

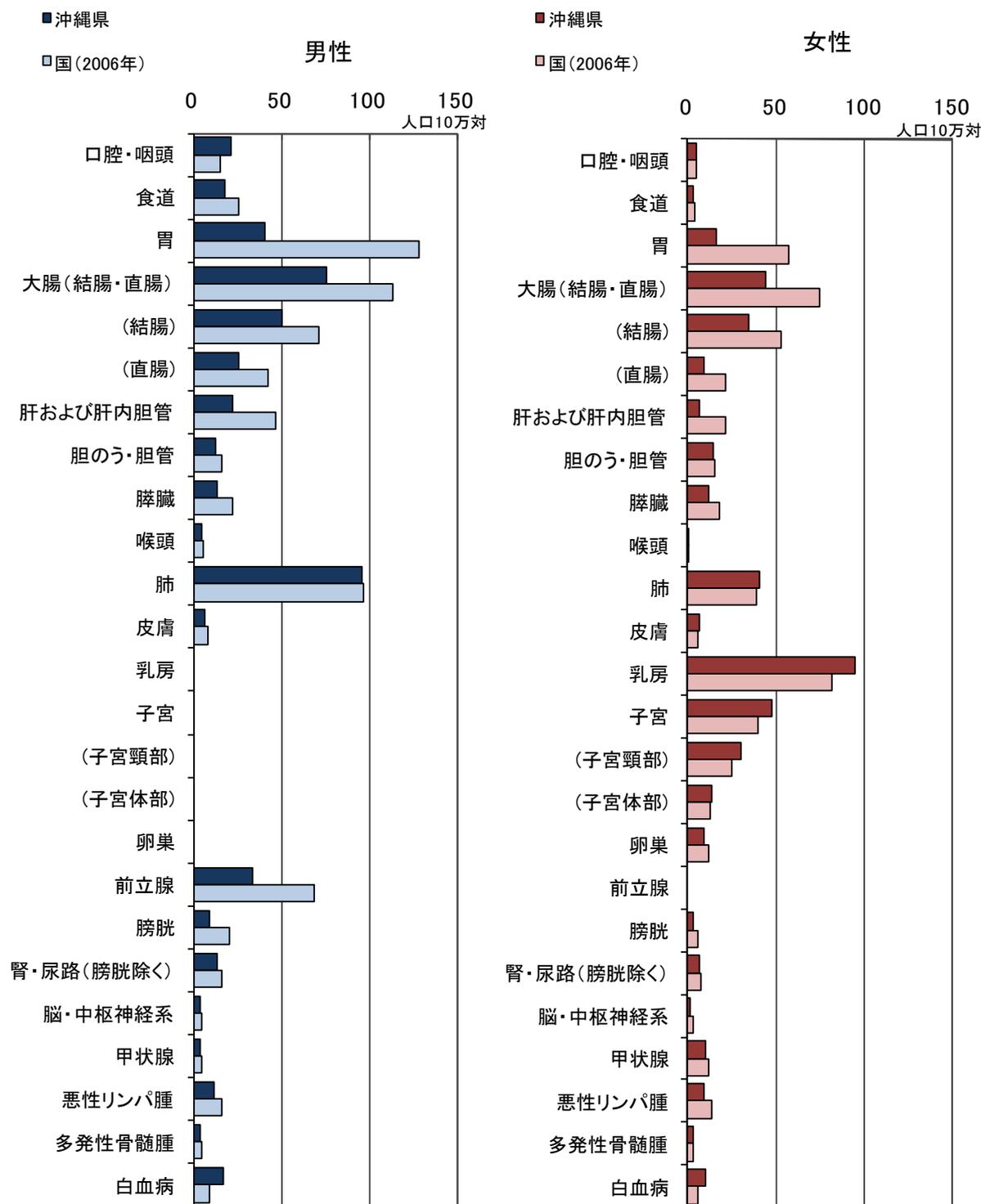


図5 部位別がん粗罹患率：人口10万対 (表1-A、表1-Bから作成)

国の値は、独立行政法人国立がん研究センター・がん対策情報センターによる、全国がん罹患モニタリング集計(MCIJ)より引用。

*大腸、結腸、直腸、乳房、子宮、子宮頸部については上皮内がんを含む。

罹患数の年次推移

表 1-1 罹患数 ; 部位別、性別、年別 — 男性

性別	男性										
罹患年	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	
全部位*	1,636	1,734	1,909	1,790	2,193	2,137	2,078	2,079	2,072	2,827	
口腔・咽頭	66	70	99	86	113	112	73	94	66	141	
食道*	108	88	105	75	79	99	103	82	75	118	
胃	207	230	207	210	220	246	254	233	259	272	
大腸*	207	213	249	279	357	307	297	362	364	508	
結腸*	142	149	140	183	214	192	180	241	235	335	
直腸*	65	65	111	96	147	115	118	123	132	173	
肝及び肝内胆管	88	102	114	83	128	119	95	106	130	147	
胆のう・胆管	46	47	64	49	75	62	63	64	82	81	
膵臓	47	53	59	44	61	75	56	61	66	90	
喉頭	27	20	29	20	26	26	17	18	9	28	
肺*	441	415	458	450	471	469	468	480	499	646	
皮膚*	26	31	35	29	33	20	30	29	10	41	
乳房*	3	3	1	1	2		1	1		0	
子宮*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
子宮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
子宮頸部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
子宮体部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
前立腺	79	122	121	132	171	192	178	176	127	225	
膀胱*	31	47	49	42	65	34	61	43	50	67	
腎・尿路	27	33	55	50	52	54	49	35	41	89	
脳・中枢神経系	21	21	17	26	19	30	26	29	26	25	
甲状腺	9	5	9	4	6	7	10	14	10	22	
悪性リンパ腫	42	46	66	48	60	68	59	51	45	73	
多発性骨髄腫	8	6	13	13	12	11	12	14	12	24	
白血病	55	88	67	66	83	90	89	74	68	111	

*上皮内がんを含む

2006年罹患集計までは沖縄県独自のがん登録システムにより登録。

2007年罹患集計より、全国標準の地域がん登録標準データベースシステムにより登録。

表 1-2 罹患数 ; 部位別、性別、年別 — 女性

性別	女性										
罹患年	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	
全部位*	1,316	1,321	1,549	1,564	1,803	1,898	1,799	1,949	1,580	2,554	
口腔・咽頭	33	23	21	36	41	26	27	28	14	34	
食道*	11	14	9	13	10	18	17	13	8	21	
胃	93	106	117	92	115	120	120	100	132	114	
大腸*	153	180	182	196	231	226	228	287	258	309	
結腸*	114	135	125	144	177	179	186	230	204	245	
直腸*	41	48	57	56	54	48	43	58	58	64	
肝及び肝内胆管	46	51	53	60	51	71	60	60	50	47	
胆のう・胆管	61	63	73	63	77	77	70	65	73	105	
膵臓	41	54	53	49	58	77	54	57	54	84	
喉頭	1	3	1	3		2	1	1		1	
肺*	181	196	186	183	219	213	214	220	228	284	
皮膚*	49	38	42	43	48	58	51	40	26	53	
乳房*	139	132	284	291	306	373	411	503	300	667	
子宮*	182	134	195	216	228	211	151	212	72	333	
子宮	148	104	154	159	163	162	124	190	70	249	
子宮頸部	92	64	89	106	91	110	73	116	30	128	
子宮体部	44	28	54	46	63	46	41	64	25	95	
卵巣	44	27	38	46	58	49	30	30	32	66	
前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
膀胱*	14	13	31	25	21	17	23	30	30	31	
腎・尿路	13	23	15	25	26	36	27	26	27	46	
脳・中枢神経系	18	16	20	23	26	31	23	28	28	12	
甲状腺	34	37	30	17	33	39	30	37	24	75	
悪性リンパ腫	48	42	51	30	56	55	45	48	41	65	
多発性骨髄腫	8	13	11	10	16	15	16	15	8	24	
白血病	43	72	55	58	80	75	75	58	60	75	

*上皮内がんを含む

2006年罹患集計までは沖縄県独自のがん登録システムにより登録。

2007年罹患集計より、全国標準の地域がん登録標準データベースシステムにより登録。

罹患率の年次推移

表 2-1 粗罹患率 ; 部位別、性別、年別 - (人口 10 万人あたり) 男性

性別	男性									
罹患年	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位*	256.2	269.6	294.7	274.5	334.2	323.7	312.8	311	308	418.7
口腔・咽頭	10.3	10.9	15.3	13.2	17.2	17	11	14.1	9.8	20.8
食道*	16.9	13.7	16.2	11.5	12	15	15.5	12.3	11.2	17.5
胃	32.4	35.8	32	32.2	33.5	37.3	38.2	34.9	38.5	40.3
大腸*	32.4	33.1	38.4	42.8	54.4	46.5	44.7	54.2	54.1	75.2
結腸*	22.2	23.2	21.6	28.1	32.6	29.1	27.1	36.1	34.9	49.6
直腸*	10.2	10.1	17.1	14.7	22.4	17.4	17.8	18.4	19.6	25.6
肝及び肝内胆管	13.8	15.9	17.6	12.7	19.5	18	14.3	15.9	19.3	21.8
胆のう・胆管	7.2	7.3	9.9	7.5	11.4	9.4	9.5	9.6	12.2	12
膵臓	7.4	8.2	9.1	6.7	9.3	11.4	8.4	9.1	9.8	13.3
喉頭	4.2	3.1	4.5	3.1	4	3.9	2.6	2.7	1.3	4.1
肺*	69.1	64.5	70.7	69	71.8	71	70.4	71.8	74.2	95.7
皮膚*	4.1	4.8	5.4	4.4	5	3	4.5	4.3	1.5	6.1
乳房*	0.5	0.5	0.2	0.2	0.3	0	0.2	0.1	0	0
子宮*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子宮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子宮頸部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子宮体部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前立腺	12.4	19	18.7	20.2	26.1	29.1	26.8	26.3	18.9	33.3
膀胱*	4.9	7.3	7.6	6.4	9.9	5.1	9.2	6.4	7.4	9.9
腎・尿路	4.2	5.1	8.5	7.7	7.9	8.2	7.4	5.2	6.1	13.2
脳・中枢神経系	3.3	3.3	2.6	4	2.9	4.5	3.9	4.3	3.9	3.7
甲状腺	1.4	0.8	1.4	0.6	0.9	1.1	1.5	2.1	1.5	3.3
悪性リンパ腫	6.6	7.2	10.2	7.4	9.1	10.3	8.9	7.6	6.7	10.8
多発性骨髄腫	1.3	0.9	2	2	1.8	1.7	1.8	2.1	1.8	3.6
白血病	8.6	13.7	10.3	10.1	12.7	13.6	13.4	11.1	10.1	16.4

*上皮内がんを含む

2006 年罹患集計までは沖縄県独自のがん登録システムにより登録。

2007 年罹患集計より、全国標準の地域がん登録標準データベースシステムにより登録。

表 2-2 粗罹患率 ; 部位別、性別、年別 - (人口 10 万人あたり) 女性

性別	女性									
罹患年	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位*	198.9	198.3	231.1	231.7	265.4	277.5	261.3	281.2	226.5	364.4
口腔・咽頭	5	3.5	3.1	5.3	6	3.8	3.9	4	2	4.9
食道*	1.7	2.1	1.3	1.9	1.5	2.6	2.5	1.9	1.1	3
胃	14.1	15.9	17.5	13.6	16.9	17.5	17.4	14.4	18.9	16.3
大腸*	23.1	27	27.2	29	34	33	33.1	41.4	37	44.1
結腸*	17.2	20.3	18.6	21.3	26.1	26.2	27	33.2	29.2	35
直腸*	6.2	7.2	8.5	8.3	7.9	7	6.2	8.4	8.3	9.1
肝及び肝内胆管	7	7.7	7.9	8.9	7.5	10.4	8.7	8.7	7.2	8.4
胆のう・胆管	9.2	9.5	10.9	9.3	11.3	11.3	10.2	9.4	10.5	6.7
膵臓	6.2	8.1	7.9	7.3	8.5	11.3	7.8	8.2	7.7	15
喉頭	0.2	0.5	0.1	0.4	0	0.3	0.1	0.1	0	0.1
肺*	27.4	29.4	27.7	27.1	32.2	31.1	31.1	31.7	32.7	40.4
皮膚*	7.4	5.7	6.3	6.4	7.1	8.5	7.4	5.8	3.7	6.6
乳房*	21	19.8	42.4	43.1	45	54.5	59.7	72.6	43	95.2
子宮*	27.5	20.1	29.1	32	33.6	30.8	21.9	30.6	10.3	47.5
子宮	22.4	15.6	23	23.6	24	23.7	18	27.4	10	35.6
子宮頸部	13.9	9.6	13.3	15.7	13.4	16.1	10.6	16.7	4.3	18.3
子宮体部	6.6	4.2	8.1	6.8	9.3	6.7	6	9.2	3.6	13.6
卵巣	6.6	4.1	5.7	6.8	8.5	7.2	4.4	4.3	4.6	9.4
前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
膀胱*	2.1	2	4.6	3.7	3.1	2.5	3.3	4.3	4.3	3.4
腎・尿路	2	3.5	2.2	3.7	3.8	5.3	3.9	3.8	3.9	6.7
脳・中枢神経系	2.7	2.4	3	3.4	3.8	4.5	3.3	4	4	1.7
甲状腺	5.1	5.6	4.5	2.5	4.9	5.7	4.4	5.3	3.4	10.7
悪性リンパ腫	7.3	6.3	7.6	4.4	8.2	8	6.5	6.9	5.9	9.3
多発性骨髄腫	1.2	2	1.6	1.5	2.4	2.2	2.3	2.2	1.1	3.4
白血病	6.5	10.8	8.2	8.6	11.8	11	10.9	8.4	8.6	10.7

*上皮内がんを含む

2006 年罹患集計までは沖縄県独自のがん登録システムにより登録。

2007 年罹患集計より、全国標準の地域がん登録標準データベースシステムにより登録。

がん罹患（年齢調整罹患率）の年次推移

年齢調整罹患率において、全国との推計値と部位別、性別、年次推移で比較した。

本県の年齢調整罹患率は、全国と比べて全部位、胃、大腸、肝臓、前立腺では概ね低く推移しているが、肺については本県が全国よりやや高い値を示した。乳房、子宮については、部分的に本県が全国より高い値を示した。前立腺、乳房については、増加基調にあった。男性の大腸と肝臓については、近年増加傾向にある。

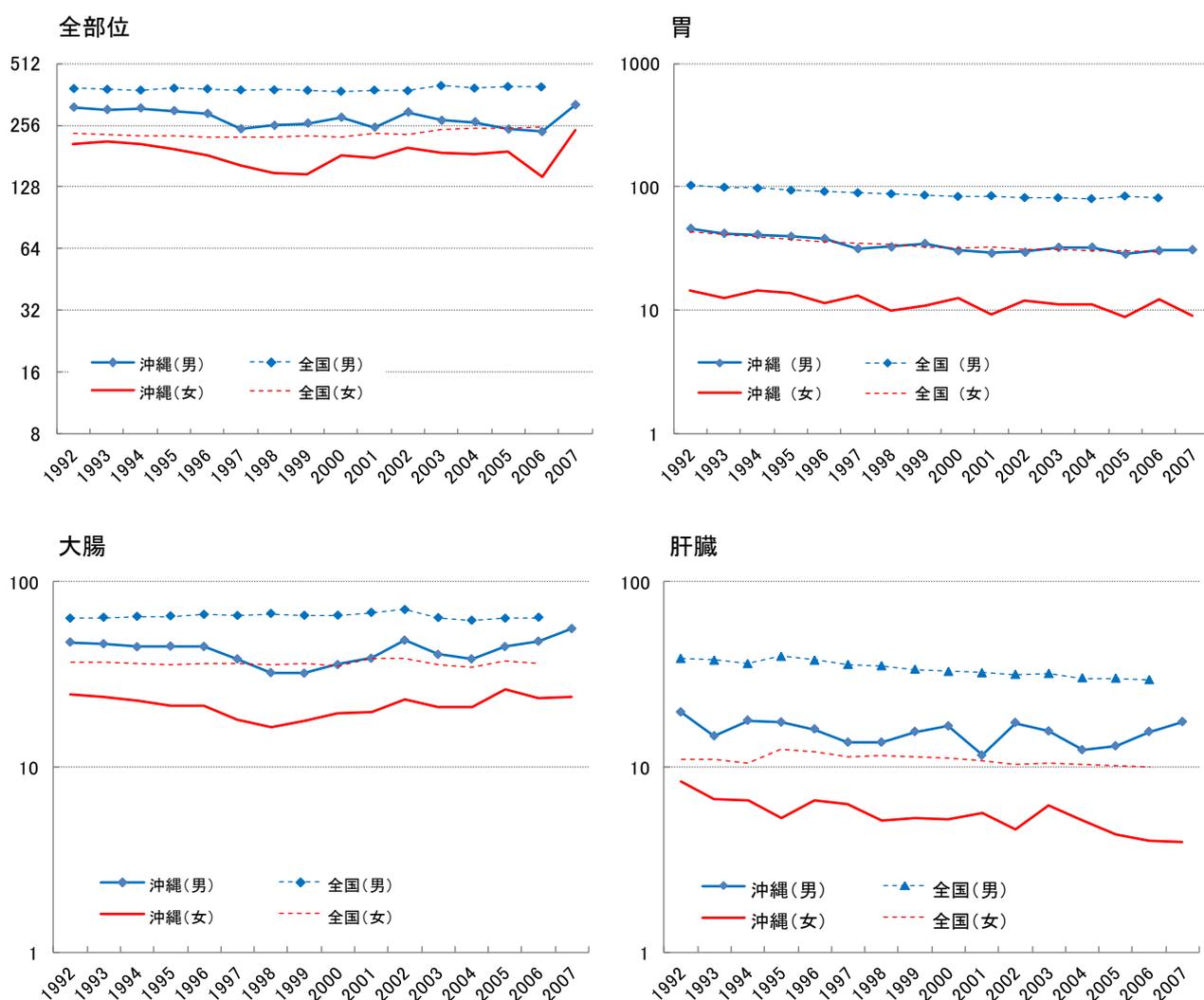


図 6-1 部位別年齢調整罹患率年次推移：基準人口：日本人人口（表 1-A、表 1-B、他から作成）

- ※ 年齢調整罹患率は、1985年日本人人口を基準とした。
- ※ 全部位、胃、大腸、肝臓、肺、前立腺は上皮内がんを除く。
- ※ 乳房、子宮については上皮内がんを含む。

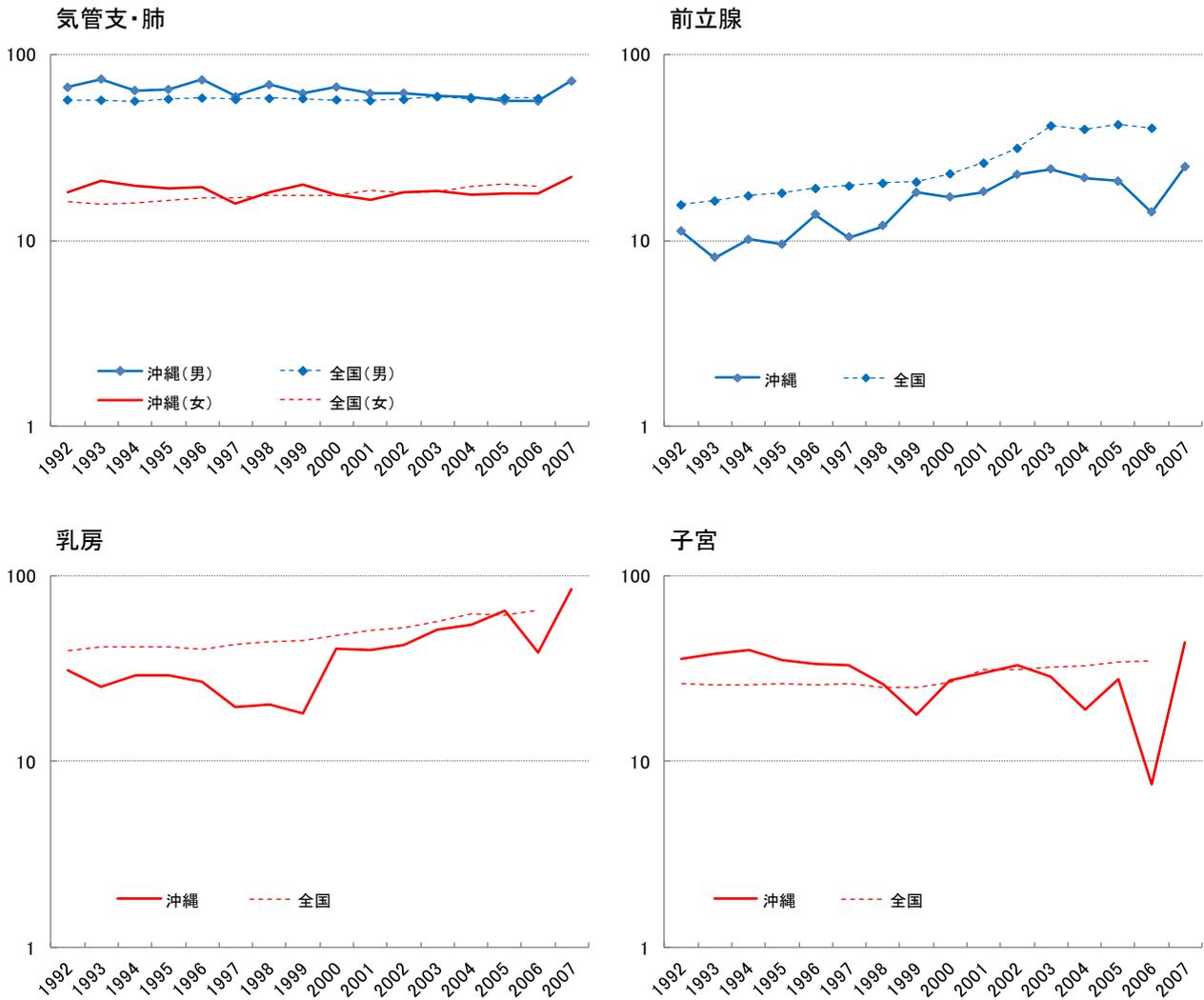


図 6-2 部位別年齢調整罹患率年次推移：基準人口：日本人口（表 1-A、表 1-B、他から作成）

- ※ 年齢調整罹患率は、1985年日本人口を基準とした。
- ※ 全部位、胃、大腸、肝臓、肺、前立腺は上皮内がんを除く。
- ※ 乳房、子宮については上皮内がんを含む。

発見経緯

一般に住民検診が実施されている胃、大腸、肺、乳房、子宮頸部において、がん検診もしくは健康診断、人間ドックが発見の契機となった症例の割合は、胃 19.3%、大腸 12.9%、肺 19.5%、乳房 24.6%、子宮頸部 44.8%であった。前立腺では、がん検診・健康診断・人間ドックが発見の契機であった症例の割合は 11.5%であった。肝・肝内胆管において、他疾患の経過観察中の発見が多いのは、肝炎や肝硬変の治療中の発見によると考えられる。

その他・不明が顕著に多い理由として、がん検診等で、診断機関ががんを発見後、治療機関（琉球大学医学部附属病院、各県立病院等）への紹介が多いことなどが理由の一つとして挙げられる。また、他の理由として、患者による有訴受診（疼痛、出血などにより医療機関へ受診）が推測される。その他・不明の割合が減少し、検診等で発見された割合の増加が望まれる。

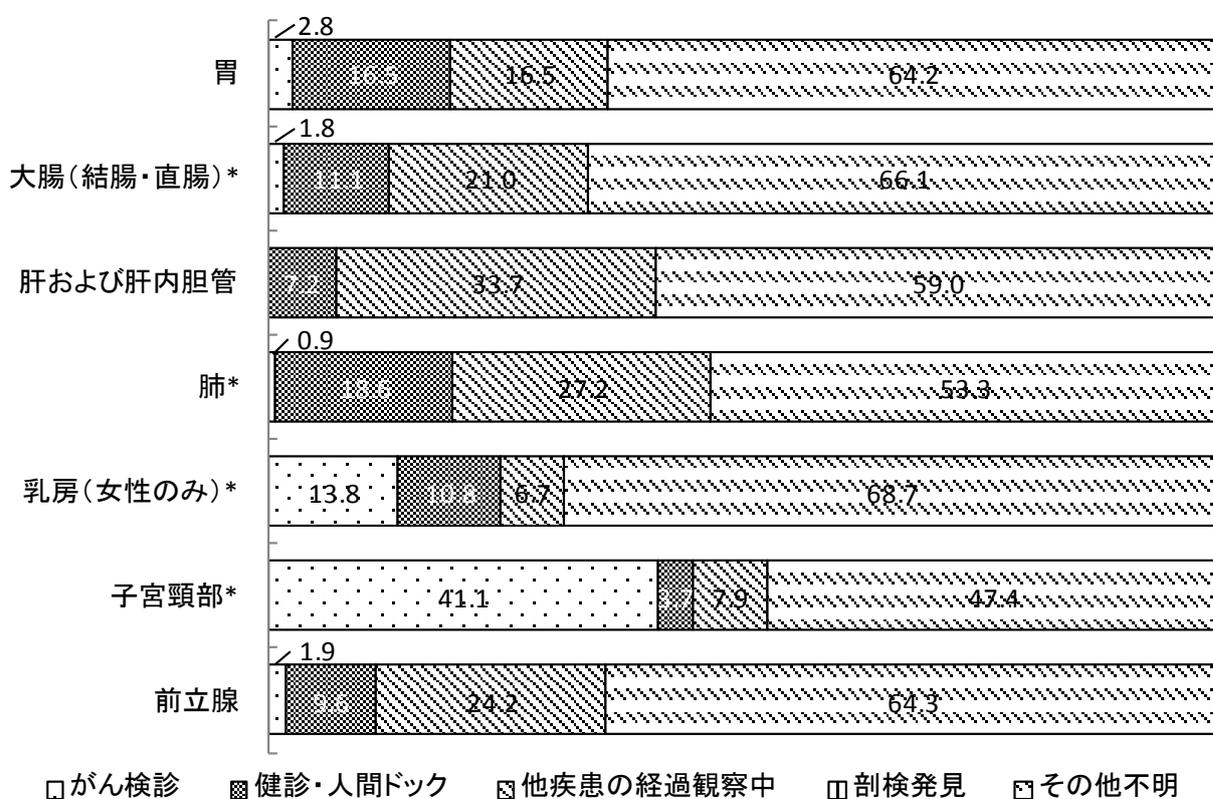


図 7 部位別発見経緯 (%) : 対象は DCO を除く届出患者 (表 4-A、表 4-B から作成)

*上皮内がんを含む

病期

胃、結腸、直腸、乳房、子宮、前立腺など、一般的にがん検診が実施されている部位においては、発見時の病期が上皮内がん、限局がんの割合が高い。一方、肺は、がん検診が実施されている部位ではあるが、発見時に遠隔転移があった割合が限局がんより高い結果となった。胆のう・胆管、膵臓といった腫瘍が比較的大きくなるまで自覚症状の出にくい部位では、発見時に進行がん（隣接臓器浸潤、遠隔転移）であった割合が高い。

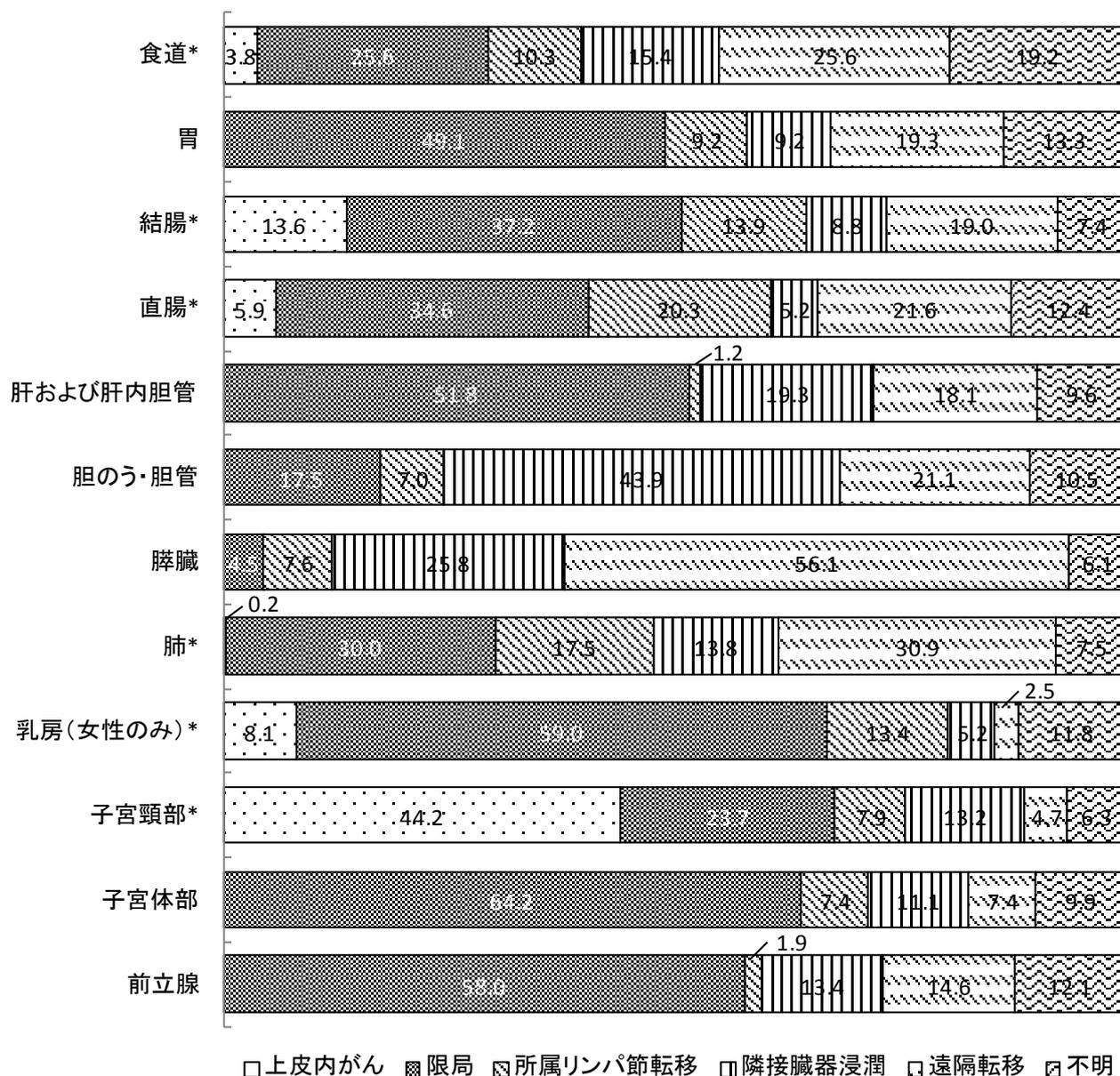


図 8 部位別発見時の病期 (%) : 対象は DCO を除く届出患者 (表 5-A、表 5-B から作成)

*上皮内がんを含む

胃の限局には、m がんを含む。

結腸・直腸の上皮内は、m がんまでを指す。

初回治療の方法

胃、大腸などの消化管、乳房、子宮（頸部、体部）などでは、手術などの外科的治療の割合が高い。口腔・咽頭、食道では、薬剤や放射線による治療も比較的多く行われている。肺では、手術と薬剤（化学療法）が同じ程度行われている。

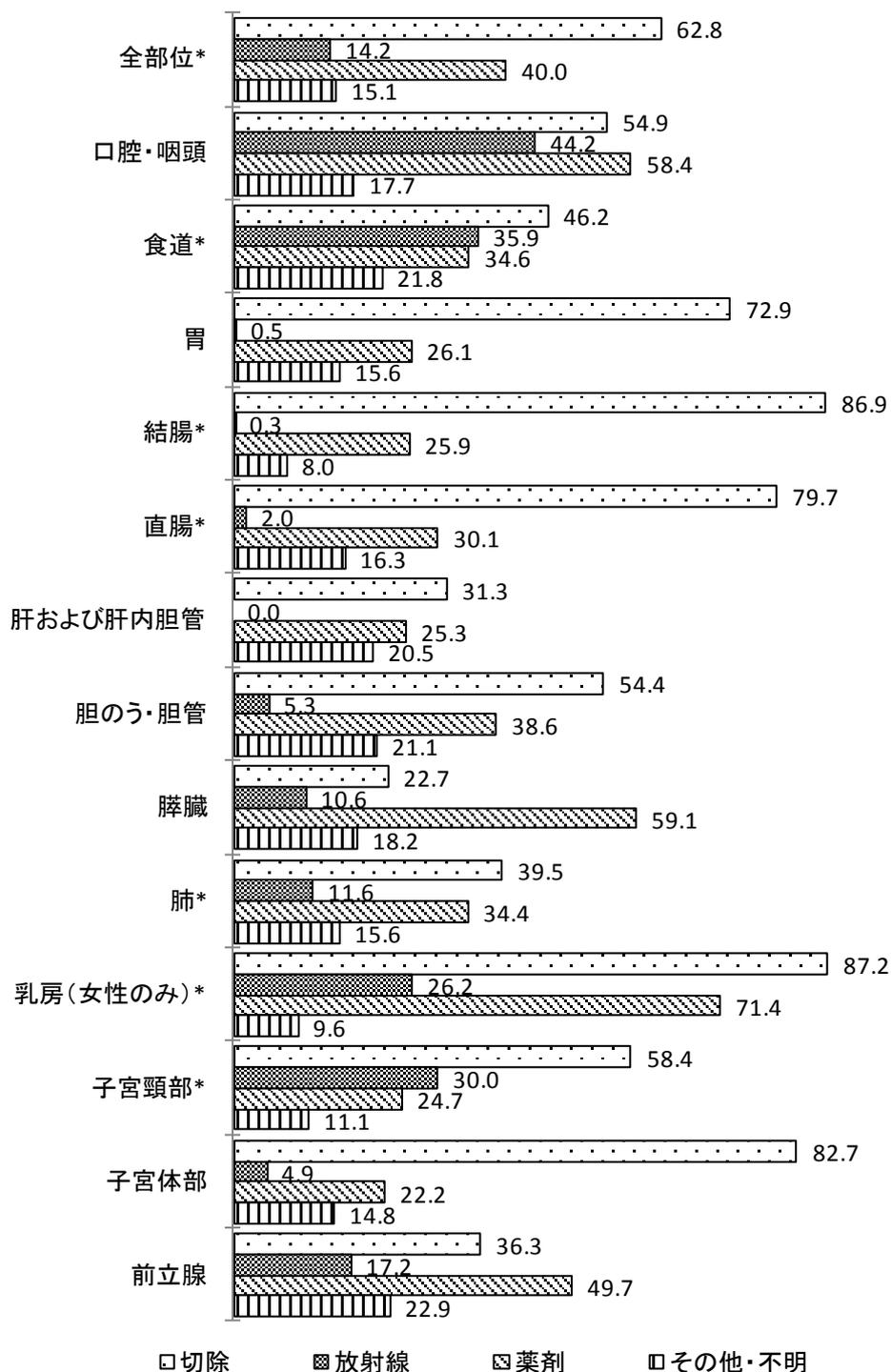


図9 初回治療の方法 (%) : 対象は DCO を除く届出患者 (表 6-A、表 6-B から作成)

*上皮内がんを含む

切除には、外科的、体腔鏡的、内視鏡的手術を含む。

薬剤には、化学療法、免疫療法、内分泌療法を含む。

死亡の概要

2007年に沖縄県において、男性1,553人、女性1,060人の、合計2,613人の方が、がんを原因として死亡された。部位別では、男女ともに肺がんが最も多かった。男性では肺がんにつき、胃、結腸、肝臓、前立腺、白血病と続いた。女性では、肺がんが続いて、結腸、乳房、胆のう・胆管、膵臓、子宮と続いた。

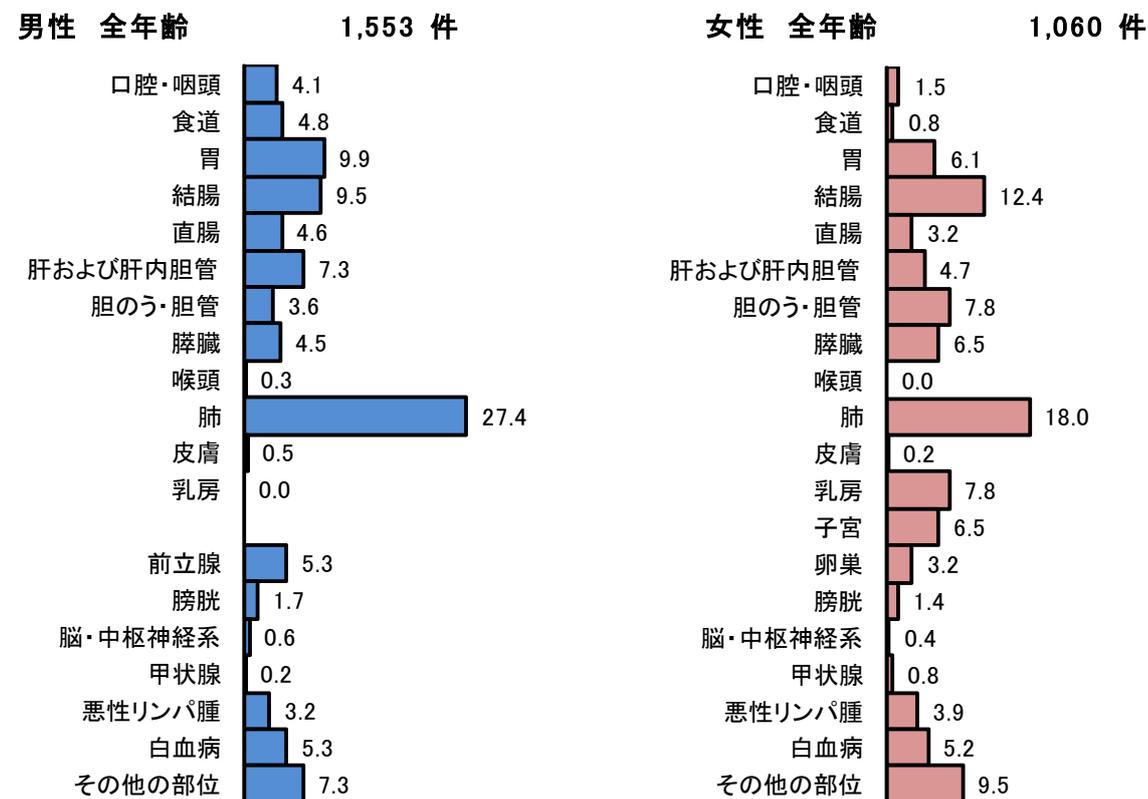


図 10 部位内訳 (%) (表 9 から作成)

国の値は、独立行政法人国立がん研究センター・がん対策情報センターがん情報サービス web データ及び人口動態統計（厚生労働省大臣官房統計情報部編）より引用。（<http://ganjoho.jp/public/index.html>）

年齢別に見たがんの死亡

男女ともに沖縄県で2007年にがんで死亡された方の2/3以上が65歳以上の方であった。ほとんどあらゆる部位のがんは、年齢が高くなるほどかかりやすくなるため、がんによる死亡者も高齢者が多い。40-64歳のがんによる死亡は、男性では肺がん、女性では乳がんが多い。主ながんの年齢階級別死亡率をみると、肺がんは男性の65歳以上と女性の70歳以上で急激な増加傾向にある。

なお、皮膚、口腔・咽頭、喉頭、腎・尿路（膀胱除く）、脳・中枢神経系、甲状腺及び多発性骨髄腫について、死亡はなかった。

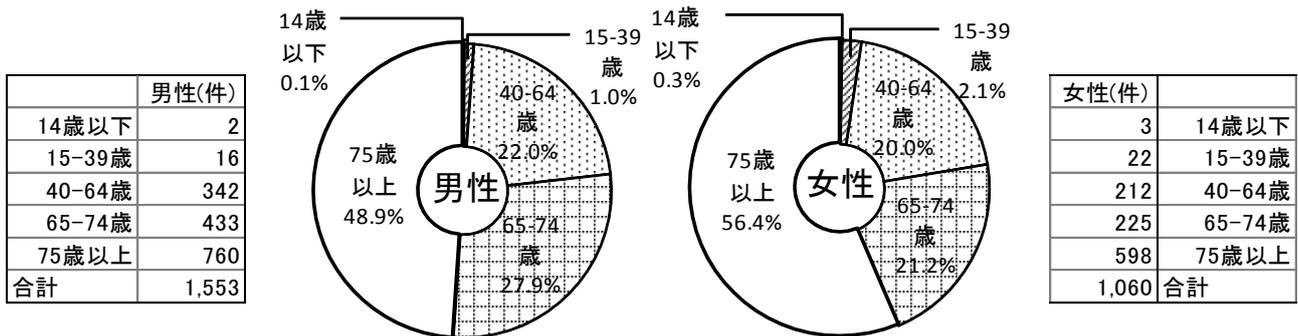


図 11 年齢内訳 (%) (表 9 から作成)

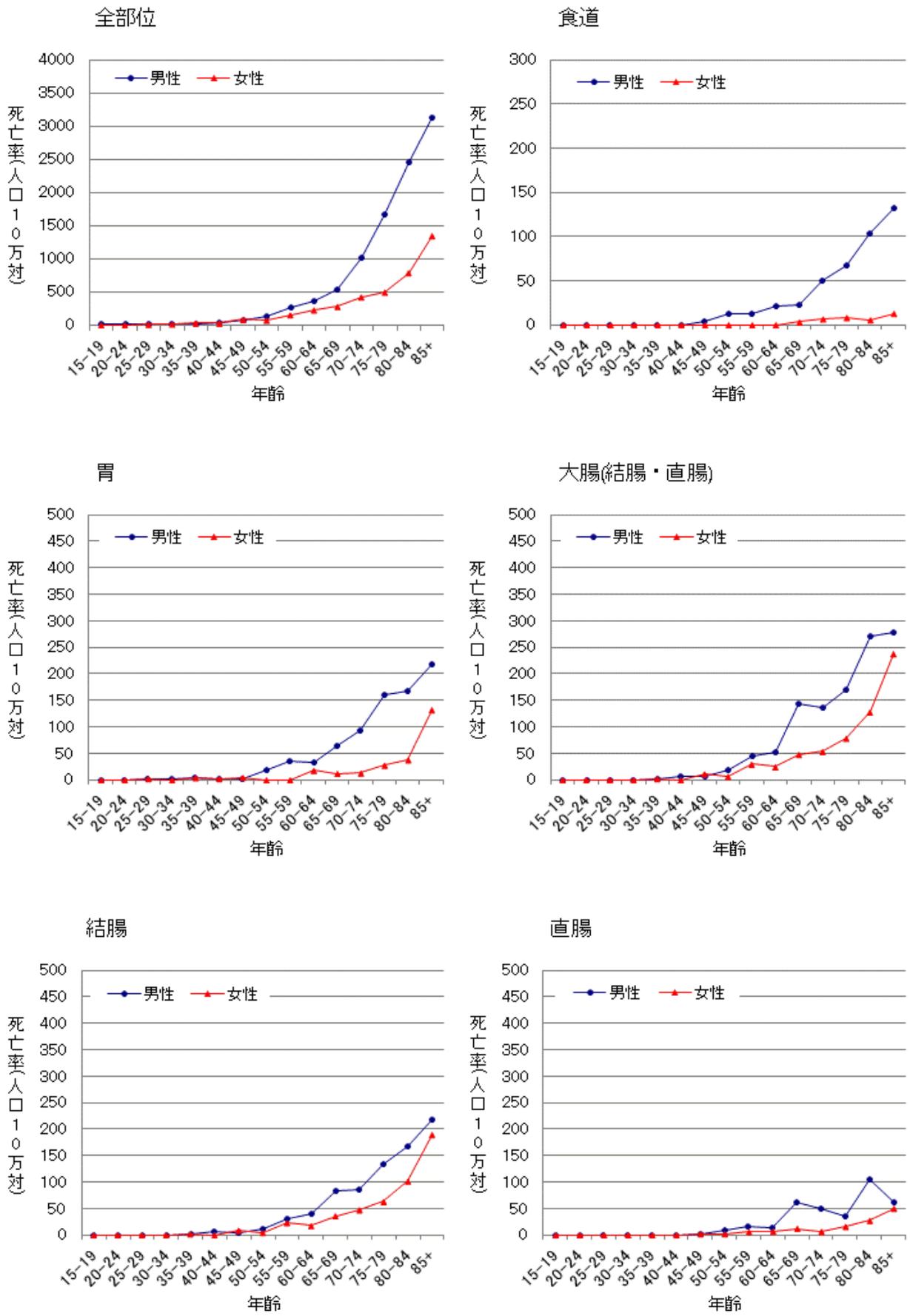


図 12-1 部位別年齢階級別死亡率：人口 10 万対 (表 11 から作成)

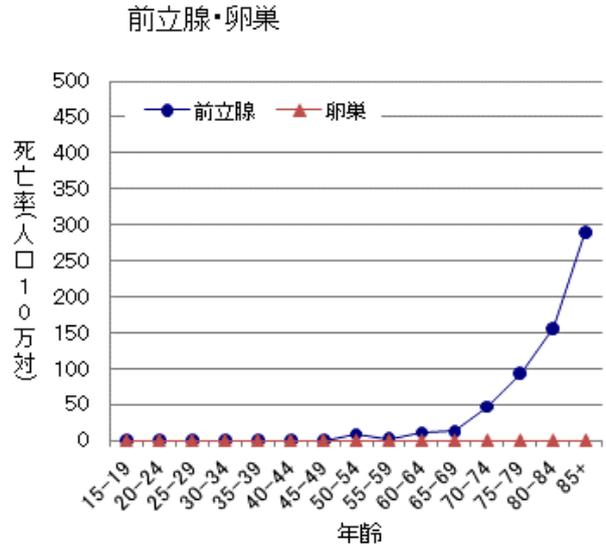
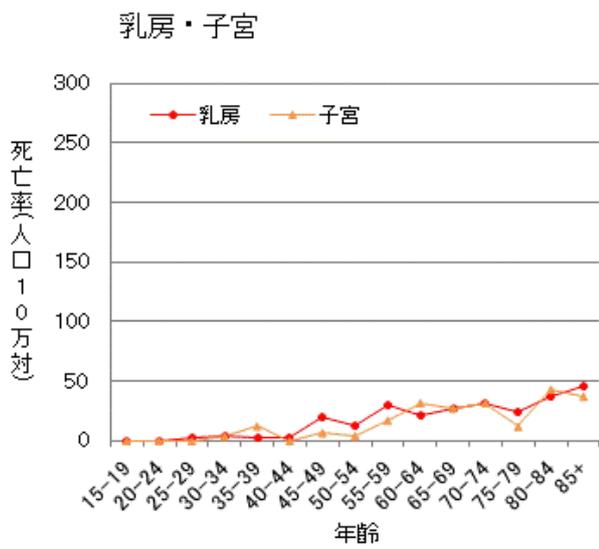
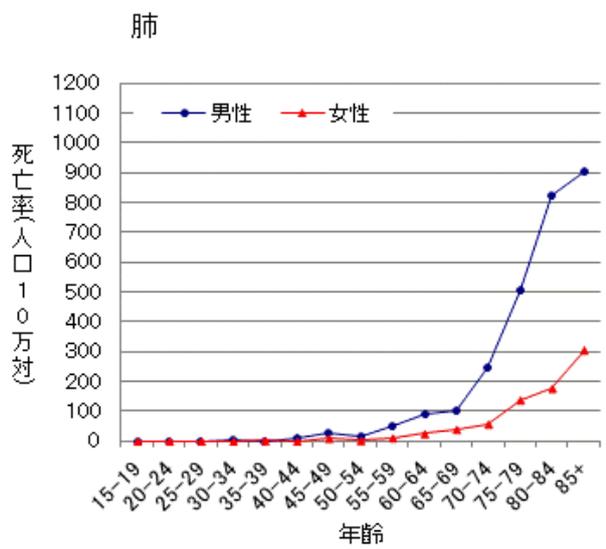
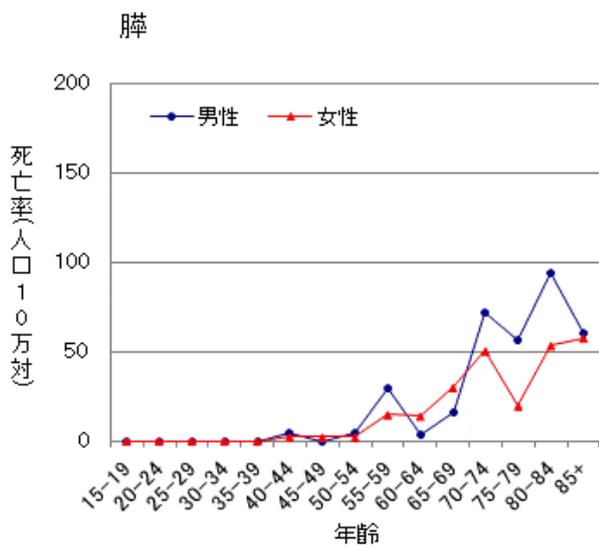
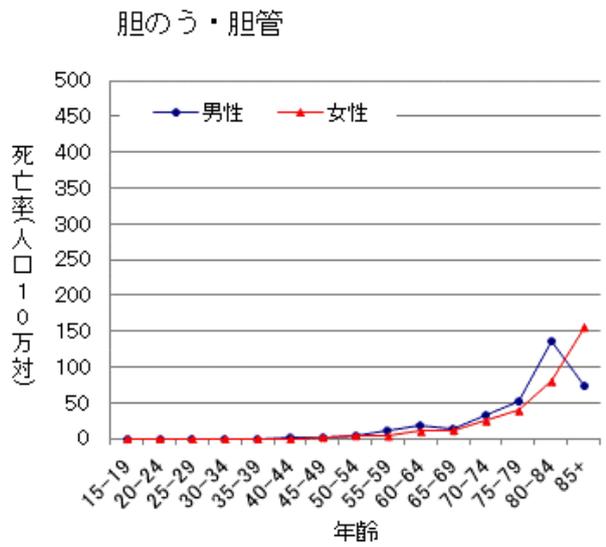
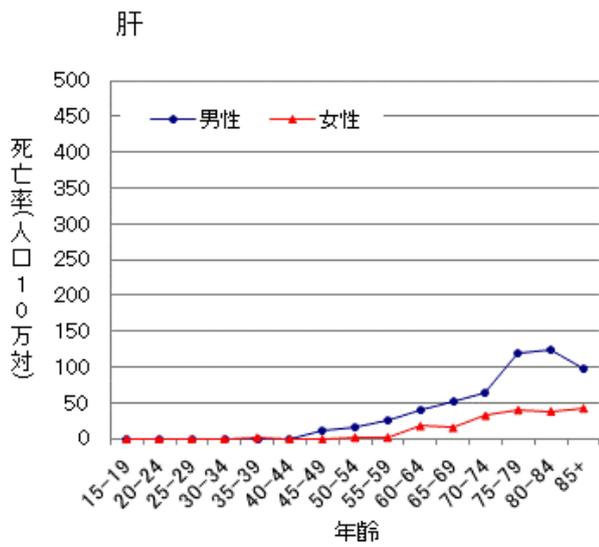
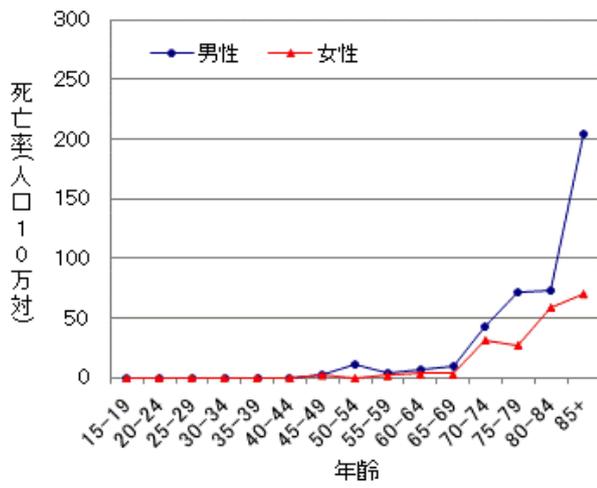


図 12-2 部位別年齢階級別死亡率：人口 10 万対 (表 11 から作成)

悪性リンパ腫



白血病

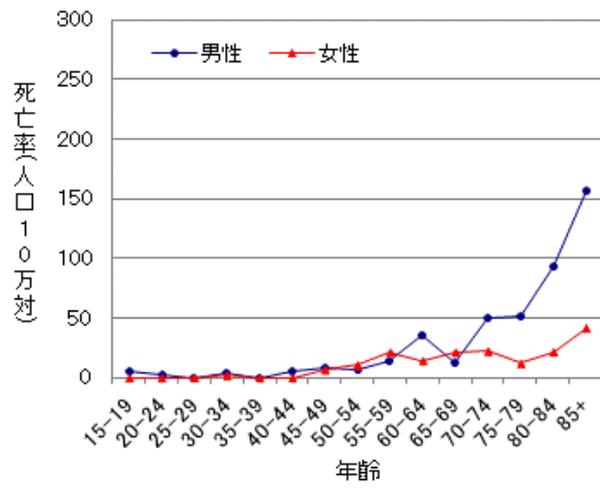


図 12-3 部位別年齢階級別死亡率：人口 10 万対 (表 11 から作成)

沖縄県のがんの死亡の特徴

男性の口腔・咽頭、女性の子宮および男女の白血病を除く部位において、日本全体の推計値より本県のがん死亡率が低い結果となった。特に、男女の胃、肝および肝内胆管において、全国と比較して顕著に低い値であった。

本県で最も死亡率（人口 10 万人対）が高いのは、男女とも肺がん（63.0、27.2）であった。肺がんの次は男女とも大腸（32.4、23.5）、胃（男性、22.7）、乳房（女性、11.8）と続いた。

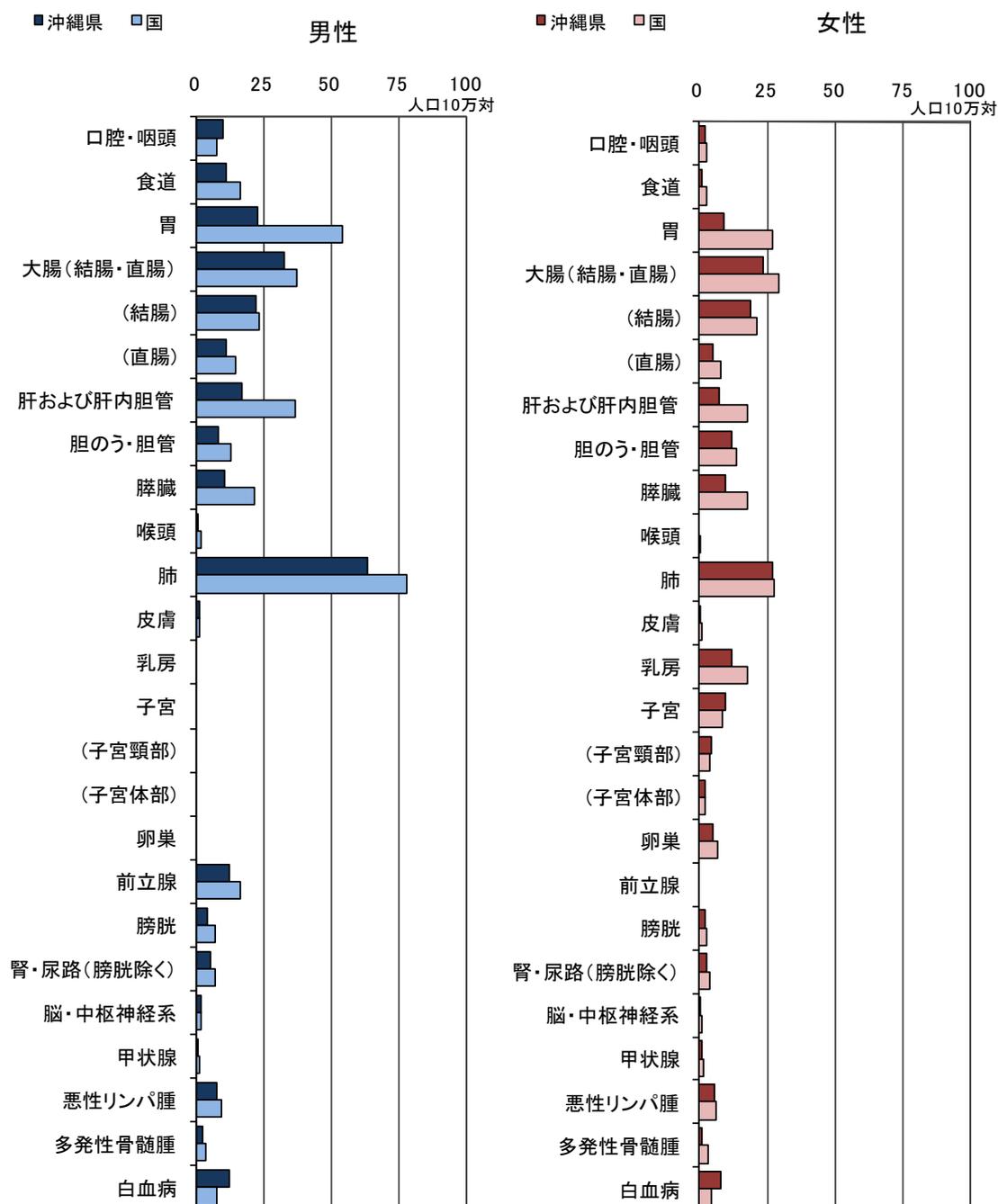


図 13 部位別がん粗死亡率：人口 10 万対（表 9 から作成）

国の値は、独立行政法人国立がん研究センター・がん対策情報センターがん情報サービス web データ及び人口動態統計（厚生労働省大臣官房統計情報部編）より引用。（<http://ganjoho.jp/public/index.html>）

がん死亡（年齢調整死亡率）の年次推移

年齢調整死亡率における、全国との推計値と部位別、性別、年次推移で比較した。

1992年以降、男女の肺、子宮については本県が全国値より高い値であり、男女の胃、肝臓は全国値よりも低い結果となった。

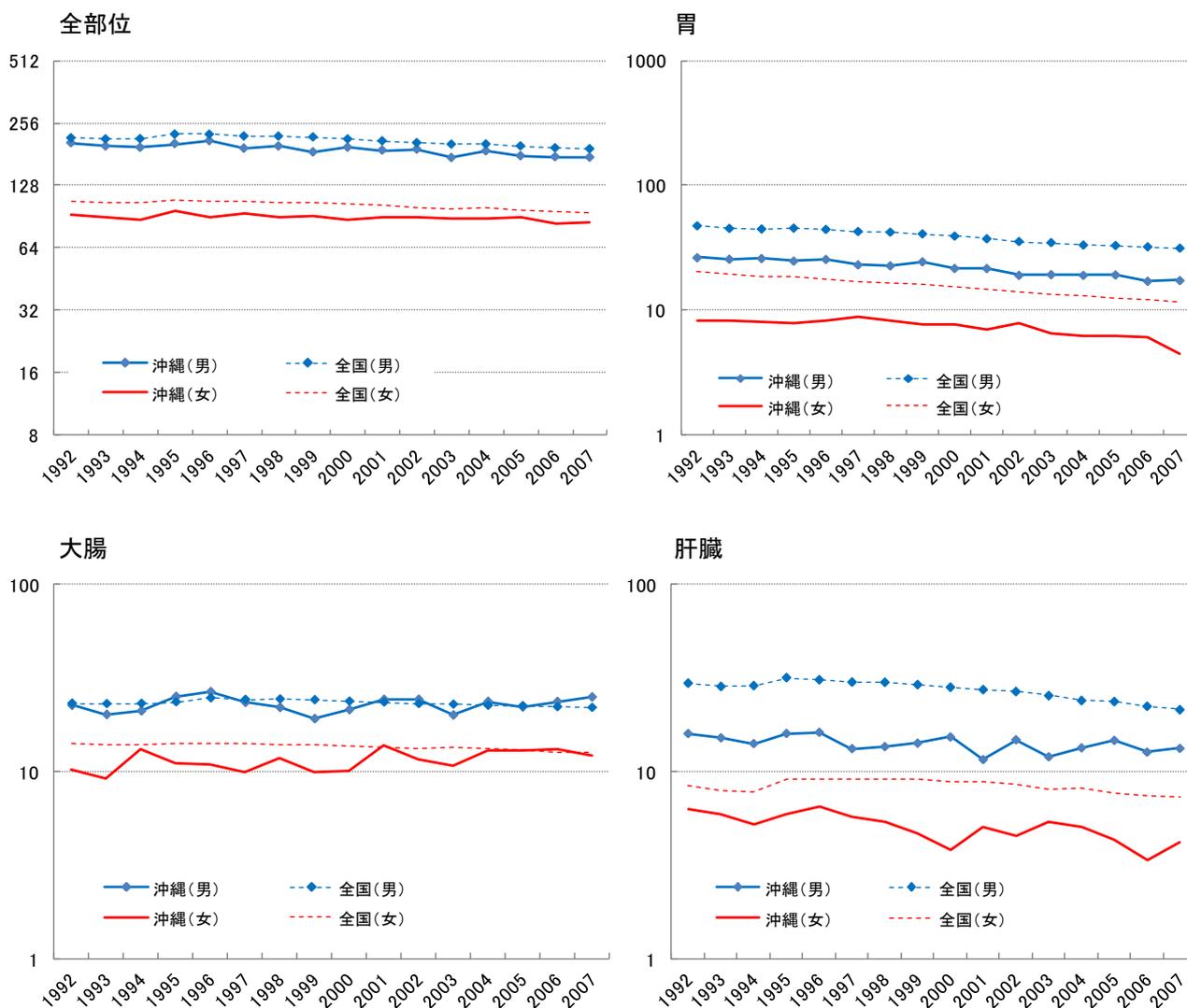


図 14-1 部位別年齢調整死亡率年次推移：基準人口：日本人口（表 1-A、表 1-B、他から作成）

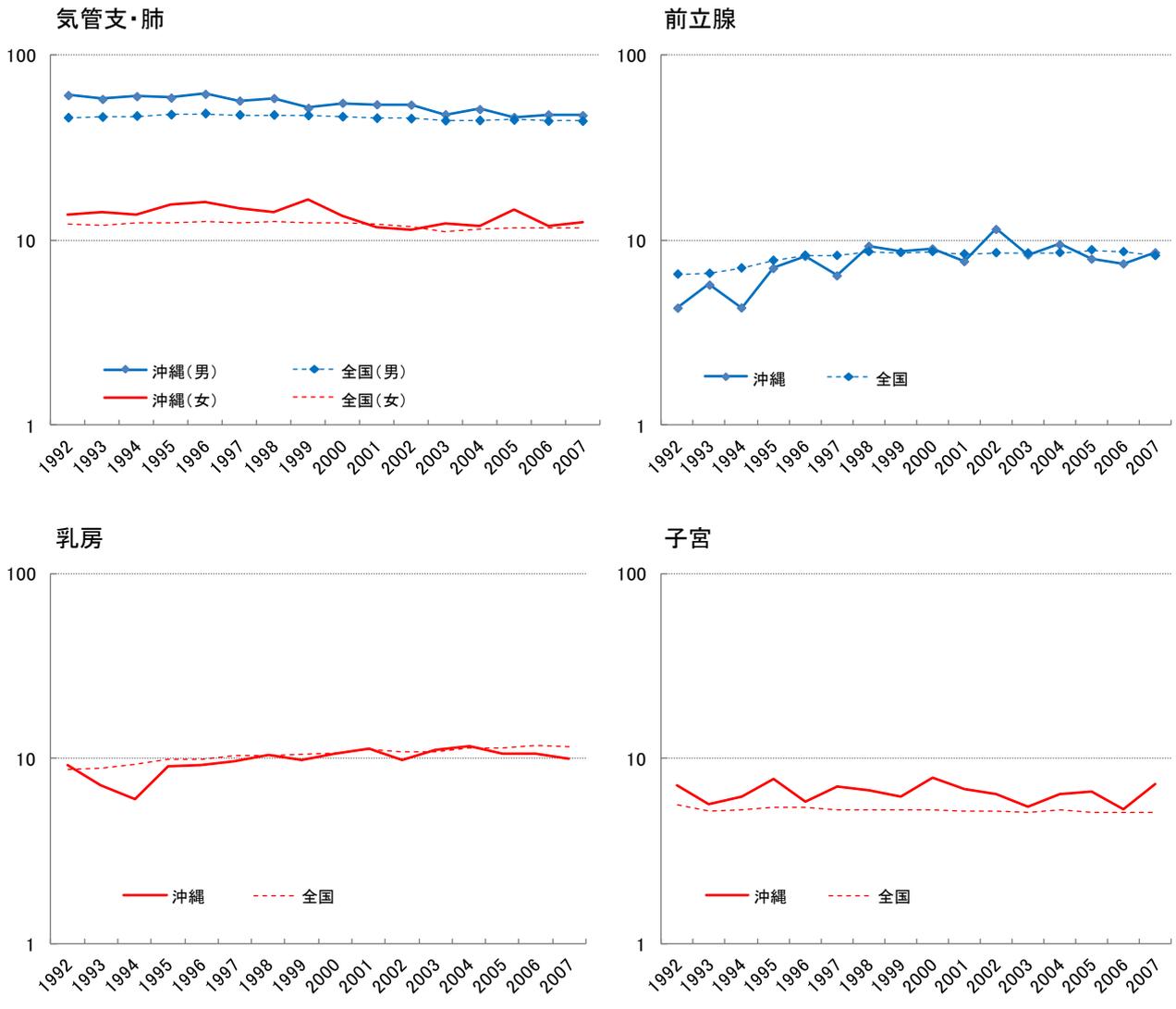


図 14-2 部位別年齢調整死亡率年次推移：基準人口：日本人口（表 1-A、表 1-B、他から作成）

拠点病院別、主要部位別のがん罹患件数割合の年次推移

全国どこでも質の高いがん医療を提供することができるよう、がん医療の均てん化を図り、がん患者の生存率を高めるために病院、がん診療拠点病院を整備することを目標とした法制度が平成16年より定められた。

沖縄県では、平成23年2月現在、3病院（琉球大学医学部附属病院、沖縄県立中部病院、那覇市立病院）が、がん診療拠点病院として指定されている。3病院に、北部地区医師会病院（平成22年3月まではがん診療拠点病院）を加えた、がん診療、治療の主要な4病院におけるがん罹患件数に占める割合について、部位別に年次推移比較をした。

主要部位別年次推移では、子宮がんにおいて、4病院の占有率が大半を占める結果となった。

病院別、部位別で比較すると、琉球大学医学部附属病院における子宮がんの罹患件数の多さが顕著であった。

なお、2006年において占有率が軒並み減少しているのは、地域がん登録標準データベースシステム導入準備のため、当該年において出張採録を中止したのが原因である。

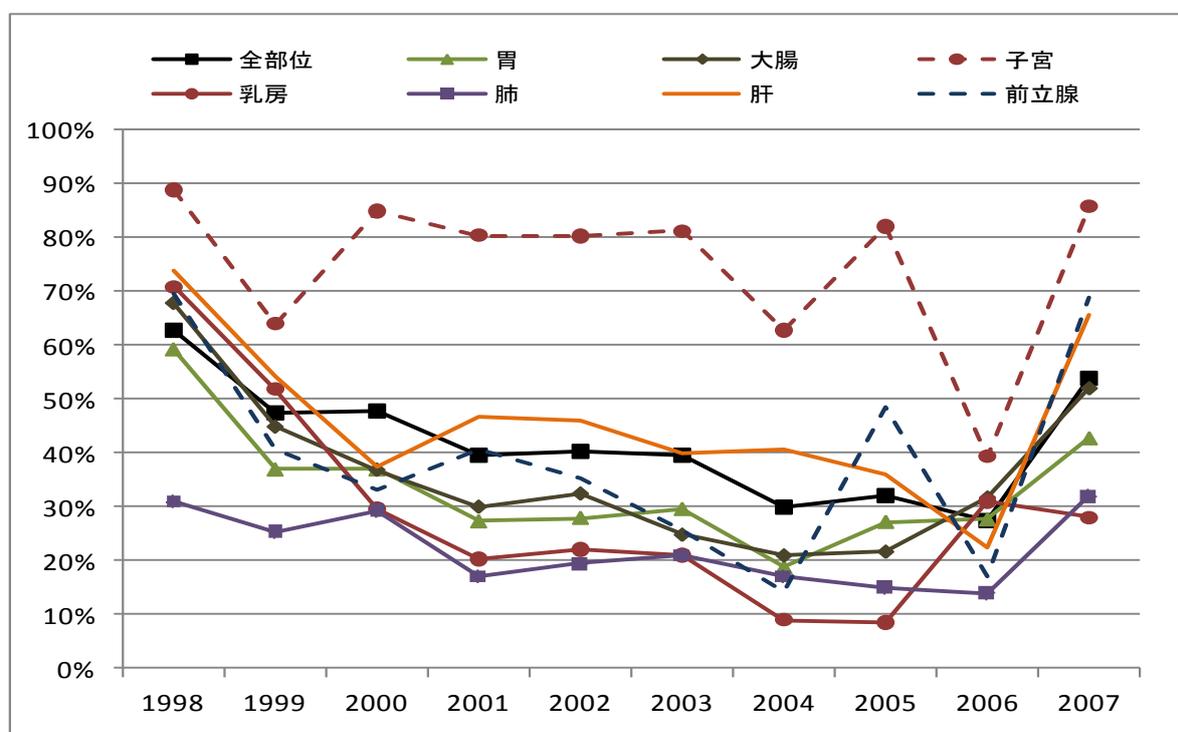


図15 がん罹患件数全体に占める拠点病院のがん罹患件数割合の年次推移

*がん罹患件数については、がん届出票で集計。死亡小票は除く。

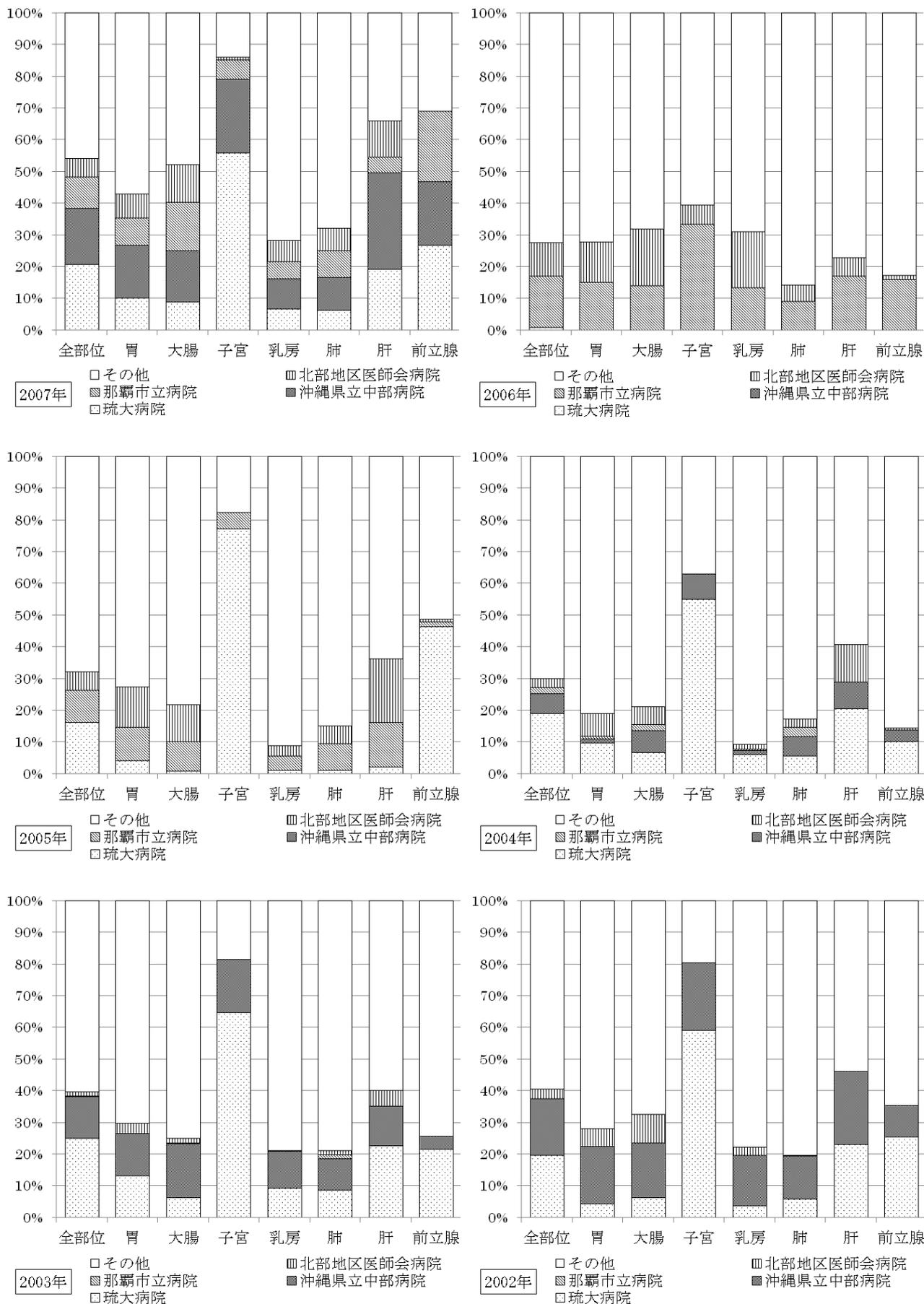


図 16-1 病院別、主要部位別のがん罹患件数割合の年次推移

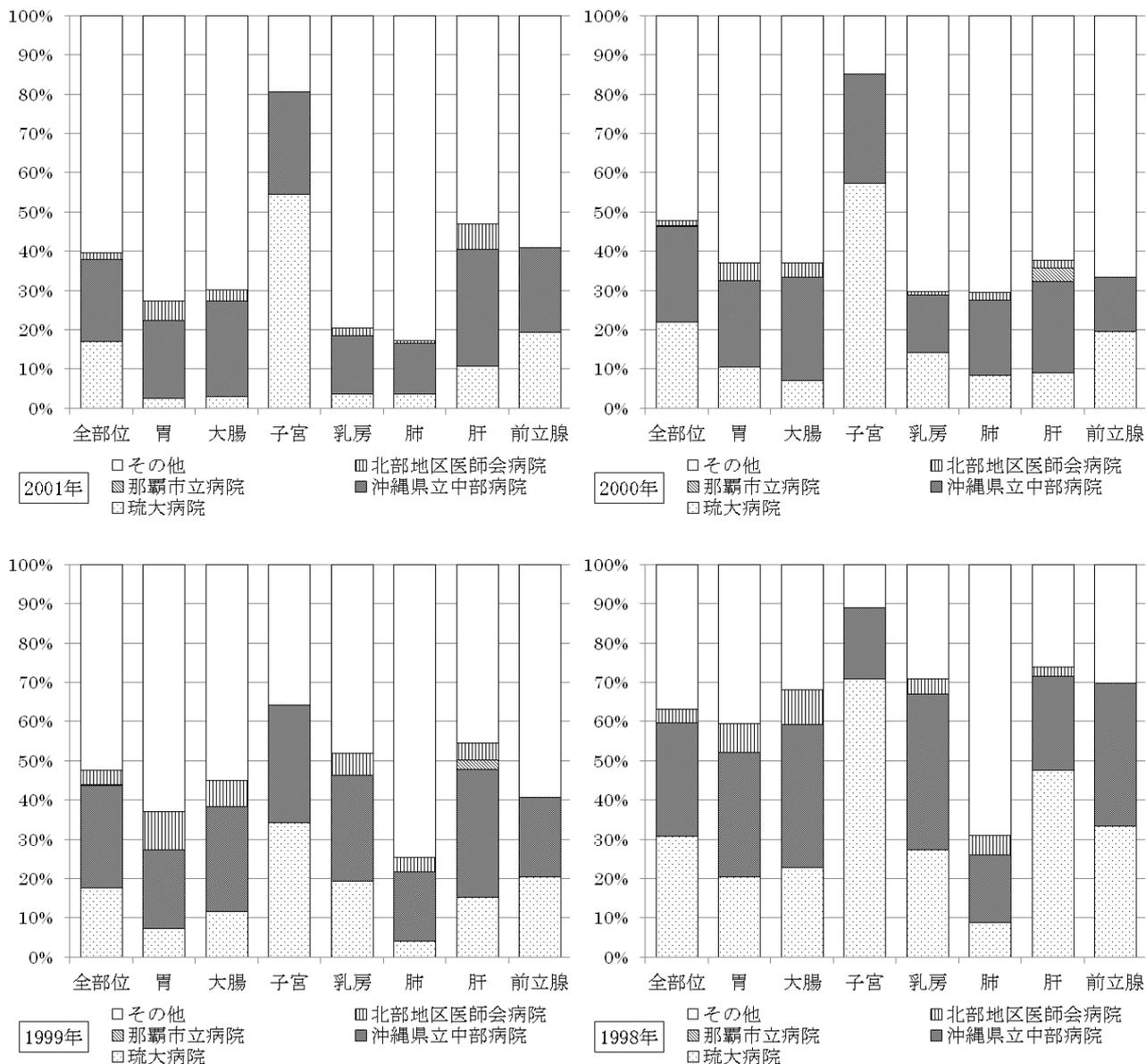


図 16-2 病院別、主要部位別のがん罹患件数割合の年次推移

沖縄県悪性新生物登録資料の利用状況

平成 22 年度における沖縄県悪性新生物登録資料については、下記の利用申請・承認があった。

表 3 沖縄県悪性新生物登録資料の利用状況

	申請者所属	研究内容	提供資料
早田みどり	長崎県がん登録室	成人 T 細胞白血病 (ATL) の罹患調査	ATL の年次別、男女別、5 歳階級別、罹患数の統計数 (罹患年: 1988-2006 年)
祖父江友孝	国立がんセンター	がん罹患予防対策のためのがん罹患・死亡動向の実態把握の研究	第 1 期モニタリングデータ 1993 年から 2006 年の間に診断された罹患者の腫瘍データ
外間恵子	豊見城中央病院	院内がん登録予後調査 (2005~2010 年)	地域がん登録において、当該院内がん登録における患者の死亡情報
津金昌一郎	国立がんセンター	多目的コホートによるがん循環器疾患の疫学研究	コホート対象者の調査開始以降に診断された罹患者の腫瘍データ

III 集計表

表1-A. 罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)および累積罹患率(人口10万対)：部位別、性別 上皮内がんを除く

部位	罹患数		罹患割合(%)				粗罹患率				年齢調整罹患率				世界人口				累積罹患率(0-74歳)	
	ICD-10		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	C00-C06	C00-C14	2,775	2,372	5,147	100.0	100.0	100.0	100.0	338.4	374.0	321.0	240.5	271.1	223.6	180.6	196.6	24.9	19.9	22.2
全部位			141	34	175	5.1	100.0	1.4	3.4	20.9	4.9	17.1	3.2	9.7	12.6	2.4	7.2	1.5	0.3	0.8
口腔・咽頭			115	21	136	4.1	0.9	2.6	17.0	3.0	12.9	1.8	6.7	9.0	1.3	4.8	1.1	0.1	0.6	0.6
食道			272	114	386	9.8	4.8	7.5	40.3	16.3	31.1	9.1	19.1	21.4	6.5	13.4	2.4	0.6	1.5	1.5
胃			474	286	760	17.1	12.1	14.8	70.2	40.8	55.2	23.9	38.9	40.0	17.0	28.0	5.1	2.0	3.5	3.5
大腸(結腸・直腸)			307	225	532	11.1	9.5	10.3	45.5	32.1	38.7	18.8	26.6	25.2	13.4	19.0	3.2	1.6	2.4	2.4
結腸			167	61	228	6.0	2.6	4.4	24.7	8.7	16.6	20.1	5.1	12.3	14.8	3.6	9.0	1.9	0.4	1.1
直腸			147	47	194	5.3	2.0	3.8	21.8	6.7	14.1	17.5	3.9	10.2	12.3	7.2	7.2	1.3	0.3	0.8
肝および肝内胆管			81	105	186	2.9	4.4	3.6	12.0	15.0	13.5	9.2	7.5	8.2	6.0	5.1	5.5	0.6	0.5	0.6
胆のう・胆管			90	84	174	3.2	3.5	3.4	13.3	12.0	12.6	10.2	7.3	8.6	6.9	6.0	0.9	0.7	0.8	0.8
膵臓			28	1	29	1.0	0.0	0.6	4.1	0.1	2.1	3.1	0.1	1.5	2.1	0.0	1.0	0.3	0.0	0.1
喉頭			646	283	929	23.3	11.9	18.0	95.7	40.4	67.5	22.0	43.5	47.3	15.0	29.0	4.8	1.6	3.1	3.1
肺			39	46	85	1.4	1.9	1.7	5.8	6.6	6.2	4.3	3.3	3.8	3.2	2.2	2.6	0.3	0.2	0.3
皮膚			0	612	612	0.0	25.8	11.9	0.0	87.3	44.5	0.0	77.2	39.2	0.0	59.9	30.3	0.0	6.8	3.4
乳房			-	249	249	-	10.5	4.8	-	35.5	-	-	30.6	-	-	23.7	-	-	2.7	-
子宮			-	128	128	-	5.4	2.5	-	18.3	-	-	16.3	-	-	12.7	-	-	1.4	-
子宮頸部			-	95	95	-	4.0	1.8	-	13.6	-	-	11.6	-	-	9.0	-	-	1.1	-
子宮体部			-	66	66	-	2.8	1.3	-	9.4	-	-	7.8	-	-	6.1	-	-	0.7	-
卵巣			225	-	225	8.1	-	4.4	33.3	-	-	-	24.9	-	-	16.4	-	-	2.0	-
前立腺			58	24	82	2.1	1.0	1.6	8.6	3.4	6.0	6.3	1.6	3.6	4.1	1.1	2.4	0.4	0.1	0.3
膀胱			89	46	135	3.2	1.9	2.6	13.2	6.6	9.8	10.8	4.8	7.5	7.8	3.7	5.6	0.9	0.4	0.6
腎・尿管(膀胱除く)			25	12	37	0.9	0.5	0.7	3.7	1.7	2.7	3.2	1.7	2.4	2.9	1.9	2.3	0.3	0.1	0.2
脳・中枢神経系			22	75	97	0.8	3.2	1.9	3.3	10.7	7.0	2.9	9.6	6.3	2.3	7.7	5.0	0.2	0.8	0.5
甲状腺			73	65	138	2.6	2.7	2.7	10.8	9.3	10.0	8.4	5.7	6.8	6.3	4.0	5.0	0.6	0.4	0.5
悪性リンパ腫			24	24	48	0.9	1.0	0.9	3.6	3.4	3.5	2.9	2.4	2.6	2.0	1.8	1.8	0.2	0.2	0.2
多発性骨髄腫			111	75	186	4.0	3.2	3.6	16.4	10.7	13.5	14.0	7.7	10.5	10.8	6.2	8.3	1.1	0.7	0.9
白血病																				

表1-B. 罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)、部位別、性別 上皮内がんを含む 平成19年(2007年)

部位	罹患数		罹患割合(%)				粗罹患率				年齢調整罹患率				世界人口				累積罹患率(0-74歳)	
	男	女	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
	2,827	2,554	100.0	100.0	100.0	418.7	364.4	391.0	327.1	265.1	286.4	227.7	200.7	208.7	25.3	21.9	23.4	1.1	0.1	0.6
全部位	118	21	4.2	0.8	2.6	17.5	3.0	10.1	13.2	1.8	6.9	9.3	1.3	4.9	1.1	0.1	0.6			
食道	508	309	18.0	12.1	15.2	75.2	44.1	59.4	59.8	26.4	42.0	42.7	18.8	30.2	5.3	2.2	3.7			
大腸(結腸・直腸)*1	335	245	11.9	9.6	10.8	49.6	35.0	42.1	39.0	20.9	29.3	27.4	14.9	20.8	3.4	1.8	2.6			
結腸*1	173	64	6.1	2.5	4.4	25.6	9.1	17.2	20.8	5.5	12.8	15.2	3.9	9.3	1.9	0.4	1.2			
直腸*1	646	284	22.9	11.1	17.3	95.7	40.5	67.6	72.4	22.0	43.5	47.3	15.0	29.0	4.8	1.6	3.1			
肺	41	53	1.5	2.1	1.7	6.1	7.6	6.8	4.6	3.6	4.1	3.4	2.4	2.9	0.3	0.2	0.3			
C43-C44 D021-D022	0	667	0.0	26.1	12.4	0.0	95.2	48.5	0.0	84.4	42.9	0.0	65.5	33.1	0.0	7.4	3.7			
C43-C44 D030-D049	-	333	-	13.0	6.2	-	47.5	-	-	43.6	-	-	34.9	-	-	3.6	-			
C50 D05	-	212	-	8.3	3.9	-	30.2	-	-	29.3	-	-	23.9	-	-	2.3	-			
C53 D06	67	31	2.4	1.2	1.8	9.9	4.4	7.1	7.4	2.3	4.5	4.7	1.7	3.0	0.5	0.2	0.3			
C67 D090																				

*1 粘膜がんを含む

表2-B. 年齡級別罹患者、罹患割合(%)：部位別、性別 上皮内がんを含む

性別	部位	平成19年(2007年)																																					
		0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上																				
男	全部位	4	1000	3	1000	3	1000	6	1000	9	1000	12	1000	16	1000	21	1000	28	1000	35	1000	43	1000	51	1000	51	1000	315	1000	274	1000								
	食道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
	大腸(結腸・直腸)*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
	結腸*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
	直腸*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
	肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	皮膚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	乳房	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	子宮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	膀胱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
女	全部位	5	1000	3	1000	3	1000	6	1000	9	1000	37	1000	58	1000	81	1000	117	1000	149	1000	188	1000	258	1000	312	1000	203	1000	274	1000	286	1000	252	1000	241	1000	385	1000
	食道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	大腸(結腸・直腸)*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	結腸*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	直腸*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	皮膚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	乳房	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	子宮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	子宮頸部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
膀胱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
男女計	全部位	9	1000	6	1000	6	1000	12	1000	18	1000	49	1000	74	1000	102	1000	167	1000	221	1000	347	1000	549	1000	624	1000	431	1000	624	1000	799	1000	733	1000	556	1000	659	1000
	食道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	大腸(結腸・直腸)*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	結腸*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	直腸*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	皮膚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	乳房	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	子宮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	子宮頸部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
膀胱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

*1 粘膜炎を含む

表3-B. 年齢階級別罹患率(人口10万対)：部位別、性別 上皮内がんを含む

性別	部位	平成19年(2007年)																	
		0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
男	全部位	9.7	6.9	6.8	13.9	20.9	27.2	30.9	43.1	115.3	155.6	322.0	570.9	799.0	1,111.6	1,830.7	2,578.9	3,267.6	3,297.2
	食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	4.3	14.2	25.5	38.5	41.3	99.9	82.4	103.7	204.6
	大腸(結腸・直腸)*1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.3	18.5	30.3	66.8	135.4	171.7	320.8	310.5	339.7	456.4	373.0
	結腸*1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.2	9.2	17.3	34.4	88.3	108.6	206.4	207.0	267.7	311.2	264.7
	直腸*1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.2	9.2	13.0	32.4	47.1	63.1	114.3	103.5	72.1	145.2	108.3
	肺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	2.1	23.1	28.1	42.5	76.5	157.7	193.7	428.2	767.0	1,037.3	1,022.9
	皮膚	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	2.1	2.3	2.2	6.1	5.9	10.5	15.9	14.3	46.3	0.0	120.3
	乳房	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	膀胱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	4.6	2.2	2.0	17.7	7.0	9.5	50.0	82.4	93.4	108.3
	全部位	12.8	4.9	7.2	14.4	20.9	81.7	111.1	163.8	266.5	328.6	397.7	539.6	706.0	819.3	896.5	985.2	1,280.9	1,578.4
	食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	8.5	6.3	0.0	6.0	3.1	7.8	15.9	20.5
	大腸(結腸・直腸)*1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	4.0	6.8	13.2	27.5	66.9	76.5	116.6	131.7	152.5	202.0	295.2
	結腸*1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	4.0	4.6	11.0	19.0	56.5	59.1	83.7	119.1	125.1	143.5	233.7
	直腸*1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	2.2	8.5	10.5	17.4	32.9	12.5	27.4	58.5	61.5
肺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	1.9	4.0	2.3	19.9	10.6	25.1	48.7	86.7	112.8	203.3	244.5	311.6	
皮膚	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	2.2	2.1	2.1	7.0	6.0	28.2	23.5	63.8	73.8	
乳房	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	11.0	15.3	68.8	141.2	172.0	154.4	200.8	257.4	266.1	197.5	148.6	138.2	82.0	
子宮	0.0	0.0	0.0	2.4	11.6	44.2	57.5	48.5	59.2	59.6	69.8	110.9	100.9	68.8	87.8	46.9	69.1	36.9	
子宮頸部	0.0	0.0	0.0	2.4	11.6	39.8	55.5	42.5	52.4	41.9	38.1	52.3	41.7	32.9	50.2	23.5	21.3	16.4	
膀胱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	2.1	3.5	12.0	21.9	7.8	21.3	41.0	
男女計 全部位	11.2	5.9	7.0	14.1	20.9	54.8	71.2	104.0	191.4	241.2	359.1	555.8	752.3	961.0	1,333.4	1,673.1	1,954.0	2,015.2	
食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	2.2	11.4	16.2	19.2	23.1	48.4	40.0	45.7	67.3	
大腸(結腸・直腸)*1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	8.2	12.6	21.8	47.6	102.2	123.9	215.6	215.3	233.3	288.2	315.0	
結腸*1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	5.1	6.9	14.2	26.9	72.9	83.8	143.2	160.2	186.6	200.3	241.6	
直腸*1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	5.7	7.6	20.7	29.4	40.1	72.4	55.1	46.7	87.9	73.4	
肺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	2.9	3.1	12.6	24.0	26.9	51.6	103.0	138.6	260.3	446.6	513.1	492.3	
皮膚	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	1.0	2.3	2.2	4.1	4.0	8.7	10.8	21.7	33.3	42.2	85.6	
乳房	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	5.6	7.7	34.7	71.0	85.1	75.5	97.2	129.2	137.1	105.1	84.4	91.4	61.2	
膀胱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	1.0	2.3	1.1	2.1	10.1	5.2	10.8	35.0	40.0	45.7	58.1	

*1 粘膜がんを含む

表4-A. 発見経緯(%); 部位別 上皮内がんを除く

部位	ICD-10		集計対象数	がん検診	健診人間ドック	他疾患の経過観察中		剖検発見	平成19年(2007年)	
	C00-C96	C00-C14				17.8	0.0		その他・不明(症状受診を含む)	91.2
全部位			3,136	4.7	9.9	17.8	0.0	67.7		
口腔・咽頭			113	0.0	0.0	8.8	0.0	91.2		
食道		C15	75	0.0	12.0	21.3	0.0	66.7		
胃		C16	218	2.8	16.5	16.5	0.0	64.2		
大腸(結腸・直腸)		C18-C20	448	1.3	9.2	19.9	0.0	69.6		
結腸		C18	304	1.0	11.5	20.7	0.0	66.8		
直腸		C19-C20	144	2.1	4.2	18.1	0.0	75.7		
肝および肝内胆管		C22	83	0.0	7.2	33.7	0.0	59.0		
胆のう・胆管		C23-C24	57	0.0	5.3	29.8	0.0	64.9		
膵臓		C25	66	0.0	3.0	19.7	0.0	77.3		
喉頭		C32	26	0.0	0.0	3.8	0.0	96.2		
肺		C33-C34	455	0.9	18.7	27.0	0.0	53.4		
皮膚		C43-C44	78	1.3	0.0	11.5	0.0	87.2		
乳房		C50	540	14.4	9.1	5.9	0.0	70.6		
乳房(女性ののみ)		C50	540	14.4	9.1	5.9	0.0	70.6		
子宮		C53-C55	198	18.2	2.5	6.6	0.0	72.7		
子宮頸部		C53	106	25.5	2.8	8.5	0.0	63.2		
子宮体部		C54	81	11.1	2.5	4.9	0.0	81.5		
卵巣		C56	40	10.0	2.5	17.5	0.0	70.0		
前立腺		C61	157	1.9	9.6	24.2	0.0	64.3		
膀胱		C67	47	0.0	4.3	14.9	0.0	80.9		
腎・尿路(膀胱除く)		C64-C66 C68	94	0.0	18.1	31.9	0.0	50.0		
脳・中枢神経系		C70-C72	22	0.0	9.1	22.7	0.0	68.2		
甲状腺		C73	87	4.6	24.1	21.8	0.0	49.4		
悪性リンパ腫		C81-C85 C96	85	0.0	2.4	15.3	0.0	82.4		
多発性骨髄腫		C88-C90	28	0.0	0.0	14.3	0.0	85.7		
白血病		C91-C95	95	0.0	8.4	22.1	0.0	69.5		

表4-B. 発見経緯(%): 部位別 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計対象数	がん検診	健診人間ドック	国内DCOを除く届出患者、男女計		その他・不明(症状受診を含む)
					他疾患の経過観察中	剖検発見	
全部位	C00-C96 D00-D09	3,370	6.1	10.2	17.7	0.0	66.0
食道	C15 D001	78	0.0	11.5	24.4	0.0	64.1
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	505	1.8	11.1	21.0	0.0	66.1
結腸*1	C18 D010	352	1.7	13.6	22.7	0.0	61.9
直腸*1	C19-C20 D011-D012	153	2.0	5.2	17.0	0.0	75.8
肺	C33-C34 D021-D022	456	0.9	18.6	27.2	0.0	53.3
皮膚	C43-C44 D030-D049	87	1.1	0.0	10.3	0.0	88.5
乳房	C50 D05	595	13.8	10.8	6.7	0.0	68.7
乳房(女性のみ)	C50 D05	595	13.8	10.8	6.7	0.0	68.7
子宮	C53-C55 D06	282	30.9	3.2	6.7	0.0	59.2
子宮頸部	C53 D06	190	41.1	3.7	7.9	0.0	47.4
膀胱	C67 D090	63	0.0	3.2	19.0	0.0	77.8

*1 粘膜がんを含む

表5-A. 臨床進行度分布(%)：部位別 上皮内がんを除く

全部位	部位	IOD-10		集計対象数		限局	所属リンパ節転移		隣接臓器浸潤		平成19年(2007年)	
		C00-C96	C00-C14	3,136	113		438	11.7	12.2	15.9	不明	
口腔・咽頭						36.3	23.9	20.4	7.1	12.4		
食道				75		26.7	10.7	16.0	26.7	20.0		
胃				218		49.1	9.2	8.7	19.3	13.3		
大腸(結腸・直腸)				448		41.1	17.9	8.7	22.3	10.0		
結腸				304		43.1	16.1	10.2	22.0	8.6		
直腸				144		36.8	21.5	5.6	22.9	13.2		
肝および肝内胆管				83		51.8	1.2	19.3	18.1	9.6		
胆のう・胆管				57		17.5	7.0	43.9	21.1	10.5		
膵臓				66		4.5	7.6	25.8	56.1	6.1		
嚙頭				26		69.2	3.8	23.1	3.8	0.0		
肺				455		30.1	17.6	13.8	31.0	7.5		
皮膚				78		85.9	2.6	3.8	0.0	7.7		
乳房				540		65.0	14.8	5.7	2.8	11.7		
乳房(女性のみ)				540		65.0	14.8	5.7	2.8	11.7		
子宮				198		53.0	11.1	17.2	7.6	11.1		
子宮頸部				106		42.5	14.2	23.6	8.5	11.3		
子宮体部				81		64.2	7.4	11.1	7.4	9.9		
卵巣				40		35.0	0.0	40.0	17.5	7.5		
前立腺				157		58.0	1.9	13.4	14.6	12.1		
膀胱				47		59.6	2.1	6.4	10.6	21.3		
腎・尿路(膀胱除く)				94		69.1	1.1	10.6	9.6	9.6		
脳・中枢神経系				22		63.6	0.0	0.0	0.0	36.4		
甲状腺				87		37.9	28.7	12.6	5.7	14.9		
悪性リンパ腫				85		12.9	1.2	8.2	17.6	60.0		
多発性骨髄腫				28		3.6	3.6	3.6	7.1	82.1		
白血病				95		1.1	0.0	1.1	3.2	94.7		

表5-B. 臨床進行度分布(%)：部位別 上皮内がんを含む

部位	国内DCOを除く届出患者、男女計				平成19年(2007年)		
	ICD-10	集計対象数	上皮内がん	限局	所属リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移
全部位	C00-C96 D00-D09	3,370	6.7	40.7	10.9	11.3	14.8
食道	C15 D001	78	3.8	25.6	10.3	15.4	25.6
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	505	11.3	36.4	15.8	7.7	19.8
結腸 *1	C18 D010	352	13.6	37.2	13.9	8.8	19.0
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	153	5.9	34.6	20.3	5.2	21.6
肺	C33-C34 D021-D022	456	0.2	30.0	17.5	13.8	30.9
皮膚	C43-C44 D030-D049	87	10.3	77.0	2.3	3.4	0.0
乳房	C50 D05	595	8.1	59.0	13.4	5.2	2.5
乳房(女性のみ)	C50 D05	595	8.1	59.0	13.4	5.2	2.5
子宮	C53-C55 D06	282	29.8	37.2	7.8	12.1	5.3
子宮頸部	C53 D06	190	44.2	23.7	7.9	13.2	4.7
膀胱	C67 D090	63	25.4	44.4	1.6	4.8	7.9
							15.5
							不明

*1 粘膜がんを含む

表6-A. 受療割合(%)；部位別*1 上皮内がんを除く

部位	ICD-10	集計対象数	国内DCOを除く届出患者、男女計			平成19年(2007年) 特異療法なしまたは 治療方法不明
			放射線治療	化学・免疫・ 内分泌療法	手術療法	
全部位	C00-C96	3,136	60.7	14.7	41.9	15.5
口腔・咽頭	C00-C14	113	54.9	44.2	58.4	17.7
食道	C15	75	44.0	37.3	36.0	22.7
胃	C16	218	72.9	0.5	26.1	15.6
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	448	83.5	0.9	30.6	11.2
結腸	C18	304	85.5	0.3	29.9	8.6
直腸	C19-C20	144	79.2	2.1	31.9	16.7
肝および肝内胆管	C22	83	31.3	0.0	25.3	20.5
胆のう・胆管	C23-C24	57	54.4	5.3	38.6	21.1
膵臓	C25	66	22.7	10.6	59.1	18.2
喉頭	C32	26	61.5	50.0	30.8	11.5
肺	C33-C34	455	39.3	11.6	34.5	15.6
皮膚	C43-C44	78	91.0	1.3	7.7	5.1
乳房(女性のみ)	C50	540	87.8	25.6	73.5	8.7
子宮	C53-C55	198	53.5	32.3	33.3	15.7
子宮頸部	C53	106	29.2	53.8	43.4	16.0
子宮体部	C54	81	82.7	4.9	22.2	14.8
卵巣	C56	40	77.5	2.5	47.5	5.0
前立腺	C61	157	36.3	17.2	49.7	22.9
膀胱	C67	47	70.2	8.5	31.9	19.1
腎・尿管(膀胱除く)	C64-C66 C68	94	74.5	3.2	18.1	17.0
脳・中枢神経系	C70-C72	22	68.2	50.0	45.5	22.7
甲状腺	C73	87	85.1	10.3	14.9	10.3
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	85	14.1	9.4	52.9	27.1
多発性骨髄腫	C88-C90	28	10.7	14.3	50.0	28.6
白血病	C91-C95	95	2.1	2.1	58.9	31.6

*1重複を含むため合計は100%にはならない

表6-B. 受療割合(%)；部位別*1 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計対象数	国内DCOを除く届出患者、男女計			平成19年(2007年)	
			放射線治療	化学・免疫・内分泌療法	特異療法なしまたは治療方法不明	放射線治療	化学・免疫・内分泌療法
全部位	C00-C96 D00-D09	3,370	62.8	14.2	40.0	15.1	
食道	C15 D001	78	46.2	35.9	34.6	21.8	
大腸(結腸・直腸)*2	C18-C20 D010-D012	505	84.8	0.8	27.1	10.5	
結腸 *2	C18 D010	352	86.9	0.3	25.9	8.0	
直腸 *2	C19-C20 D011-D012	153	79.7	2.0	30.1	16.3	
肺	C33-C34 D021-D022	456	39.5	11.6	34.4	15.6	
皮膚	C43-C44 D030-D049	87	89.7	2.3	6.9	6.9	
乳房	C50 D05	595	87.2	26.2	71.4	9.6	
乳房(女性のみ)	C50 D05	595	87.2	26.2	71.4	9.6	
子宮	C53-C55 D06	282	66.0	22.7	23.8	12.4	
子宮頸部	C53 D06	190	58.4	30.0	24.7	11.1	
膀胱	C67 D090	63	74.6	6.3	31.7	14.3	

*1 重複を含むため合計は100%にはならない

*2 粘膜がんを含む

表7-A. 切除内容(%): 部位別 上皮内がんを除く

国内DOCを除く届出患者、男女計 平成19年(2007年)

部位	ICD-10	外科・体腔鏡 内視鏡的治療数	完全切除	不完全切除	治癒度不明	姑息・対症 転移巣切除	不明
全部位	C00-C96	1,905	84.9	6.7	3.0	2.8	2.5
口腔・咽頭	C00-C14	62	93.5	0.0	0.0	3.2	3.2
食道	C15	33	72.7	9.1	6.1	12.1	0.0
胃	C16	159	83.0	4.4	5.0	5.0	2.5
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	374	80.5	8.6	4.3	3.2	3.5
結腸	C18	260	80.8	7.7	5.4	3.1	3.1
直腸	C19-C20	114	79.8	10.5	1.8	3.5	4.4
肝および肝内胆管	C22	26	65.4	3.8	11.5	11.5	7.7
胆のう・胆管	C23-C24	31	58.1	19.4	9.7	9.7	3.2
膵臓	C25	15	40.0	6.7	13.3	26.7	13.3
喉頭	C32	16	87.5	6.3	0.0	0.0	6.3
肺	C33-C34	179	91.6	3.4	0.0	0.6	4.5
皮膚	C43-C44	71	98.6	0.0	0.0	0.0	1.4
乳房	C50	474	94.5	2.3	1.1	0.0	2.1
乳房(女性のみ)	C50	474	94.5	2.3	1.1	0.0	2.1
子宮	C53-C55	106	89.6	4.7	1.9	3.8	0.0
子宮頸部	C53	31	87.1	3.2	0.0	9.7	0.0
子宮体部	C54	67	91.0	4.5	3.0	1.5	0.0
卵巣	C56	31	77.4	19.4	0.0	3.2	0.0
前立腺	C61	57	75.4	17.5	5.3	1.8	0.0
膀胱	C67	33	66.7	24.2	6.1	3.0	0.0
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	70	97.1	2.9	0.0	0.0	0.0
脳・中枢神経系	C70-C72	15	20.0	73.3	6.7	0.0	0.0
甲状腺	C73	74	90.5	6.8	1.4	0.0	1.4
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	12	33.3	8.3	41.7	8.3	8.3
多発性骨髄腫	C88-C90	3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0
白血病	C91-C95	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0

表7-B. 切除内容(%); 部位別 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	外科・体腔鏡			国内DCOを除く届出患者、男女計			平成19年(2007年)	
		完全切除	不完全切除	治癒度不明	姑息・对症	不明			
全部位		2,115	85.8	6.4	2.7	2.6	2.5		
食道	C00-C96 D00-D09	36	75.0	8.3	5.6	11.1	0.0		
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	428	82.5	7.5	3.7	2.8	3.5		
結腸*1	C18 D010	306	83.3	6.5	4.6	2.6	2.9		
直腸*1	C19-C20 D011-D012	122	80.3	9.8	1.6	3.3	4.9		
肺	C33-C34 D021-D022	180	91.7	3.3	0.0	0.6	4.4		
皮膚	C43-C44 D030-D049	78	97.4	0.0	1.3	0.0	1.3		
乳房	C50 D05	519	94.4	2.5	1.0	0.0	2.1		
乳房(女性のみ)	C50 D05	519	94.4	2.5	1.0	0.0	2.1		
子宮	C53-C55 D06	186	90.9	5.4	1.1	2.2	0.5		
子宮頸部	C53 D06	111	91.0	5.4	0.0	2.7	0.9		
膀胱	C67 D090	47	74.5	17.0	4.3	2.1	2.1		

*1 粘膜がんを含む

表8-A. 精度情報： 部位別、性別 上皮内がんを除く

部位	罹患/死亡比 (ID比)		死亡情報で初めて把握された症例 DGN(%)				死亡情報のみの症例 DCO(%)				国際 DCO (%)				病理学的裏付けのある症例 MV(%)				組織学的裏付けのある症例 HV(%)			
	男	女	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計		
	1.79	2.25	1.98	2.19	35.0	39.1	42.5	35.0	39.1	42.5	35.0	39.1	37.2	31.3	34.5	58.3	64.9	61.4	48.6	53.3	50.8	
全部位	2.20	2.13	1.98	2.19	35.5	35.4	42.5	35.3	35.4	35.5	35.3	34.0	29.4	33.1	34.5	58.3	64.9	61.4	48.6	53.3	50.8	
ICD-10																						
C00-C96																						
C00-C14																						
口腔・咽頭	1.53	2.33	1.62	1.77	47.8	44.9	47.8	28.6	44.9	47.8	28.6	44.1	28.6	44.1	52.2	61.9	53.7	49.6	52.4	50.0		
C15	1.78	1.75	1.77	1.75	43.0	43.5	43.8	43.0	43.5	43.8	43.0	41.9	40.4	41.5	57.0	57.9	57.3	56.3	56.1	56.2		
C16	2.16	1.73	1.98	1.98	37.3	47.2	41.1	37.3	47.2	41.1	37.3	36.3	45.5	39.7	62.0	50.7	57.8	59.9	49.3	55.9		
C18-C20	2.09	1.72	1.91	1.91	39.7	47.1	42.9	39.7	47.1	42.9	39.7	38.8	45.3	41.5	59.6	51.1	56.0	57.7	49.8	54.3		
C18	2.32	1.79	2.15	2.15	32.9	47.5	36.8	32.9	47.5	36.8	32.9	31.7	45.9	35.5	66.5	49.2	61.8	64.1	47.5	59.6		
C19-C20	1.29	0.94	1.18	0.94	63.8	57.2	55.1	63.8	57.2	55.1	63.8	55.1	63.8	57.2	21.1	14.9	19.6	20.4	12.8	18.6		
C22	1.45	1.27	1.34	1.34	65.4	72.4	69.4	65.4	72.4	69.4	65.4	65.4	71.4	68.8	25.9	21.0	23.1	23.5	18.1	20.4		
C23-C24	1.29	1.22	1.25	1.25	58.9	65.5	62.1	58.9	65.5	62.1	58.9	57.8	65.5	61.5	18.9	7.1	13.2	13.3	4.8	9.2		
C25	7.00	...	7.25	7.25	10.7	10.3	10.7	10.7	10.3	10.7	10.7	10.7	10.7	0.0	10.3	89.3	100.0	89.7	89.3	100.0		
C32	1.52	1.48	1.51	1.51	48.9	55.8	51.0	48.9	55.8	51.0	48.9	39.8	50.2	42.9	55.6	44.9	52.3	35.3	29.3	33.5		
C33-C34	5.57	23.00	9.44	9.44	12.8	4.3	8.2	12.8	4.3	8.2	12.8	12.8	4.3	8.2	87.2	95.7	91.8	87.2	91.3	89.4		
C43-C44	...	7.37	7.37	...	11.8	11.8	...	11.8	11.8	...	11.4	...	11.4	11.4	...	87.1	87.1	...	69.6	69.6		
C50	...	3.61	3.61	...	20.5	20.5	...	20.5	20.5	...	20.5	...	19.7	19.7	...	80.3	80.3	...	78.3	78.3		
C53-C55	...	4.27	4.27	...	17.2	17.2	...	17.2	17.2	...	17.2	...	17.2	17.2	...	82.8	82.8	...	81.3	81.3		
C53	...	5.59	5.59	...	14.7	14.7	...	14.7	14.7	...	14.7	...	14.7	14.7	...	85.3	85.3	...	82.1	82.1		
C54	...	1.94	1.94	...	39.4	39.4	...	39.4	39.4	...	39.4	...	37.9	37.9	...	62.1	62.1	...	51.5	51.5		
C56	...	2.74	2.74	...	30.2	30.2	...	30.2	30.2	...	30.2	...	30.2	30.2	...	68.4	68.4	...	63.6	63.6		
C61	2.15	1.60	1.95	1.95	37.9	54.2	42.7	37.9	54.2	42.7	37.9	37.9	54.2	42.7	60.3	41.7	54.9	55.2	25.0	46.3		
C67	2.70	2.30	2.55	2.55	27.0	30.4	27.0	27.0	30.4	27.0	30.4	22.5	28.3	24.4	70.8	65.2	68.9	60.7	60.9	60.7		
C64-C66 C68	2.50	3.00	2.64	2.64	40.0	41.7	40.5	40.0	41.7	40.5	40.0	16.0	25.0	18.9	80.0	75.0	78.4	68.0	41.7	59.5		
C70-C72	7.33	9.38	8.82	8.82	13.6	10.3	13.6	13.6	10.3	13.6	10.3	9.1	9.3	9.3	86.4	89.3	88.7	72.7	68.0	69.1		
C73	1.49	1.59	1.53	1.53	39.7	36.9	38.4	39.7	36.9	38.4	39.7	35.6	35.4	35.5	63.0	63.1	63.0	56.2	53.8	55.1		
C81-C85 C86	1.71	3.00	2.18	2.18	50.0	33.3	41.7	50.0	33.3	41.7	50.0	50.0	33.3	41.7	50.0	66.7	66.7	58.3	50.0	56.3		
C88-C90	1.35	1.36	1.36	1.36	50.5	46.7	48.9	50.5	46.7	48.9	50.5	2.7	0.0	1.6	96.4	100.0	97.8	33.3	28.0	31.2		
C91-C95																						
多発性骨髄腫																						
白血病																						

表8-B. 精度情報：部位別、性別 上皮内がんを含む

全部位	罹患/死亡比 (ID比)		死亡情報で初めて把握された症例 DGN(%)				死亡情報のみの症例 DOO(%)				国際 DOO(%)				病理学的裏付けのある症例 MV(%)				組織学的裏付けのある症例 HV(%)			
	男	女	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計		
	ICD...0	部位	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計		
C00-C96 D00-D09	食道	1.82	2.42	2.06	41.7	32.5	37.4	37.4	41.7	32.5	37.4	36.5	29.1	33.0	59.1	67.4	63.0	49.6	56.5	52.8		
C15 D001	大腸(結腸・直腸)*1	1.57	2.33	1.65	46.6	28.6	43.9	38.2	46.6	28.6	43.9	45.8	28.6	43.2	53.4	61.9	54.7	50.8	52.4	51.1		
C18-C20 D010-D012	結腸*1	2.32	1.87	2.13	34.8	43.7	38.2	34.8	43.7	38.2	38.2	33.9	42.1	37.0	64.6	54.4	60.7	62.6	53.1	59.0		
C18 D010	直腸*1	2.28	1.87	2.09	36.4	43.3	39.3	36.4	43.3	39.3	39.3	35.5	41.6	38.1	63.0	55.1	59.7	61.2	53.9	58.1		
C19-C20 D011-D012	肺	2.40	1.88	2.24	31.8	45.3	35.4	31.8	45.3	35.4	35.4	30.6	43.8	34.2	67.6	51.6	63.3	65.3	50.0	61.2		
C33-C34 D021-D022	皮膚	1.52	1.49	1.51	48.9	55.6	51.0	48.9	55.6	51.0	51.0	39.8	50.0	42.9	55.6	45.1	52.4	35.3	29.6	33.5		
C43-C44 D030-D049	乳房	5.86	26.50	10.44	12.2	3.8	7.4	12.2	3.8	7.4	7.4	12.2	3.8	7.4	87.8	96.2	92.6	87.8	92.5	90.4		
C50 D05	子宮	...	8.04	8.04	...	10.8	10.8	10.8	...	10.8	10.8	...	10.5	10.5	...	88.2	88.2	...	71.5	71.5		
C53-C55 D06	子宮頸部	-	4.83	4.83	-	15.3	15.3	15.3	-	15.3	15.3	-	14.7	14.7	-	85.3	85.3	-	83.5	83.5		
C53 D06	膀胱	-	7.07	7.07	-	10.4	10.4	10.4	-	10.4	10.4	-	10.4	10.4	-	89.6	89.6	-	88.2	88.2		
C67 D090		2.48	2.07	2.33	32.8	41.9	35.7	32.8	41.9	35.7	35.7	32.8	41.9	35.7	65.7	54.8	62.2	61.2	41.9	55.1		

*1 粘膜がんを含む

表9. 死亡数、死亡割合(%)、粗死亡率、年齢調整死亡率(人口10万対)および累積罹患率(人口1000対)； 部位別、性別

平成19年(2007年)

部位	死亡数										死亡割合(%)										粗死亡率										年齢調整死亡率										世界人口										累積死亡率(0-74歳)														
	ICD-10					男					女					男					女					男					女					男					女					男					女					男					女				
	C00-C97	1,553	1,060	2,613	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	230.0	151.2	189.9	199.2	142.0	171.2	157.3	112.1	135.2	15.7	11.2	13.5	135.2	157.3	112.1	135.2	15.7	11.2	13.5	135.2	157.3	112.1	135.2	15.7	11.2	13.5																												
全部位		64	16	80	4.1	1.5	3.1	9.5	2.3	5.8	8.2	2.1	5.2	6.5	1.7	4.1	6.6	0.2	0.4	0.6	0.2	0.4	4.1	6.5	1.7	4.1	0.6	0.2	0.4	4.1	6.5	1.7	4.1	0.6	0.2	0.4																													
口腔・咽頭		75	9	84	4.8	0.8	3.2	11.1	1.3	6.1	9.6	1.2	5.5	7.6	1.0	4.3	0.8	0.1	0.4	0.8	0.1	0.4	4.3	7.6	1.0	4.3	0.8	0.1	0.4	4.3	7.6	1.0	4.3	0.8	0.1	0.4																													
食道		153	65	218	9.9	6.1	8.3	22.7	9.3	15.8	19.6	8.7	14.3	15.5	6.9	11.3	1.5	0.7	1.1	1.5	0.7	1.1	11.3	15.5	6.9	11.3	1.5	0.7	1.1	11.3	15.5	6.9	11.3	1.5	0.7	1.1																													
胃		219	165	384	14.1	15.6	14.7	32.4	23.5	27.9	28.1	22.1	25.2	22.2	17.5	19.9	2.2	1.7	2.0	2.2	1.7	2.0	19.9	22.2	17.5	19.9	2.2	1.7	2.0	19.9	22.2	17.5	19.9	2.2	1.7	2.0																													
大腸(結腸・直腸)		147	131	278	9.5	12.4	10.6	21.8	18.7	20.2	18.9	17.5	18.2	14.9	13.9	14.4	1.5	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	14.4	14.9	13.9	14.4	1.5	1.4	1.4	14.4	14.9	13.9	14.4	1.5	1.4	1.4																													
結腸		72	34	106	4.6	3.2	4.1	10.7	4.9	7.7	9.2	4.6	6.9	7.3	3.6	5.5	0.7	0.4	0.5	0.7	0.4	0.5	5.5	7.3	3.6	5.5	0.7	0.4	0.5	5.5	7.3	3.6	5.5	0.7	0.4	0.5																													
直腸		114	50	164	7.3	4.7	6.3	16.9	7.1	11.9	14.6	6.7	10.7	11.5	5.3	8.5	1.2	0.5	0.8	1.2	0.5	0.8	8.5	11.5	5.3	8.5	1.2	0.5	0.8	8.5	11.5	5.3	8.5	1.2	0.5	0.8																													
肝および肝内胆管		56	83	139	3.6	7.8	5.3	8.3	11.8	10.1	7.2	11.1	9.1	5.7	8.8	7.2	0.6	0.9	0.7	0.6	0.9	0.7	7.2	8.8	7.2	7.2	0.6	0.9	0.7	7.2	8.8	7.2	7.2	0.6	0.9	0.7																													
胆のう・胆管		70	69	139	4.5	6.5	5.3	10.4	9.8	10.1	9.0	9.2	9.1	7.1	7.3	7.2	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	9.1	9.1	7.1	9.1	0.7	0.7	0.7	9.1	9.1	7.1	9.1	0.7	0.7	0.7																													
膵臓		4	0	4	0.3	0.0	0.2	0.6	0.0	0.3	0.5	0.0	0.3	0.4	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0																															
喉頭		425	191	616	27.4	18.0	23.6	63.0	27.2	44.8	54.5	25.6	40.4	43.0	20.2	31.9	4.3	2.0	3.2	4.3	2.0	3.2	31.9	40.4	20.2	31.9	4.3	2.0	3.2	31.9	40.4	20.2	31.9	4.3	2.0	3.2																													
肺		7	2	9	0.5	0.2	0.3	1.0	0.3	0.7	0.9	0.3	0.6	0.7	0.2	0.5	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.6	0.7	0.2	0.5	0.1	0.0	0.0	0.6	0.7	0.2	0.5	0.1	0.0																														
皮膚		0	83	83	0.0	7.8	3.2	0.0	11.8	6.0	0.0	11.1	5.4	0.0	8.8	4.3	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.4	4.3	0.0	8.8	4.3	0.0	0.0	0.4	4.3	0.0	0.0	0.4	4.3	0.0	0.0																													
乳房		-	69	69	-	6.5	2.6	-	9.8	-	-	9.2	-	-	7.3	-	-	-	0.7	-	-	0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																															
子宮		-	30	30	-	2.8	1.1	-	4.3	-	-	4.0	-	-	3.2	-	-	-	0.3	-	-	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																															
子宮頸部		-	17	17	-	1.6	0.7	-	2.4	-	-	2.3	-	-	1.8	-	-	-	0.2	-	-	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																															
子宮体部		-	34	34	-	3.2	1.3	-	4.9	-	-	4.6	-	-	3.6	-	-	-	0.4	-	-	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																															
卵巣		82	-	82	5.3	-	3.1	12.1	-	-	10.5	-	-	8.3	-	-	-	-	0.8	-	-	0.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																															
前立腺		27	15	42	1.7	1.4	1.6	4.0	2.1	3.1	3.5	2.0	2.8	2.7	1.6	2.2	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	2.8	2.7	1.6	2.2	0.3	0.2	0.2	2.2	0.3	0.2	0.2																																
膀胱		33	20	53	2.1	1.9	2.0	4.9	2.9	3.9	4.2	2.7	3.5	3.3	2.1	2.7	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3	3.5	3.3	2.1	2.7	0.3	0.2	0.3	2.7	0.3	0.2	0.3																																
腎・尿路(膀胱除く)		10	4	14	0.6	0.4	0.5	1.5	0.6	1.0	1.3	0.5	0.9	1.0	0.4	0.7	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.9	1.0	0.4	0.7	0.1	0.0	0.1	0.7	0.1	0.0	0.1																																
脳・中枢神経系		3	8	11	0.2	0.8	0.4	0.4	1.1	0.8	0.4	1.1	0.7	0.3	0.8	0.6	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.7	0.3	0.8	0.6	0.0	0.1	0.1	0.6	0.0	0.1																																	
甲状腺		49	41	90	3.2	3.9	3.4	7.3	5.8	6.5	6.3	5.5	5.9	5.0	4.3	4.7	0.5	0.4	0.5	0.4	0.5	0.4	5.9	5.0	4.3	4.7	0.5	0.4	0.5	4.7	0.5	0.4	0.5																																
悪性リンパ腫		14	8	22	0.9	0.8	0.8	2.1	1.1	1.6	1.8	1.1	1.4	1.4	0.8	1.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	1.4	1.4	0.8	1.1	0.1	0.1	0.1	1.1	0.1	0.1	0.1																																
多発性骨髄腫		82	55	137	5.3	5.2	5.2	12.1	7.8	10.0	10.5	7.4	9.0	8.3	5.8	7.1	0.8	0.6	0.7	0.8	0.6	0.7	9.0	8.3	5.8	7.1	0.8	0.6	0.7	7.1	0.8	0.6	0.7																																
白血病																																																																	

表11. 年齢階級別死亡率(人口10万対): 部位別、性別

性別	ICD-10	部位	平成19年(2007年)																		
			0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上	
男	C00-C97	全部位	0.0	2.3	2.3	4.6	2.3	9.1	11.6	6.2	34.6	73.5	131.7	259.0	364.5	530.4	1,009.9	1,657.5	2,448.1	3,116.7	
	C00-C14	口腔・咽頭	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C15	食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C16	胃	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C18-C20	大腸(結腸・直腸)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C18	結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C19-C20	直腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C22	肝および肝内胆管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C23-C24	胆のう胆管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C25	膵臓	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C32	喉頭	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C33-C34	肺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C43-C44	皮膚	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C50	乳房	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C61	前立腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C64-C66 C68	腎・尿路(膀胱除く)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C70-C72	脳・中枢神経系	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C73	中状態	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C81-C85 C96	悪性リンパ腫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C88-C90	多発性骨髄腫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C91-C95	白血病	0.0	0.0	2.3	4.6	2.3	4.6	2.3	3.9	0.0	4.6	8.6	13.7	35.0	12.7	50.0	51.5	93.4	156.4	
	女	C00-C97	全部位	2.6	2.4	2.4	0.0	0.0	6.6	9.6	28.3	22.8	77.2	148.5	222.6	275.1	416.9	483.7	781.3	1,336.5	
		C00-C14	口腔・咽頭	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C15	食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C16	胃	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C18-C20	大腸(結腸・直腸)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C18	結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C19-C20	直腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C22	肝および肝内胆管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C23-C24	胆のう胆管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C25	膵臓	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C32	喉頭	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C33-C34	肺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C43-C44	皮膚	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C50	乳房	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C53-C55	子宮頸部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C53	子宮体部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C54	卵巣	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C67	膀胱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
C64-C66 C68		腎・尿路(膀胱除く)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
C70-C72		脳・中枢神経系	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
C73		中状態	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
C81-C85 C96		悪性リンパ腫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
C88-C90		多発性骨髄腫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
C91-C95		白血病	0.0	2.4	2.3	2.4	1.2	2.4	7.8	10.6	17.3	28.6	53.3	100.4	283.3	20.9	694.2	11.7	21.9	41.0	
男女計		C00-C97	全部位	1.2	2.4	2.3	0.0	0.0	6.6	10.6	17.3	28.6	75.3	100.4	205.5	283.3	388.9	694.2	993.2	1,346.0	1,788.9
		C00-C14	口腔・咽頭	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C15	食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C16	胃	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C18-C20	大腸(結腸・直腸)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C18	結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C19-C20	直腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C22	肝および肝内胆管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C23-C24	胆のう胆管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C25	膵臓	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C32	喉頭	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C33-C34	肺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C43-C44	皮膚	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C50	乳房	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		C53-C55	子宮頸部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	C53	子宮体部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C67	膀胱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C64-C66 C68	腎・尿路(膀胱除く)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C70-C72	脳・中枢神経系	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C73	中状態	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C81-C85 C96	悪性リンパ腫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C88-C90	多発性骨髄腫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	C91-C95	白血病	0.0	1.2	1.2	2.4	1.2	2.4	7.8	10.6	17.3	28.6	53.3	100.4	283.3	20.9	694.2	11.7	21.9	41.0	

付表1. がん罹患数および罹患率：詳細部位別、性別

平成19年(2007年)

部位	国際疾病 分類 ICD-10	年齢調整罹患率																				
		罹患数						割合(%)						粗罹患率								
		男		女		男女計		男		女		男女計		日本人人口		世界人口		累積罹患率(0-74歳)				
男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計		
全部位	C00-C96	2,775	2,372	5,147	100.0	100.0	100.0	411.0	338.4	374.0	321.0	240.5	271.1	223.6	180.6	196.6	24.9	19.9	22.2			
口唇	C00	3	2	5	0.1	0.1	0.1	0.4	0.3	0.4	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0			
舌根<基底>部	C01	4	0	4	0.1	0.0	0.1	0.6	0.0	0.3	0.5	0.0	0.2	0.4	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0			
その他および部位不明の舌	C02	32	10	42	1.2	0.4	0.8	4.7	1.4	3.1	4.1	1.0	2.5	3.3	0.7	2.0	0.3	0.1	0.2			
歯肉	C03	6	10	16	0.2	0.4	0.3	0.9	1.4	1.2	0.6	0.6	0.7	0.4	0.4	0.5	0.1	0.0	0.1			
口腔底	C04	9	0	9	0.3	0.0	0.2	1.3	0.0	0.7	1.1	0.0	0.5	0.8	0.0	0.4	0.1	0.0	0.0			
口蓋	C05	6	0	6	0.2	0.0	0.1	0.9	0.0	0.4	0.6	0.0	0.3	0.4	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0			
その他および部位不明の口腔	C06	3	3	6	0.1	0.1	0.1	0.4	0.4	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0			
耳下腺	C07	5	3	8	0.2	0.1	0.2	0.7	0.4	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0			
その他および部位不明の大唾液腺	C08	3	0	3	0.1	0.0	0.1	0.4	0.0	0.2	0.4	0.0	0.2	0.4	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0			
扁桃	C09	8	1	9	0.3	0.0	0.2	1.2	0.1	0.7	1.1	0.1	0.6	0.7	0.1	0.4	0.1	0.0	0.0			
中咽頭	C10	12	1	13	0.4	0.0	0.3	1.8	0.1	0.9	1.5	0.2	0.8	1.1	0.1	0.6	0.1	0.0	0.1			
鼻<上>咽頭	C11	7	2	9	0.3	0.1	0.2	1.0	0.3	0.7	0.8	0.2	0.5	0.7	0.2	0.4	0.1	0.0	0.0			
梨状陥凹<洞>	C12	7	1	8	0.3	0.0	0.2	1.0	0.1	0.6	0.8	0.2	0.4	0.5	0.1	0.3	0.1	0.0	0.0			
下咽頭	C13	23	0	23	0.8	0.0	0.4	3.4	0.0	1.7	2.9	0.0	1.3	2.0	0.0	1.0	0.3	0.0	0.1			
その他および部位不明の口唇、口腔および咽頭	C14	13	1	14	0.5	0.0	0.3	1.9	0.1	1.0	1.6	0.0	0.7	1.1	0.0	0.5	0.1	0.0	0.1			
食道	C15	115	21	136	4.1	0.9	2.6	17.0	3.0	9.9	12.9	1.8	6.7	9.0	1.3	4.8	1.1	0.1	0.6			
胃	C16	272	114	386	9.8	4.8	7.5	40.3	16.3	28.1	31.1	9.1	19.1	21.4	6.5	13.4	2.4	0.6	1.5			
小腸	C17	7	10	17	0.3	0.4	0.3	1.0	1.4	1.2	0.8	0.8	0.8	0.5	0.5	0.5	0.1	0.1	0.1			
結腸	C18	307	225	532	11.1	9.5	10.3	45.5	32.1	38.7	35.6	18.8	26.6	25.2	13.4	19.0	3.2	1.6	2.4			
直腸S状結腸移行部	C19	28	8	36	1.0	0.3	0.7	4.1	1.1	2.6	3.5	0.7	2.0	2.5	0.5	1.5	0.3	0.1	0.2			
直腸	C20	139	53	192	5.0	2.2	3.7	20.6	7.6	14.0	16.7	4.4	10.2	12.2	3.2	7.5	1.6	0.3	1.0			
肛門および肛門管	C21	1	3	4	0.0	0.1	0.1	0.1	0.4	0.3	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0			
肝および肝内胆管	C22	147	47	194	5.3	2.0	3.8	21.8	6.7	14.1	17.5	3.9	10.2	12.3	2.7	7.2	1.3	0.3	0.8			
胆のう	C23	14	40	54	0.5	1.7	1.0	2.1	5.7	3.9	1.5	3.1	2.3	0.8	2.1	1.5	0.0	0.2	0.1			
その他および部位不明の胆道	C24	67	65	132	2.4	2.7	2.6	9.9	9.3	9.6	7.7	4.4	5.9	5.2	3.0	4.0	0.6	0.3	0.4			
膵臓	C25	90	84	174	3.2	3.5	3.4	13.3	12.0	12.6	10.2	7.3	8.6	6.9	5.2	6.0	0.9	0.7	0.8			
その他および部位不明の消化器	C26	1	2	3	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3	0.2	0.1	0.3	0.2	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0			
鼻腔および中耳	C30	4	1	5	0.1	0.0	0.1	0.6	0.1	0.4	0.5	0.1	0.3	0.4	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0			
副鼻腔	C31	9	2	11	0.3	0.1	0.2	1.3	0.3	0.8	1.2	0.1	0.6	0.8	0.1	0.4	0.1	0.0	0.0			
喉頭	C32	28	1	29	1.0	0.0	0.6	4.1	0.1	2.1	3.1	0.1	1.5	2.1	0.0	1.0	0.3	0.0	0.1			
気管	C33	1	0	1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
気管支および肺	C34	645	283	928	23.2	11.9	18.0	95.5	40.4	67.4	72.3	22.0	43.4	47.2	15.0	29.0	4.8	1.6	3.1			
胸腺	C37	3	0	3	0.1	0.0	0.1	0.4	0.0	0.2	0.4	0.0	0.2	0.4	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0			
心臓、縦隔および胸膜	C38	7	1	8	0.3	0.0	0.2	1.0	0.1	0.6	0.8	0.1	0.4	0.6	0.0	0.3	0.1	0.0	0.0			
その他および部位不明の呼吸器系および胸腔内臓器	C39	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
(四) 肘の骨および関節軟骨	C40	5	3	8	0.2	0.1	0.2	0.7	0.4	0.6	0.7	0.4	0.5	0.6	0.4	0.5	0.1	0.0	0.1			
その他および部位不明の骨および関節軟骨	C41	6	4	10	0.2	0.2	0.2	0.9	0.6	0.7	0.9	0.4	0.6	0.8	0.3	0.6	0.1	0.0	0.1			
皮膚の悪性黒色種	C43	5	2	7	0.2	0.1	0.1	0.7	0.3	0.5	0.6	0.2	0.3	0.4	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0			
皮膚のその他	C44	34	44	78	1.2	1.9	1.5	5.0	6.3	5.7	3.8	3.1	3.5	2.7	2.0	2.4	0.2	0.2	0.2			
中皮腫	C45	3	1	4	0.1	0.0	0.1	0.4	0.1	0.3	0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0			
カボジ肉腫	C46	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
末梢神経および自律神経系の悪性新生物	C47	3	0	3	0.1	0.0	0.1	0.4	0.0	0.2	0.4	0.0	0.2	0.3	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0			
後腹膜および腹膜	C48	3	11	14	0.1	0.5	0.3	0.4	1.6	1.0	0.4	1.4	0.9	0.2	1.1	0.7	0.0	0.1	0.1			
その他の結合組織および軟部組織	C49	13	9	22	0.5	0.4	0.4	1.9	1.3	1.6	1.5	1.0	1.2	1.2	1.0	1.0	0.1	0.1	0.1			
乳房	C50	0	612	612	0.0	25.8	11.9	0.0	87.3	44.5	0.0	77.2	39.2	0.0	59.9	30.3	0.0	6.8	3.4			
外陰	C51	-	8	8	-	0.3	0.2	-	1.1	-	-	0.6	-	0.4	-	0.4	-	0.1	-			
陰	C52	-	6	6	-	0.3	0.1	-	0.9	-	-	0.5	-	0.3	-	0.3	-	0.0	-			
子宮頸部	C53	-	128	128	-	5.4	2.5	-	18.3	-	-	16.3	-	12.7	-	14.4	-	1.4	-			
子宮体部	C54	-	95	95	-	4.0	1.8	-	13.6	-	-	11.6	-	9.0	-	1.1	-	0.0	-			
子宮部位不明	C55	-	26	26	-	1.1	0.5	-	3.7	-	-	2.7	-	2.0	-	0.2	-	0.0	-			
卵巣	C56	-	66	66	-	2.8	1.3	-	9.4	-	-	7.8	-	6.1	-	0.7	-	0.0	-			
その他および部位不明の女性性器	C57	-	4	4	-	0.2	0.1	-	0.6	-	-	0.5	-	0.4	-	0.0	-	0.0	-			
胎盤	C58	-	1	1	-	0.0	0.0	-	0.1	-	-	0.1	-	0.1	-	0.0	-	0.0	-			
陰茎	C60	3	-	3	0.1	-	0.1	0.4	-	-	0.4	-	-	0.2	-	0.0	-	0.0	-			
前立腺	C61	225	-	225	8.1	-	4.4	33.3	-	-	24.9	-	-	16.4	-	2.0	-	0.0	-			
精巣	C62	7	-	7	0.3	-	0.1	1.0	-	-	1.1	-	-	0.9	-	0.1	-	0.0	-			
その他および部位不明の男性性器	C63	2	-	2	0.1	-	0.0	0.3	-	-	0.2	-	-	0.2	-	0.0	-	0.0	-			
腎盂を除く腎	C64	74	38	112	2.7	1.6	2.2	11.0	5.4	8.1	9.2	4.2	6.5	6.8	3.3	4.9	0.7	0.4	0.5			
腎盂	C65	8	3	11	0.3	0.1	0.2	1.2	0.4	0.8	0.9	0.2	0.5	0.5	0.1	0.3	0.1	0.0	0.0			
尿管	C66	6	2	8	0.2	0.1	0.2	0.9	0.3	0.6	0.7	0.2	0.4	0.4	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0			
膀胱																						

付表2. がん死亡数および死亡率：詳細部位別、性別

平成19年(2007年)

国際疾病 分類	ICD-10	年齢調整死亡率																	
		死亡数			割合(%)			粗死亡率			日本人口			世界人口			累積死亡率(0-74歳)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	C00-C97	1,553	1,060	2,613	100.0	100.0	100.0	230.0	151.2	189.9	199.2	142.0	171.2	157.3	112.1	135.2	15.7	11.2	13.5
口唇	C00	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
舌根<基底>	C01	9	7	16	0.6	0.7	0.6	1.3	1.0	1.2	1.2	0.9	1.0	0.9	0.7	0.8	0.1	0.1	0.1
その他および部位不明の舌	C02	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
歯肉	C03	7	7	14	0.5	0.7	0.5	1.0	1.0	1.0	0.9	0.9	0.9	0.7	0.7	0.7	0.1	0.1	0.1
口腔底	C04	2	0	2	0.1	0.0	0.1	0.3	0.0	0.1	0.3	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
口蓋	C05	4	0	4	0.3	0.0	0.2	0.6	0.0	0.3	0.5	0.0	0.3	0.4	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明の口腔	C06	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
耳下腺	C07	4	1	5	0.3	0.1	0.2	0.6	0.1	0.4	0.5	0.1	0.3	0.4	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明の大唾液腺	C08	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
扁桃	C09	7	0	7	0.5	0.0	0.3	1.0	0.0	0.5	0.9	0.0	0.5	0.7	0.0	0.4	0.1	0.0	0.0
中咽頭	C10	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
鼻<上>咽頭	C11	1	0	1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
梨状陥凹<洞>	C12	17	0	17	1.1	0.0	0.7	2.5	0.0	1.2	2.2	0.0	1.1	1.7	0.0	0.9	0.2	0.0	0.1
下咽頭	C13	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明の口唇、口腔および咽頭	C14	13	1	14	0.8	0.1	0.5	1.9	0.1	1.0	1.7	0.1	0.9	1.3	0.1	0.7	0.1	0.0	0.1
食道	C15	75	9	84	4.8	0.8	3.2	11.1	1.3	6.1	9.6	1.2	5.5	7.6	1.0	4.3	0.8	0.1	0.4
胃	C16	153	65	218	9.9	6.1	8.3	22.7	9.3	15.8	19.6	8.7	14.3	15.5	6.9	11.3	1.5	0.7	1.1
小腸	C17	5	3	8	0.3	0.3	0.3	0.7	0.4	0.6	0.6	0.4	0.5	0.5	0.3	0.4	0.1	0.0	0.0
結腸	C18	147	131	278	9.5	12.4	10.6	21.8	18.7	20.2	18.9	17.5	18.2	14.9	13.9	14.4	1.5	1.4	1.4
直腸S状結腸移行部	C19	72	34	106	4.6	3.2	4.1	10.7	4.9	7.7	9.2	4.6	6.9	7.3	3.6	5.5	0.7	0.4	0.5
直腸	C20	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
肛門および肛門管	C21	1	1	2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
肝および肝内胆管	C22	114	50	164	7.3	4.7	6.3	16.9	7.1	11.9	14.6	6.7	10.7	11.5	5.3	8.5	1.2	0.5	0.8
胆のう	C23	56	83	139	3.6	7.8	5.3	8.3	11.8	10.1	7.2	11.1	9.1	5.7	8.8	7.2	0.6	0.9	0.7
その他および部位不明の胆道	C24	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
膵臓	C25	70	69	139	4.5	6.5	5.3	10.4	9.8	10.1	9.0	9.2	9.1	7.1	7.3	7.2	0.7	0.7	0.7
その他および部位不明の消化器	C26	4	2	6	0.3	0.2	0.2	0.6	0.3	0.4	0.5	0.3	0.4	0.4	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0
鼻腔および中耳	C30	2	1	3	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0.2	0.3	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
副鼻腔	C31	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
喉頭	C32	4	0	4	0.3	0.0	0.2	0.6	0.0	0.3	0.5	0.0	0.3	0.4	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0
気管	C33	425	191	616	27.4	18.0	23.6	63.0	27.2	44.8	54.5	25.6	40.4	43.0	20.2	31.9	4.3	2.0	3.2
気管支および肺	C34	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
胸腺	C37	2	0	2	0.1	0.0	0.1	0.3	0.0	0.1	0.3	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
心臓、縦隔および胸膜	C38	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明の呼吸器系および胸腔内臓器	C39	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(四) 肢の骨および関節軟骨	C40	5	3	8	0.3	0.3	0.3	0.7	0.4	0.6	0.6	0.4	0.5	0.5	0.3	0.4	0.1	0.0	0.0
その他および部位不明の骨および関節軟骨	C41	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43	1	1	2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
皮膚のその他	C44	6	1	7	0.4	0.1	0.3	0.9	0.1	0.5	0.8	0.1	0.5	0.6	0.1	0.4	0.1	0.0	0.0
中皮腫	C45	3	1	4	0.2	0.1	0.2	0.4	0.1	0.3	0.4	0.1	0.3	0.3	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
カボジ肉腫	C46	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
末梢神経および自律神経系の悪性新生物	C47	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48	1	6	7	0.1	0.6	0.3	0.1	0.9	0.5	0.1	0.8	0.5	0.1	0.6	0.4	0.0	0.1	0.0
その他の結合組織および軟部組織	C49	8	7	15	0.5	0.7	0.6	1.2	1.0	1.1	1.0	0.9	1.0	0.8	0.7	0.8	0.1	0.1	0.1
乳房	C50	0	83	83	0.0	7.8	3.2	0.0	11.8	6.0	0.0	11.1	5.4	0.0	8.8	4.3	0.0	0.9	0.4
外陰	C51	0	5	5	0.0	0.5	0.2	0.0	0.7	0.4	0.0	0.7	0.3	0.0	0.5	0.3	0.0	0.1	0.0
陰	C52	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮頸部	C53	0	30	30	0.0	2.8	1.1	0.0	4.3	2.2	0.0	4.0	2.0	0.0	3.2	1.6	0.0	0.3	0.2
子宮体部	C54	0	17	17	0.0	1.6	0.7	0.0	2.4	1.2	0.0	2.3	1.1	0.0	1.8	0.9	0.0	0.2	0.1
子宮部位不明	C55	0	22	22	0.0	2.1	0.8	0.0	3.1	1.6	0.0	2.9	1.4	0.0	2.3	1.1	0.0	0.2	0.1
卵巣	C56	0	34	34	0.0	3.2	1.3	0.0	4.9	2.5	0.0	4.6	2.2	0.0	3.6	1.8	0.0	0.4	0.2
その他および部位不明の女性性器	C57	0	2	2	0.0	0.2	0.1	0.0	0.3	0.1	0.0	0.3	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
胎盤	C58	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
陰茎	C60	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61	82	0	82	5.3	0.0	3.1	12.1	0.0	6.0	10.5	0.0	5.4	8.3	0.0	4.2	0.8	0.0	0.4
精巣	C62	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明の男性性器	C63	1	0	1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
腎盂を除く腎	C64	25	15	40	1.6	1.4	1.5	3.7	2.1	2.9	3.2	2.0	2.6	2.5	1.6	2.1	0.3	0.2	0.2
腎盂	C65	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
尿管	C66	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
膀胱	C67	27	15	42	1.7	1.4	1.6	4.0	2.1	3.1	3.5	2.0	2.8	2.7	1.6	2.2	0.3	0.2	0.2
その他および部位不明の泌尿器	C68	8	5	13	0.5	0.5	0.5	1.2	0.7	0.9	1.0	0.7	0.9	0.8	0.5	0.7	0.1	0.1	0.1
眼および付属器	C69	0	2	2	0.0	0.2	0.1	0.0	0.3	0.1	0.0	0.3	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
聴眼	C70	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳	C71	10	3	13	0.6	0													

付表3-A. 受療割合詳細(%) ; 部位別 上皮内がんを除く

部位	ICD-10	単独療法										併用療法*1					平成19年(2007年)								
		集計対象数		外科		内視鏡		放射線		化学		免疫		内分泌		切除+放射線		薬物+放射線		薬物+放射線+薬物		その他*3		不明	
		3,136	26.2	0.7	1.3	2.2	8.4	0.2	1.4	1.7	19.6	4.1	0.5	6.1	12.2	15.5									
全部位	C00-C96	113	8.0	0.0	0.0	2.7	1.8	0.0	0.0	4.4	19.5	4.1	0.0	21.2	10.6	17.7									
口腔・咽頭	C00-C14	75	17.3	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	4.0	19.5	9.3	0.0	13.3	14.7	22.7									
食道	C15	218	33.9	0.5	4.6	0.0	6.4	0.0	0.0	0.0	17.9	0.0	0.0	0.5	20.6	15.6									
胃	C16	448	37.7	0.7	4.0	0.0	2.0	0.0	0.4	26.3	0.0	0.0	0.4	0.4	17.2	11.2									
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	304	37.5	1.0	4.9	0.0	1.6	0.0	0.3	26.6	0.0	0.0	0.0	0.0	19.4	8.6									
結腸	C18	144	38.2	0.0	2.1	0.0	2.8	0.0	0.7	25.7	0.0	0.0	1.4	12.5	16.7										
直腸	C19-C20	83	14.5	0.0	0.0	0.0	6.0	1.2	0.0	7.2	0.0	0.0	0.0	50.6	20.5										
肝および肝内胆管	C22	57	17.5	0.0	1.8	0.0	14.0	0.0	1.8	17.5	1.8	0.0	1.8	22.8	21.1										
胆のう・胆管	C23-C24	66	6.1	0.0	3.0	0.0	36.4	1.5	0.0	9.1	9.1	0.0	1.5	15.2	18.2										
膵臓	C25	26	26.9	0.0	0.0	23.1	0.0	0.0	3.8	7.7	3.8	0.0	19.2	3.8	11.5										
喉頭	C32	455	26.4	2.6	0.0	4.0	17.8	0.2	0.0	8.6	6.4	0.2	0.2	18.0	15.6										
肺	C33-C34	78	83.3	0.0	0.0	1.3	1.3	0.0	0.0	5.1	0.0	0.0	0.0	3.8	5.1										
皮膚	C43-C44	540	14.3	0.0	0.0	0.4	0.7	0.0	2.8	48.5	0.6	0.4	21.5	1.5	8.7										
乳房	C50	540	14.3	0.0	0.0	0.4	0.7	0.0	2.8	48.5	0.6	0.4	21.5	1.5	8.7										
乳房(女性のみ)	C50	198	35.4	0.0	0.0	9.1	3.0	0.0	4.0	11.1	17.7	0.0	1.5	2.5	15.7										
子宮	C53-C55	106	17.9	0.0	0.0	16.0	3.8	0.0	1.9	3.8	33.0	0.0	2.8	4.7	16.0										
子宮頸部	C53	81	58.0	0.0	0.0	1.2	1.2	0.0	3.7	21.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.8										
子宮体部	C54	40	30.0	0.0	0.0	0.0	7.5	0.0	2.5	37.5	0.0	0.0	0.0	17.5	5.0										
卵巣	C56	157	22.9	0.0	1.3	2.5	0.0	0.0	0.6	7.6	10.2	2.5	3.8	0.6	22.9										
前立腺	C61	47	17.0	0.0	6.4	0.0	2.1	0.0	4.3	23.4	2.1	2.1	2.1	21.3	19.1										
膀胱	C67	94	46.8	5.3	0.0	0.0	2.1	2.1	1.1	11.7	0.0	0.0	1.1	12.8	17.0										
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	22	22.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	4.5	4.5	0.0	27.3	9.1	22.7										
脳・中枢神経系	C70-C72	87	62.1	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	5.7	11.5	1.1	0.0	2.3	5.7	10.3										
甲状腺	C73	85	5.9	0.0	0.0	2.4	37.6	0.0	2.4	4.7	3.5	2.4	1.2	11.8	27.1										
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	28	0.0	0.0	0.0	10.7	32.1	0.0	0.0	3.6	0.0	7.1	3.6	14.3	28.6										
多発性骨髄腫	C88-C90	95	1.1	0.0	0.0	0.0	48.4	0.0	0.0	1.1	1.1	3.2	0.0	13.7	31.6										
白血病	C91-C95																								

*1 切除は外科・内視鏡・放射線・薬物は化学・免疫療法・内分泌療法を指す。

*2 化学・免疫・内分泌療法の内視鏡療法・薬物の併用

*3 単独療法および併用療法のいずれかの項目にも含まれないものを指す (1)その他の治療(TAE, PEITなど)の実施 (2)外科、内視鏡、内視鏡的療法のいずれかの併用

付表4-A. 医療圏別、保健所別罹患数：部位別、性別 上皮下がんを除く

医療圏/保健所	全部位 C00-C96		胃 C16		大腸(直腸・結腸) C18-C20		結腸 C18		直腸 C19-C20		肝臓 C22		肺 C33-C34		乳房 C50		子宮 C53-C55		子宮頸部 C53		子宮体部 C54		前立腺 C61					
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	2,773	2,369	5,142	272	114	386	474	285	759	307	224	531	167	61	228	147	47	194	646	283	929	0	611	611	248	127	95	224
沖繩県	273	210	483	21	7	28	54	23	77	31	20	51	23	3	26	13	3	16	69	22	91	0	59	59	24	12	9	224
北部	1,075	925	2,000	118	42	160	179	124	303	119	88	207	60	36	96	51	14	65	228	100	328	0	214	214	100	50	36	92
中部	1,209	1,057	2,266	109	57	166	213	118	331	141	100	241	72	18	90	73	21	94	298	130	428	0	302	302	106	53	47	101
南部	123	104	227	11	5	16	18	8	26	11	8	19	7	0	7	5	6	11	25	18	43	0	18	18	10	6	2	11
宮古	93	73	166	13	3	16	10	12	22	5	8	13	5	4	9	5	3	8	26	13	39	0	18	18	8	6	1	9
八重山	273	210	483	21	7	28	54	23	77	31	20	51	23	3	26	13	3	16	69	22	91	0	59	59	24	12	9	224
北部保健所	1,075	925	2,000	118	42	160	179	124	303	119	88	207	60	36	96	51	14	65	228	100	328	0	214	214	100	50	36	92
中部保健所	418	325	743	38	24	62	61	39	100	38	32	70	23	7	30	27	8	35	114	36	150	0	87	87	29	17	10	38
南部保健所	791	732	1,523	71	33	104	152	79	231	103	68	171	49	11	60	46	13	59	184	94	278	0	215	215	77	36	37	63
中央保健所	123	104	227	11	5	16	18	8	26	11	8	19	7	0	7	5	6	11	25	18	43	0	18	18	10	6	2	11
宮古保健所	93	73	166	13	3	16	10	12	22	5	8	13	5	4	9	5	3	8	26	13	39	0	18	18	8	6	1	9
八重山保健所																												

付表4-B. 医療圏別、保健所別罹患数：部位別、性別 上皮内がんを含む

医療圏/保健所	全部位		大腸(結腸・直腸)				結腸				直腸				肺				乳房		子宮		子宮頸部										
	C00-C96		C18-C20		D010-D012		C18		D010		C19-C20		D011-D012		*1		C33-C34		D021-D022		C50		D05		C53-C55		D06		C53		D06		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
沖繩県	2,825	2,551	5,376	508	308	816	335	244	579	173	64	237	646	284	930	0	666	666	666	332	211												
北部	278	227	505	58	27	85	35	24	59	23	3	26	69	22	91	0	63	63	63	32	20												
中部	1,108	1,045	2,153	197	138	335	133	100	233	64	38	102	228	100	328	0	254	254	254	153	103												
南部	1,223	1,096	2,319	225	123	348	151	104	255	74	19	93	298	130	428	0	313	313	313	124	71												
宮古	123	106	229	18	8	26	11	8	19	7	0	7	25	18	43	0	18	18	18	12	8												
八重山	93	77	170	10	12	22	5	8	13	5	4	9	26	14	40	0	18	18	18	11	9												
北部保健所	278	227	505	58	27	85	35	24	59	23	3	26	69	22	91	0	63	63	63	32	20												
中部保健所	1,108	1,045	2,153	197	138	335	133	100	233	64	38	102	228	100	328	0	254	254	254	153	103												
南部保健所	426	340	766	68	41	109	44	34	78	24	7	31	114	36	150	0	90	90	90	35	23												
中央保健所	797	756	1,553	157	82	239	107	70	177	50	12	62	184	94	278	0	223	223	223	89	48												
宮古保健所	123	106	229	18	8	26	11	8	19	7	0	7	25	18	43	0	18	18	18	12	8												
八重山保健所	93	77	170	10	12	22	5	8	13	5	4	9	26	14	40	0	18	18	18	11	9												

*1 粘膜がんを含む

付表5-B. 市区町村別罹患数：部位別、性別 上皮内がんを含む

平成19年(2007年)

市区町村	全部位		大腸(結腸・直腸)				結腸				直腸				肺				乳房		子宮		子宮頸部							
	C00-C96		C18-C20		D010-D012		C18		D010		C19-C20		D011-D012		*1		C33-C34		D021-D022		C50		D05		C53-C55		D06		C53	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
市区町村	2,825	2,551	5,376	5,08	308	816	335	244	579	173	64	237	646	284	930	0	666	666	332	332	64	64	171	171	64	64	211	211		
那覇市	582	547	1,129	114	64	178	77	52	129	37	12	49	139	61	200	0	171	171	64	64	35	35	32	32	30	30	17	17		
石野湾市	162	147	309	25	15	40	20	12	32	5	3	8	47	17	64	0	32	32	30	30	17	17	17	17	10	10	8	8		
浦添市	177	177	354	37	15	52	25	15	40	12	0	12	36	30	66	0	47	47	21	21	10	10	47	47	21	21	10	10		
名護市	134	120	254	35	12	47	24	10	34	11	2	13	24	6	30	0	37	37	20	20	13	13	37	37	20	20	13	13		
糸満市	109	78	187	18	5	23	8	4	12	10	1	11	33	7	40	0	31	31	5	5	3	3	31	31	5	5	3	3		
沖繩市	286	304	590	56	42	98	38	33	71	18	9	27	51	27	78	0	90	90	37	37	29	29	90	90	37	37	29	29		
豊見城市	55	57	112	10	11	21	8	10	18	2	1	3	7	10	17	0	14	14	2	2	1	1	14	14	2	2	1	1		
うるま市	353	287	640	65	43	108	42	34	76	23	9	32	67	30	97	0	60	60	46	46	25	25	60	60	46	46	25	25		
宮古島市	116	103	219	18	8	26	11	8	19	7	0	7	24	17	41	0	17	17	12	12	8	8	17	17	12	12	8	8		
南城市	76	77	153	11	14	25	6	10	16	5	4	9	21	7	28	0	9	9	12	12	8	8	9	9	12	12	8	8		
国頭村	21	14	35	1	3	4	1	3	4	0	0	0	3	2	12	0	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
大宜味村	11	9	20	0	4	4	0	4	4	0	0	0	3	2	5	0	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0		
真村	4	2	6	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
今帰仁村	29	23	52	4	2	6	1	2	3	3	0	3	13	4	17	0	5	5	2	2	1	1	5	5	2	2	1	1		
本部町	58	36	94	13	4	17	6	4	10	7	0	7	14	7	21	0	12	12	4	4	3	3	12	12	4	4	3	3		
恩納村	32	24	56	5	4	9	2	3	5	3	1	4	6	1	7	0	3	3	3	3	3	3	7	7	3	3	3	3		
宜野座村	17	14	31	2	3	5	1	1	2	1	2	3	4	1	5	0	4	4	2	2	2	2	4	4	2	2	2	2		
金武町	28	37	65	2	3	5	2	3	5	0	0	0	5	3	8	0	7	7	8	8	7	7	7	7	8	8	7	7		
伊江村	10	18	28	2	2	4	1	1	2	1	1	2	3	0	3	0	5	5	3	3	1	1	5	5	3	3	1	1		
読谷村	91	78	169	16	9	25	12	4	16	4	5	9	22	4	26	0	23	23	9	9	6	6	23	23	9	9	6	6		
嘉手納町	41	34	75	12	1	13	6	0	6	6	1	7	8	5	13	0	10	10	4	4	2	2	10	10	4	4	2	2		
北谷町	41	64	105	5	6	11	4	3	7	1	3	4	6	7	13	0	17	17	8	8	6	6	17	17	8	8	6	6		
北中城村	26	30	56	5	8	13	4	5	9	1	3	4	6	2	8	0	5	5	4	4	2	2	5	5	4	4	2	2		
中城村	31	26	57	4	4	8	2	2	4	2	2	4	6	3	9	0	3	3	4	4	4	4	3	3	4	4	4	4		
西原町	57	36	93	11	2	13	7	2	9	4	0	4	12	3	15	0	11	11	1	1	0	0	11	11	1	1	0	0		
与那原町	30	19	49	3	2	5	3	2	5	0	0	0	12	2	14	0	4	4	3	3	2	2	4	4	3	3	2	2		
南風原町	43	33	76	3	2	5	2	1	3	1	1	2	12	2	14	0	12	12	5	5	4	4	12	12	5	5	4	4		
渡嘉敷村	1	1	2	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
座間味村	3	5	8	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0		
粟国村	2	5	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0		
渡名喜村	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0		
南大東村	2	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0		
北大東村	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0		
伊平屋村	4	2	6	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0		
伊是名村	7	3	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0		
久米島町	22	18	40	3	3	6	2	3	5	1	0	1	2	1	3	0	2	2	3	3	3	3	2	2	3	3	3	3		
八重瀬町	56	40	96	12	5	17	10	5	15	2	0	2	17	5	22	0	9	9	7	7	5	5	9	9	7	7	5	5		
多良間村	7	3	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0		
竹富町	12	7	19	3	1	4	2	0	2	1	1	2	4	3	7	0	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0		
与那国町	4	3	7	1	1	2	0	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0		

IV 參考資料

(1) 目的

近年悪性新生物による死亡は増加の一途をたどり、死因順位の高位を占める現状にかんがみ、本県におけるその実態を明らかにする意義はきわめて大きい。本事業は沖縄県下における悪性新生物の罹患の実態を把握し、悪性新生物対策の資料に資することを目的とする。

(2) 概要

本事業は沖縄県がその実施主体となり、沖縄県に居住する者を対象とし、医療機関で悪性新生物と診断された者及び保健所に報告された死亡者を対象とする。

県内の医療機関における医師は対象疾病患者を診断したとき、あるいは悪性新生物により患者が死亡したとき、予め各医療機関へ配布しておいた届出票にその都度必要事項を記入し、中央登録室へ送付する。

中央登録室は収集した届出票を電子計算機にて処理し患者ごとに登録し保管する。本登録事業に係わる資料の集計解析の結果を年報等により公表し、さらに、必要に応じ各々医療機関に係わる情報を解析し、還元、提供することができる。

また、沖縄県は、これらの資料をもとに悪性新生物の予防対策や医療計画の策定等の基礎的資料に資する。

(3) 組織

登録事業は、医療機関の全面的な協力を得て、老人保健法に基づく沖縄県生活習慣病検診管理協議会から聴取した意見等をもとに、沖縄県が実施するものである。

本事業を推進するための事務局を沖縄県福祉保健部健康増進課に置く。

実施機関として中央登録室を置き、届出票の回収、解析、保管及び情報の提供並びに諸疫学調査を行う。

また、登録票記載事項等の照会、検討、その他登録業務の運営に関し協議するため悪性新生物登録審査会を置く。その委員は臨床、病理、疫学の各部門の専門家で構成する。

さらに各地域の保健所は各々所轄の医療機関への届出票の配布作業やその疑義事項の問い合わせ、必要に応じて各種疫学調査を協同で行う。

なお、本事業の組織図は、別添資料(1-3)に記載する。

(4) 情報の管理

本事業を推進するにあたり、収集された個人情報等は、他に漏洩のないよう厳重に管理、保管するものとする。

附 則

この要綱は、昭和 62 年 4 月 27 日から実施する。

附 則

この要綱は、昭和 63 年 9 月 1 日から実施する。

附 則

この要綱は、平成 18 年 5 月 10 日から実施する。

沖縄県悪性新生物登録事業実施要領

(1) 登録の対象

沖縄県悪性新生物登録の対象は、沖縄県居住者で下記の疾患と診断された者、または、死亡した者である。

- 1) 悪性新生物 (ICD-10 の C00-C96)
- 2) 上皮内癌 (ICD-10 の D00-D09)
- 3) 性状不詳の新生物 (ICD-10 の D37-D48)

この中には、良性と明記されていない脳腫瘍、内分泌腫瘍を含む。

(2) 届出による登録

各医療機関の医師は上記悪性新生物と診断された患者について、別紙様式による悪性新生物登録票(以下届出票と略す)に所要事項を記入し、中央登録室へ送付する。

届出の時期は初発、再発とも①入院患者は退院時、②外来患者は治療方針が確定診断したまたは治療終了時、③患者死亡時各時期の診断内容をその都度届出る。

既に他の医師からの届出の有無にかかわらず、患者であると診断したときも届出る。

届出済みの患者があらたに別の悪性新生物に罹患したと診断したときも届出る。悪性申請物患者の場合は、原発部位ごとに別の届出票に記入し届出る。

既に届出済みの患者がその後非悪性新生物と判明した場合、その旨を「届出取消し」として届出る。

届出の内容は別紙様式による。

(3) 死亡票による登録

総務省の認可を受け、県下各保健所の人口動態調査死亡票から次の事項について調査する。

調査項目は、氏名、性別、生年月日、住所、死亡年月日、死亡場所、死因、その他等で、既登録患者ファイルと照合を行い、また、未登録者については補充登録を行う。

(4) 届出の方法

各医療機関において当該疾病患者を担当した医師は、届出票に所要事項を記載し、患者にかかる秘密の保持に留意し、別添の専用の封筒に入れ、中央登録室宛に郵送する。

(5) 関係医療機関の協力

本登録事業は関係医療機関及びその関係医師等の全面的な協力を得て行うものとする。

(6) 中央登録室

中央登録室は沖縄県衛生環境研究所に置き、各医療機関より収集された届出票はそこで照合、集計を行う。

また、集計、解析の結果を、年度終了後年報として公表する。さらに、必要に応じ医療機関に対し、各々に係わる情報を還元するものとする。

(7) 悪性新生物登録審査会

本会は中央登録室をバックアップするため届出票の記載内容の検討、分類法の指導 あるいは、報告書の作成にあたり意見を述べる等本事業の完遂に協力する。

(8) 秘密の保持

本事業に従事した医師及び関係者は、患者についての業務上知り得た秘密については、これを厳守するものとする。

附 則

この要領は、昭和 62 年 4 月 27 日から実施する。

附 則

この要領は、昭和 63 年 9 月 1 日から実施する。

附 則

この要領は、平成 8 年 4 月 1 日から実施する。

附 則

この要領は、平成 11 年 3 月 30 日から実施する。

附 則

この要領は、平成 15 年 12 月 22 日から実施する。

附 則

この要領は、平成 16 年 3 月 15 日から実施する。

附 則

この要領は、平成 16 年 12 月 8 日から実施する。

<h2 style="margin: 0;">秘 悪性新生物届出票</h2>	<p style="margin: 0;">沖 縄 県</p>				
届出機関名・所在地 ・名称	診 断 票 問 合 せ 票 追 跡 票				
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">カルテ番号</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>担当医師氏名</td> <td></td> </tr> </table>	カルテ番号		担当医師氏名	
カルテ番号					
担当医師氏名					
ふりがな (1)患者氏名:	(2)性別: 1. 男 2. 女				
(3)生年月日: 0. 西暦 1. 明 2. 大 3. 昭 4. 平 年 月 日 (年は西暦記入可)					
(4)現住所:					
(5)診断名: _____ 腫瘍占拠部位 _____ 側性: 1. 右 2. 左 3. 片側(左右の別不明) 4. 両側 5. 不明 1. 原発 2. 続発(原発巣) 3. 不明 1. 確診 2. 疑診					
(6)進行度: 1. 早期(上皮内を含む) 2. 限局 3. 所属リンパ節転移 4. 隣接臓器浸潤 5. 遠隔転移 6. 不明					
(※TNM分類について詳細が分かれば記入して下さい。) 臨床病期: T() N() M() 病期() 期) 病理病期: pT() pN() pM() 病期() 期)					
(7)悪性新生物の既往 1. 有(治療機関) 2. 無 3. 不明					
(8)初診年月日: 西暦・平成 年 月 日 (9)症状初発年月 西暦・平成 年 月 頃					
(10)診断疑診 年月日: 西暦・平成 年 月 日 (11)入院の有無: 1. 有 2. 無					
(12)診断方法: 該当するものには○、中心となるものには◎を付けて下さい。 1. X線 2. 内視鏡 3. 組織診(組織診断) 4. 細胞診 5. R.I 6. 超音波 7. 剖検 8. 臨床検査のみによる診断 9. CT/MRI 10. その他 ()					
(13)治療方法: ○印と◎印を(12)同様に付けて下さい。治療の具体的内容が分かれば記入して下さい。 a. 治療手段 1. 手術 (西暦・平成 年 月 日 1. 治癒切除 2. 非治癒切除 3. その他の手術) 2. 放射線療法 3. 化学療法 4. ホルモン療法 5. 免疫療法 6. 対症療法のみ 7. その他 b. 具体的内容 ()					
(14)現在の状態: 1. 生存中 (最終生存確認年月 0:西暦 1:平成 年 月 日) 2. 死亡 (死亡年月日 0:西暦 1:平成 年 月 日 死因 1. がん死 2. がん以外による死 3. 不明 死因名 ()					
(15)患者が貴院受診前に他機関に訪れている場合は、 (16)患者を他機関に紹介された場合は、その診療機関名をその医療機関名を記載して下さい。 記載して下さい。					
(17)受診動機 1. 有訴受診 2. 集団検診 3. 個人健康診断(ドックを含む) 4. 他医療機関より紹介 5. その他 () 6. 他疾患治療中					
この欄は記入しないで下さい。 ※ 受付年月日: _____ ※ 受付番号: _____ ※ 登録番号 _____					



料金受取人払



大里局承認

2

差出有効期間
平成19年6月
1日から
平成21年5月
31日まで

9 0 1 1 2 0 2



南城市大里字大里二〇八五番地

沖縄県衛生環境研究所 行

（企画管理班企画情報）

開封厳禁

沖縄県悪性新生物登録

診断票・問い合わせ票・追跡票 記入要領早見表

沖縄県

<p>届出機関 所在地・名称</p> <p>貴病院・医局・診療所の所在地と名称を書いて下さい。レセプトなどに使用されるスタンプでも構いません。</p>	<p>1. 記入の対象は悪性新生物（ただし上区内癌、性状不詳の新生物を含む。臓器・国際疾病分類参照）と診断または疑診された患者です。</p> <p>2. 疑診または疑診の時点に限らず、確定時（病理組織診断時など）他医師紹介時、手術時、退院時、死亡時などにも、経過を追って随時通知いただけます。随時通知の場合は(1)～(4)の項と追加・訂正・更新の場合は(1)～(4)の項と追加・訂正・更新のあった項のみの記入で構いません。</p> <p>3. 中央登録室から送付した問い合わせ票、追跡票は、添付の項（他に追加・訂正・更新の項があればその項）を記入して下さい。</p> <p>4. 数字は専用数字を用いて下さい。</p> <p>5. コード・シートには記入しないで下さい。</p> <p>6. 記入についてはお問い合わせは、沖縄県衛生環境研究所企画情報部にお願いします。(TEL 098-945-0782)</p>	<p>カルテ番号および担当医師の氏名</p> <p>もしお寄せなければ、後日の問い合わせに御回答いただく便宜上カルテ番号および担当医師の氏名を記入して下さい。</p>
<p>(1) 患者氏名</p> <p>氏名には必ず正しいふりがなを付けて下さい。</p>	<p>届出機関名・所在地・名称</p> <p>カルテ番号 担当医師氏名</p>	<p>(2) 性別</p> <p>該当する番号を○で囲んで下さい。</p>
<p>(3) 生年月日</p> <p>明（明治）、大（大正）、昭（昭和）の該当する番号を○で囲み、年月日を記入して下さい（この項は登録照会の際1指標といたしますので、お書を間違いないようにお願いたします）。</p>	<p>悪性新生物登録票</p> <p>問診票 問い合せ票 追跡票</p> <p>性別: 1. 男 2. 女</p> <p>(2) 性別: 1. 男 2. 女</p> <p>(3) 生年月日: 1. 明 2. 大 3. 昭 4. 平 年 月 日 (年は西暦記入可)</p> <p>(4) 現住所:</p>	<p>(5) 診断名</p> <p>診断名中には、分類のために腫瘍発生部位を示して下さい（ただし、リンパ腫腫瘍および造血器腫瘍の悪性新生物は腫瘍細胞による分類です。表面膜（例一階級腫瘍）の場合、もし悪性であることが判明していれば悪性の言葉を行って下さい（悪性内腫、再発の症例には再発と書き添えて下さい）。</p> <p>腫瘍占居部位: 診断名に示された臓器内の腫瘍の占居部位を書き添えて下さい（例一診断名: 胃癌、結核; 不明; 診断名に記載された腫瘍占居部位を除く。原発巣を記入して下さい。腫瘍・疑診: 貴医療機関における判断により、該当する番号を○で囲んで下さい）。</p>
<p>(4) 現住所</p> <p>診断時に居住していた住所の詳細を記入して下さい（市区町村名から番地、マンション名部屋番号まで）。</p>	<p>腫瘍占居部位 側性 1. 右側 2. 左側 3. 側(左右の別不明) 4. 不明 5. 不明</p> <p>1. 原発 2. 再発 (原発巣) 3. 不明</p>	<p>(9) 症状初発年月</p> <p>(5) 項に記載の腫瘍によると思われる患者の症状の初発年月を記入して下さい（無症状のまま発症または疑診された場合には、<診断>を書き添えて下さい。不明の場合には、<不明>として下さい。事後で発見の場合には、<事後>とし、その年月を記入して下さい）。</p>
<p>(6) 進行度</p> <p>早期（上区内含む）、腫瘍取高、所見リンパ節増大、所見リンパ節増大、遠隔転移、不明の該当する番号を○で囲んでください。TNM分類については、詳細がわかれば記入して下さい。</p>	<p>進行度: 1. 早期（上区内含む） 2. 腫瘍取高 3. 所見リンパ節増大 4. 遠隔転移</p> <p>臨床病期: T () N () M () 病期分類: p T () p N () p M ()</p>	<p>(11) 入院の有無</p> <p>貴医療機関への入院について、該当する番号を○で囲んで下さい。</p>
<p>(8) 初診年月日</p>	<p>(7) 悪性新生物の既往: 1. 有 (治療機関) 2. 無 3. 不明</p> <p>(8) 初診年月日: 昭・平 年 月 日 (9) 症状初発年月: 昭・平 年 月 日</p> <p>(10) 診断年月日: 昭・平 年 月 日 (11) 入院の有無: 1. 有 2. 無</p>	<p>(11) 入院の有無</p> <p>貴医療機関への入院について、該当する番号を○で囲んで下さい。</p>
<p>(5) 項に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を最初に受診した年月日を記入して下さい。</p>	<p>(12) 診断方法: 該当するものには○を中心とするものには◎を付けて下さい。</p> <p>1. X線 2. 内視鏡 3. 組織診 (組織診断) 4. 細胞診 5. R.I 6. 超音波 7. 剖検 8. 腫瘍標本のみに診断 9. C.T 10. その他 ()</p> <p>(13) 治療方法: ○印と◎印(12)と同様に付けて下さい。治療の具体的な内容が分かれば記入して下さい。</p> <p>a. 治療手段 1. 手術 (昭・平 年 月 日) 1. 治療切除 2. 非治療切除 3. その他の手術 2. 放射線療法 3. 化学療法 4. ホルモン療法 5. 免疫療法 6. 対症療法のみ 7. その他 () b. 具体的内容 ()</p>	<p>(11) 入院の有無</p> <p>貴医療機関への入院について、該当する番号を○で囲んで下さい。</p>
<p>(10) 診断・疑診年月日</p> <p>貴医療機関が、患者を(5)項に記載の腫瘍と診断または疑診（記入の時点でおおむね疑診に留まっている場合）の年月日を記入して下さい。</p>	<p>(14) 現在の状態:</p> <p>1. 生存中 (最終生存確認年月日: 昭 年 月 日) 2. 不明 3. 死亡 (死亡年月日: 昭・平 年 月 日) 1. がん死 2. がん以外による死亡原因 ()</p> <p>(15) 患者が他医療機関に転院をされている場合は、その診療機関名を記載ください。</p> <p>(16) 患者を他機関に紹介された場合は、その診療機関名を記載ください。</p>	<p>(11) 入院の有無</p> <p>貴医療機関への入院について、該当する番号を○で囲んで下さい。</p>
<p>(14) 現在の状態</p> <p>貴医療機関が確認されている最新の患者の状態について、生存中の場合は最終生存確認年月日、死亡の場合は死亡年月日および死亡原因を記入して下さい。</p>	<p>(17) 受診病院:</p> <p>1. 原発病院 2. 転院病院 3. 個人健康診 4. 他医療機関より紹介 5. その他 ()</p> <p>この欄は記入しないでください。 * 交付年月日: _____ * 交付番号: _____ * 登録番号: _____</p>	<p>(7) 悪性新生物の既往</p> <p>(12) 診断方法 (13) 治療方法 (15) 転院医療機関 (16) 紹介診療機関</p> <p>次項を参照して下さい。</p>

第 1.0 回修正
国際疾病分類 (ICD) 按群
(悪性新生物・上皮内癌・性状不詳の悪性新生物)

<p>(7) 悪性新生物の既往</p> <p>患者の悪性新生物の既往 (再発例における初発ならびに重複新生物における既往) について、該当する番号を○で囲んで下さい。なお、有る場合、有る場合には既往の腫瘍を診断した期間名を記入して下さい。</p>	<p>(13) 治療方法</p> <p>腫瘍外科が実施された治療方法の番号を○で囲んで下さい。なお、もつとも中心となつていない治療方法に、1 だけ◎を付けて下さい。</p> <p>1. 手術: 病巣を切除 (全摘を含む) するか、または手術時に病状を改善する治療。なお、手術年月日 (手術が 2 回以上におわつた場合には主要な手術の年月日) を記入して下さい。また、治療切除、非切除のない術後、療育療法、手術療法など) の該当する番号を○で囲んで下さい。</p> <p>2. 放射線療法: 各種放射線の照射による治療。</p> <p>3. 化学療法: 各種制癌剤による治療。</p> <p>4. ホルモン療法: ホルモンの作用を応用した治療。</p> <p>5. 免疫療法: 免疫反応を応用した治療。なお、その治療方法の呼称を記入して下さい。</p> <p>6. 対症療法のみ: 1~5、および 7 の治療法を行わず、対症療法のみによる治療。</p> <p>7. その他: 1~6 以外の治療方法による治療。なお、実施された治療方法の呼称を記入して下さい。</p>
<p>(12) 診断方法</p> <p>腫瘍外科が実施された診断方法の番号を○で囲んで下さい。なお、もつとも診断または疑診の病巣となつた診断方法に、1 つだけ◎を付けて下さい。</p> <p>1. X線: 各種 X線検査による診断</p> <p>2. 内視鏡: カシロロカメラ、眼底カメラ、コロスコピー、その他エントドスコピー類による診断。</p> <p>3. 組織診: 手術、穿刺 (骨髄穿刺を含む) などによって得られた組織切片の病理組織検査による診断。なお、組織診断名を記入して下さい。</p> <p>4. 細胞診: バイオコロ→液分注、剥離細胞の鏡検 (若しくは塗抹標本検査を含む) による診断。</p> <p>5. RI: ラジオアイソトープを利用した検査による診断。</p> <p>6. 超音波: 超音波を利用した検査による診断。</p> <p>7. 剖検: 屍体の病理解剖による診断。なお、組織診断名は番号 3 (組織診) を○で囲み、記入して下さい。</p> <p>8. 臨床経過のみによる診断: 1~7、および 9. 0 の診断方法を行わず、主訴、既往歴、病診、打診、触診、ならびに臨床経過のみによる診断。</p> <p>9. CT: コントラスタ・トモグラフィによる診断。</p> <p>10. その他: 1~9 以外の診断方法による診断。なお、実施された診断方法の呼称を記入して下さい。</p>	<p>口唇、口腔および咽喉の悪性新生物 (C00 - C14)</p> <p>C00 口腔の悪性新生物</p> <p>C01 舌根・舌底 > 舌の悪性新生物</p> <p>C02 その他及び部位不明の舌の悪性新生物</p> <p>C03 歯肉の悪性新生物</p> <p>C04 口腔底の悪性新生物</p> <p>C05 口腔の悪性新生物</p> <p>C06 その他及び部位不明の口腔の悪性新生物</p> <p>C07 舌下腺の悪性新生物</p> <p>C08 その他及び部位不明の唾液腺の悪性新生物</p> <p>C09 扁桃の悪性新生物</p> <p>C10 中咽頭の悪性新生物</p> <p>C11 鼻 <上> 咽頭の悪性新生物</p> <p>C12 梨状陥凹 <洞> の悪性新生物</p> <p>C13 下咽頭の悪性新生物</p> <p>C14 その他及び部位不明の口腔、口腔及び咽喉の悪性新生物</p> <p>消化器の悪性新生物 (C15 - C26)</p> <p>C15 食道の悪性新生物</p> <p>C16 胃の悪性新生物</p> <p>C17 小腸の悪性新生物</p> <p>C18 結腸の悪性新生物</p> <p>C19 直腸 & 肛門移行部の悪性新生物</p> <p>C20 直腸の悪性新生物</p> <p>C21 胆管及び胆門管の悪性新生物</p> <p>C22 肝及び肝内胆管の悪性新生物</p> <p>C23 胆のう <嚢> の悪性新生物</p> <p>C24 その他及び部位不明の胆道の悪性新生物</p> <p>C25 膵の悪性新生物</p> <p>C26 その他及び部位不明の膵臓の悪性新生物</p> <p>呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物 (C27 - C39)</p> <p>C27 鼻副腔の中耳の悪性新生物</p> <p>C28 喉頭の悪性新生物</p> <p>C29 気管支及び肺の悪性新生物</p> <p>C30 肺の悪性新生物</p> <p>C31 心臓、肺動脈及び肺門の呼吸器系及び肺動脈の悪性新生物</p>
<p>(14) 前診断</p> <p>(5) 項記載の腫瘍のために、患者が腫瘍外科を等診する以前に受けた診断書が認められ、その診断書名を書き添えて下さい。</p> <p>(6) 前診断</p> <p>(5) 項に記載の腫瘍のために、患者が他の診断書に記入された場合には、その診断書名を書き添えて下さい。</p>	<p>女性性器の悪性新生物 (C51 - C58)</p> <p>C51 陰道の悪性新生物</p> <p>C52 小陰唇の悪性新生物</p> <p>C53 子宮頸部の悪性新生物</p> <p>C54 子宮体部の悪性新生物</p> <p>C55 子宮の悪性新生物、部位不明</p> <p>C56 卵巣の悪性新生物</p> <p>C57 その他及び部位不明の女性性器の悪性新生物</p> <p>C58 胎盤の悪性新生物</p> <p>男性性器の悪性新生物 (C60 - C63)</p> <p>C60 陰茎の悪性新生物</p> <p>C61 前立腺の悪性新生物</p> <p>C62 精巣 <睾丸> の悪性新生物</p> <p>C63 その他及び部位不明の男性性器の悪性新生物</p> <p>泌尿器の悪性新生物 (C64 - C68)</p> <p>C64 腎盂を除く腎の悪性新生物</p> <p>C65 腎の悪性新生物</p> <p>C66 尿管の悪性新生物</p> <p>C67 膀胱の悪性新生物</p> <p>C68 その他及び部位不明の泌尿器の悪性新生物</p> <p>眼、脳及び中枢神経系その他の部位の悪性新生物 (C69 - C72)</p> <p>C69 眼及び付属器の悪性新生物</p>
<p>(15) 前診断</p> <p>(5) 項記載の腫瘍のために、患者が腫瘍外科を等診する以前に受けた診断書が認められ、その診断書名を書き添えて下さい。</p> <p>(16) 前診断</p> <p>(5) 項に記載の腫瘍のために、患者が他の診断書に記入された場合には、その診断書名を書き添えて下さい。</p>	<p>皮膚の悪性新生物 (C40 - C44)</p> <p>C40 (四) 皮の及び附属腺の悪性新生物</p> <p>C41 その他及び部位不明の皮及び附属腺の悪性新生物</p> <p>皮膚の悪性新生物 (C45 - C49)</p> <p>C45 中皮腫</p> <p>C46 軟骨肉腫</p> <p>C47 未分化肉腫及び肉腫様腫瘍の悪性新生物</p> <p>C48 後腹膜及び腹膜の悪性新生物</p> <p>C49 その他及び部位不明の軟部組織の悪性新生物</p> <p>乳癌の悪性新生物 (C50)</p> <p>C50 乳癌の悪性新生物</p> <p>女性性器の悪性新生物 (C51 - C58)</p> <p>C51 陰道の悪性新生物</p> <p>C52 小陰唇の悪性新生物</p> <p>C53 子宮頸部の悪性新生物</p> <p>C54 子宮体部の悪性新生物</p> <p>C55 子宮の悪性新生物、部位不明</p> <p>C56 卵巣の悪性新生物</p> <p>C57 その他及び部位不明の女性性器の悪性新生物</p> <p>C58 胎盤の悪性新生物</p> <p>男性性器の悪性新生物 (C60 - C63)</p> <p>C60 陰茎の悪性新生物</p> <p>C61 前立腺の悪性新生物</p> <p>C62 精巣 <睾丸> の悪性新生物</p> <p>C63 その他及び部位不明の男性性器の悪性新生物</p> <p>泌尿器の悪性新生物 (C64 - C68)</p> <p>C64 腎盂を除く腎の悪性新生物</p> <p>C65 腎の悪性新生物</p> <p>C66 尿管の悪性新生物</p> <p>C67 膀胱の悪性新生物</p> <p>C68 その他及び部位不明の泌尿器の悪性新生物</p> <p>眼、脳及び中枢神経系その他の部位の悪性新生物 (C69 - C72)</p> <p>C69 眼及び付属器の悪性新生物</p>
<p>(16) 前診断</p> <p>(5) 項に記載の腫瘍のために、患者が他の診断書に記入された場合には、その診断書名を書き添えて下さい。</p>	<p>骨肉瘤及び軟骨肉腫の悪性新生物 (C40 - C44)</p> <p>C40 (四) 皮の及ぶ附属腺の悪性新生物</p> <p>C41 その他及び部位不明の皮及び附属腺の悪性新生物</p> <p>皮膚の悪性新生物 (C45 - C49)</p> <p>C45 中皮腫</p> <p>C46 軟骨肉腫</p> <p>C47 未分化肉腫及び肉腫様腫瘍の悪性新生物</p> <p>C48 後腹膜及び腹膜の悪性新生物</p> <p>C49 その他及び部位不明の軟部組織の悪性新生物</p> <p>乳癌の悪性新生物 (C50)</p> <p>C50 乳癌の悪性新生物</p> <p>女性性器の悪性新生物 (C51 - C58)</p> <p>C51 陰道の悪性新生物</p> <p>C52 小陰唇の悪性新生物</p> <p>C53 子宮頸部の悪性新生物</p> <p>C54 子宮体部の悪性新生物</p> <p>C55 子宮の悪性新生物、部位不明</p> <p>C56 卵巣の悪性新生物</p> <p>C57 その他及び部位不明の女性性器の悪性新生物</p> <p>C58 胎盤の悪性新生物</p> <p>男性性器の悪性新生物 (C60 - C63)</p> <p>C60 陰茎の悪性新生物</p> <p>C61 前立腺の悪性新生物</p> <p>C62 精巣 <睾丸> の悪性新生物</p> <p>C63 その他及び部位不明の男性性器の悪性新生物</p> <p>泌尿器の悪性新生物 (C64 - C68)</p> <p>C64 腎盂を除く腎の悪性新生物</p> <p>C65 腎の悪性新生物</p> <p>C66 尿管の悪性新生物</p> <p>C67 膀胱の悪性新生物</p> <p>C68 その他及び部位不明の泌尿器の悪性新生物</p> <p>眼、脳及び中枢神経系その他の部位の悪性新生物 (C69 - C72)</p> <p>C69 眼及び付属器の悪性新生物</p>

沖縄県悪性新生物登録資料の利用に関する規程

1 目的

沖縄県悪性新生物登録（以下「がん登録」という。）事業に関する秘密保持を遵守するため、がん登録資料の利用にあたって必要な事項を定める。

2 登録資料の利用

- (1) 沖縄県がん登録事業報告書等により公表されている資料以外の資料を、保健、医療及び学術研究のために利用する場合には、その目的・資料の内容・資料の利用方法を記載した申請書（様式1）及び、この資料により知り得た個人情報・医療施設に関する情報を他に漏らさない旨の誓約書を沖縄県衛生環境研究所長を経て沖縄県福祉保健部長（以下「福祉保健部長」という。）に提出しなければならない。
- (2) 福祉保健部長はがん登録資料の利用について、差し支えないと判断したときは、申請者ががん登録資料利用許可書（様式2）及び資料を交付する。
- (3) 申請者は、がん登録資料を受領したときは、ただちに資料受領書を沖縄県衛生環境研究所長に提出しなければならない。（様式3）
- (4) 申請者は、入手したがん登録資料の保管については、申請者の責任において十分な配慮をしなければならない。
- (5) 沖縄県衛生環境研究所長はがん登録資料の利用状況について、その年度の事業年報に掲載するものとする。

3 その他

この規程に定めるもののほか、必要な事項は、福祉保健部長が沖縄県生活習慣病検診管理協議会設置要綱第3条2項に定める生活習慣病登録・評価等分科会と検討し、意見等を聴取のうえ定める。

附 則

この規程は、平成8年4月15日から適用する。

附 則

この規定は、平成10年4月1日から適用する。

附 則

この規定は、平成18年5月10日から適用する。

(様式1)

沖縄県悪性新生物登録資料の研究的利用について（申請）

沖縄県福祉保健部長 殿

申請年月日 年 月 日

申請者
施設名

所在地

所属長名 印

利用者
所属課(科)

職名

氏名 印

私儀、下記の研究をすすめるに際し、沖縄県悪性新生物の資料を利用いたしたく許可をお願いします。資料の利用については、別添「沖縄県悪性新生物登録資料の取り扱いについて」における各事項を遵守します。

- 1 研究課題
- 2 研究目的
- 3 資料名及び形態（該当するものに○）
 標題：_____

1 統計数値 2 個人情報

- 4 資料の内容
- 5 資料の利用方法

(様式2)

福 健 第 号
平成 年 月 日

殿

沖縄県福祉保健部長

沖縄県悪性新生物登録資料の研究的利用について（許可）

平成 年 月 日付けをもって申請のあった標記について下記の条件を付して許可
します。

ただし、この資料の利用及び研究結果のとりまとめにあたっては、別添「沖縄県悪性新
生物登録資料の取り扱いについて」における各事項を遵守しなければならない。

記

利用条件

(様式3)

沖縄県悪性新生物登録情報サービス

受 領 書

さきに申請しました沖縄県悪性新生物登録事業にかかる下記資料を受領しました。情報の保管及び利用については、「沖縄県悪性新生物登録資料の取り扱いについて」の各事項を遵守いたします。

平成 年 月 日

沖縄県衛生環境研究所長 殿

施設名

所在地

受領責任者

所属課(科)

職名

氏名

印

記

資料名及び形態

標 題 :

1 統計数値

2 個人情報

(別添)

沖縄県悪性新生物登録資料の取り扱いについて

沖縄県悪性新生物登録（以下「がん登録」という。）資料は、「個々の患者並びに医療施設に関する秘密を守る」ことを前提にして、沖縄県が県内各医療施設から提出していただいた医療情報です。

したがって、「沖縄県がん登録事業報告書」等により公表された資料以外の資料を使用するにあたっては次の事項を守って下さい。

1 秘密の保護

(1) がん登録資料から得た個人情報、第三者に漏らさない。また、知り得た患者に対し直接接してはならない。

(2) がん登録資料から知り得た医療施設に対し、直接接してはならない。

2 利用資料の保管及び利用後の取り扱いについて

(1) がん登録に関する公表された資料以外の資料を利用するときは、沖縄県衛生環境研究所長（以下「研究所長」という。）を経て沖縄県福祉保健部長（以下「福祉保健部長」という。）に利用申請書を提出し、許可を得なければならない。

(2) 入手した資料は、利用申請目的以外には使用してはならない。

(3) 申請者は、入手した資料の保管については、申請者の責任において十分な配慮をしなければならない。

3 研究結果の報告

(1) 研究結果の公表にあたっては、その内容の写しを研究所長を経て、福祉保健部長に提出しなければならない。

(2) 論文中に「沖縄県悪性新生物登録資料を利用した」ことを記載しなければならない。

(3) 印刷論文の別冊を研究所長を経て福祉保健部長に提出するものとする。

4 申請内容の変更

申請の内容に変更が生じたときは、改めて申請する。

このことについての問い合わせ先は
沖縄県衛生環境研究所 企画管理班
〒901-1202 沖縄県南城市大里字大里 2085 番地

誓 約 書

沖縄県悪性新生物登録資料の利用により知り得た個人情報および医療施設に関する情報は他に漏らさないことを誓います。

平成 年 月 日

沖縄県衛生環境研究所長 殿

申請者

施設名

所在地

所属長名

印

利用者

所属課(科)

職名

氏名

印

全国標準の地域がん登録標準データベースシステムの導入について

全国標準の地域がん登録標準データベースシステムの導入のながれ

- 平成21年 7月 補正予算による予算措置承認
- 平成21年 8月 地域がん登録標準データベースシステム用のがん届出票を改定
- 平成21年 9月 地域がん登録データベースシステムのソフト及び機器（サーバー）のリース契約を締結
- 平成21年12月 国立がんセンターによる初期導入研修
- 平成21年12月 実際の届出票を地域がん登録データベースシステムに入力（稼働開始）

新しいがん届出票の様式及び記入要領について

全国標準の地域がん登録標準データベースシステムの導入に伴い、協力医療機関に対し、平成21年9月より順次新しいがん届出票の様式へ移行するよう依頼を行っている。

沖縄県悪性新生物患者届出票 秘

		事務局 使用欄		受付番号		使 事 務 局
				受付年月日		
医療機関	名称		照会先所属		届出者	
真院患者ID			性別	生年月日		
ふりがな			1 男 2 女	0 西暦		年 月 日
姓・名 (漢字)				1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成		
診断時住所						
診 断 名	左右 両側臓器のみ記載	1 右 2 左 9 不明 3 両側 (卵巣, 腎芽腫, 網膜芽腫)		病理診断名		
	部位* 臓器名と詳細部位	(例 胃U, 肺S2, など)		詳細に願 います		
	部位コード	悪性リンパ腫は「主病変の部位」を記載		組織コード		
診 断 情 報	初発・ 治療開始後	1 初発 (自施設で診断かつ/もしくは初回治療) 2 治療開始後 (前医で当該腫瘍の初回治療を開始した以降) ・再発				
	診断方法 (複数回答可)	1 原発巣の組織診 2 転移巣の組織診 3 細胞診 4 部位特異的腫瘍マーカー (PSA, AFP, VMA, 免疫グロブリン高値) 5 臨床検査 6 臨床診断			患者の全経過を通じて、がんと診断する根拠となった検査に○ (初回治療前診断に限定しない)	
	診 断 日	自施設 診断日	0 西暦 1 昭和 2006 年 1 月 15 日 2 平成		・初回治療前に自施設で実施した検査のうち、診断根拠の番号の最も小さい検査の検体採取日や検査日 ・他施設診断の場合は、当該腫瘍自施設初診日	
		初回 診断日	0 西暦 1 昭和 年 月 日 2 平成		他施設診断の場合、その診断日をわかる範囲で必ず記入	
発見経緯	1 がん検診 2 健診・人間ドック 3 他疾患の経過観察中 4 剖検 9 その他・不明 (自覚症状も含む)					
病 期	病巣の拡がり	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移 3 隣接臓器浸潤 4 遠隔転移 9 不明			初発の場合、病巣の拡がりか UICC TNMのどちらかは必ず記入 (地域がん登録では病巣の拡がりを集計する。病巣の拡がりに記入がなければTNM分類やその他の情報からコード化する。)	
	UICC TNM*	T	N	M	ステージ	
	その他	深達度、腫瘍径など病巣の拡がりの判定に役立つ情報があれば、ご記入ください。				
治 療 法	観 血 的 治 療	1 手術		1 有 2 無		
		2 体腔鏡的 (胸腔鏡・腹腔鏡)		1 有 2 無		
		3 内視鏡的		1 有 2 無		
		上記治療を総合した治療結果		1 治癒切除 2 非治癒切除 3 治癒度不明 4 姑息・対症療法 9 不詳		
	そ の 他 の 治 療	1 放射線		1 有 2 無		
		2 化学療法		1 有 2 無		
3 免疫療法		1 有 2 無				
4 内分泌療法		1 有 2 無				
9 その他 1 有 2 無 ()						
死亡年月日	0 西暦 1 平成 年 月 日					
自由記載欄						

沖縄県悪性新生物患者届出票 秘

事務局 使用欄	受付番号 受付年月日
------------	---------------

医療機関	HP名											
貴院患者ID						性別	生年月日					
姓・名						1:男 2:女 3:他	0:西暦 1:明治 2:大正 4:平成					
診断時住所 (詳細)												
診断名	左右 両側臓器 のみ記載	1 右 2 左 3 両側	1→1 2→2 3→空欄 4→3	9 → 空欄 0 → 空欄 空欄 → 空欄	部位の 側性							
	部位* 臓器名と 詳細部位 コード:				病理 診断名 コード:							
診断情報	初発・再発	診断区分	1:初発 2:再発・治療開始後 3:疑い例			診断区分 (診断結果)	症例区分					
			※ 診断区分(診断結果)が未登録で、症例区分を登録している場合は右の変換を実施			1→1 5→1 2→1 6→1 3→1 8→1 4→2						
	診断方法	診断根拠	1:原発巣の組織診 2:転移巣の組織診 3:細胞診 4:部位特異的腫瘍マーカー 5:臨床検査 6:臨床診断			1→1※ 5→5 2→3 6→5 3→3 7→6 4→5 9→9 ※かつ病理組織標本由来が 2→2,上記でNull→9	診断根拠	病理組織 標本由来				
診断日	自施設 診断日				診断日2	当該腫瘍 初診日	入院日					
	初回 診断日				※ 0:西暦 1:昭和 2:平成							
発見経緯	発見経緯<来院経路>	1:がん検診2:健診・人間ドック3:他疾患の経過観察中 ※発見経緯が未登録で、来院経路を登録している場合は右の変換を実施			発見経緯	来院経路						
		0→9 5→3 1→9 6→4 2→1 8→9 3→2 9→9 4→2 上記以外→9										
病期	病巣の 拡がり	進展度<臨床進行度>	0上皮内1限局 2所属リンパ節転移 3隣接臓器浸潤 4遠隔転移 9不明			術後病理学的が 未登録 → [治療前] 8 → [治療前] 0-4,9 → [術後病理学的] 上記でNull → 9	進展度 [治療前]	進展度 [術後病理学的]				
		UICC TNM*	cTNM	ステージ	pTNM	ステージ						
	その他	治療前のステージ (主要5部位)			治療前のステージ (取扱い規約)							
治療法	観血的 治療	1 手術				1:有 2:無						
		2 体腔鏡的(胸腔鏡・腹腔鏡)										
	3 内視鏡的											
	◆ 上記治療を 総合した治療結果				1:治癒切除 2:非治癒切除 3:治癒度不明 4:姑息・対症療法 9:不詳 ※8→9							
※初回の一連の治 療についてすべ て記入	その他の 治療	1 放射線				1:有 2:無						
		2 化学療法										
		3 免疫療法										
4 内分泌療法												
9 その他の治 療			TAE	PEIT	温熱療法	焼灼	その他					
死亡年月日	※ 0:西暦 1:平成											
オプション												

記入要領

医療機関	自施設名称。正式名称記入が望ましい(ゴム印でも可)。照会先所属、届出者は問い合わせに使用。
貴院患者ID	貴院で患者固有に与えられている番号・記号。患者情報照会に使用。
姓・名 (漢字)	姓と名を別々に漢字表記で記入。重複登録を防ぐ大事な項目のため、イニシャル、カタカナ等の略記は避け、本名を記入。なお、漢字表記できない外国名の場合はカタカナ表記とする。
ふりがな	姓、名について、ふりがなを記入。
性別	性別を記入。
生年月日	生年月日を記入。西暦もしくは和暦(元号)、どちらでも記入可。
診断時住所	診断時に居住していた住所。市町村のみならず、マンション・部屋番号までのできるだけ詳細な住所を記入。
診断名	
左右	原発部位が両側臓器(肺・乳房等側性のある臓器)のみ記入。「両側」は卵巣・腎芽腫・網膜芽腫に用いる。その他の側性を有する臓器において、一方が他方の転移と判断されない腫瘍が左右に存在するとき、左右それぞれを独立した腫瘍として別々の届出票に記入。一方が他方の転移で、原発側が判断されない場合は「不明」とする。
部位	腫瘍の原発部位を、できるだけ詳細な情報を含んだ言葉で記入。固形腫瘍では、原発臓器名とその詳細部位を記入(例:「肺左上葉」、「結腸脾弯曲部」等)。転移性がんの場合は、原発臓器を記入(例:食道がんの肺転移の場合は、転移部位の「肺」ではなく、「食道」を記入)。原発が不明な場合は「原発不明」とする。 白血病の場合、診断部位は「骨髄」とし、病理診断名に「急性骨髄性白血病M2」等と記入。悪性リンパ腫の場合、診断部位は主病変の部位とし(例:胃の悪性リンパ腫の場合は、「胃」を記入)、詳細な診断名は病理診断名に「びまん性大細胞性B細胞型リンパ腫」のように記入。がん登録では、国際疾病分類—腫瘍学(ICD-O)を用いるのが世界基準であり(2009年現在第3版)、登録室では原発部位情報をICD-O-Tに基づいてコーディングしている。
部位コード	国際疾病分類—腫瘍学(ICD-O (2009年現在第3版))によるコーディング。
病理診断名	腫瘍の病理組織を、できるだけ詳細な情報を含んだ言葉で記入。病理報告に記入されている組織型を完全に記入することが望ましい。腫瘍の形状、腫瘍の性状(良性、良悪不詳、上皮内、悪性、等)、及び分化度(高・中・低・未分化)/リンパ性造血器腫瘍の場合の表面抗原(T-cell, B-cell, Null-cell)等を全て含む事が望ましい。登録室では病理診断名をICD-O-Mを用いて6桁の数字でコーディングしている。
組織コード	ICD-O-Mを用いて6桁の数字でコーディング。
診断情報	
初発・治療 開始後	初発、治療開始後・再発を区別するための項目。 ・初発: 自施設において、当該腫瘍の診断、診断と初回治療、あるいは初回治療を実施した場合。 ・治療開始後・再発: 他施設にて当該腫瘍の初回治療を開始した後、自施設にて患者を診療した場合。自施設・他施設を問わずに初回治療が完了した後、自施設にて患者を診療した場合(再発を含む)。

診断根拠	<p>当該腫瘍が悪性腫瘍であること、その原発部位ならびに病理組織の確定に際し、患者の全経過を通じて最も寄与した情報(初回治療前の診断に限定しない。他施設における診断情報も含む)。複数回答も可。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原発巣の組織診: 原発巣からの病理組織診断によるがんの診断、白血病の骨髄穿刺を含む。 ・転移巣の組織診: 転移巣からの病理組織診断によるがんの診断。 ・細胞診: 喀痰、尿沈渣、腔分泌物等による剥離細胞診、ファイバースコープ等による擦過、吸引細胞診、あるいは洗浄細胞診を含む。白血病及び悪性リンパ腫の一般血液検査も、この項を含む。 ・部位特異的な腫瘍マーカー: PSA、AFP、HCG、VMA、血清・尿中免疫グロブリン高値。 ・臨床検査: 画像診断(特殊撮影、造影全て。MRI、RI 検査、PET、超音波検査を含む。)、手術・体腔鏡下の肉眼的診断を含む。 ・臨床診断
自施設診断日	<p>自施設において当該腫瘍の初回診断がなされた場合の届出では、初回治療前に自施設で実施した検査のうち、診断根拠の番号の最も小さい検査の検体採取日や検査日を記入(組織診検体採取日、細胞診検体採取日、腫瘍マーカー検体採取日、画像診断検査日の順で優先)。前医・他施設において当該腫瘍の初回診断がなされた場合の届出では、自施設の当該腫瘍初診日を記入。生前に存在が疑われていなかったがんが病理解剖によりはじめて診断された場合は、死亡日を自施設診断日とする。西暦もしくは和暦(元号)、どちらでも記入可。年月日まで記入。</p>
初回診断日	<p>前医・他施設において、すでに当該腫瘍の診断がなされていた場合の届出では、前医・他施設において当該腫瘍の初回治療前に“がん”と診断する根拠となった検査を行った日をわかる範囲で必ず記入。西暦もしくは和暦(元号)、どちらでも記入可。できる限り年月日まで記入。詳細が不明な場合でも、分かる範囲で記入。(例: 4月上旬、4月頃、春頃、2009年頃等)</p>
発見経緯	<p>当該腫瘍が診断される発端となった状況を把握するための項目。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん検診: がんの早期発見・早期治療を目的とし、一連の定型的な検査を行う場合 ・健診・人間ドック: 健診は健康一般に関する審査(健康尺度の測定)を目的とし、一連の検査を行う場合で、人間ドックは個人を対象にして行う、より詳細な健康一般に関する診査 ・他疾患の経過観察中: 入院時ルーチン検査を含む ・剖検: 剖検によってはじめて腫瘍の存在が発見された場合 <p>*自覚症状を持ちながらがん検診を受けがんと診断された場合は「がん検診」とする。</p>
病期	
病巣の拡がり	<p>病巣の拡がりとは、腫瘍の原発部位での拡がりの程度と、所属リンパ節・遠隔臓器への転移の有無に基づき、大まかに分類する方法である。術後病理学的診断による進展度が判明していればそれを優先し、無ければ治療前の進行度を用いる。ただし、腫瘍の縮小を目的とした化学療法や放射線療法、あるいは免疫・内分泌療法等を施行の後、手術(体腔鏡的・内視鏡的手術を含む)を施行した場合は、治療前の進展度を優先する。再発では記載不要。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上皮内: がんが原発臓器に限局しており、かつ上皮内にとどまるもの ・限局: がんが原発臓器に限局しているもの ・所属リンパ節転移: 所属リンパ節への転移を伴うが、隣接組織、臓器への浸潤がないもの ・隣接臓器浸潤: 隣接組織、臓器に直接浸潤しているが、遠隔転移がないもの ・遠隔転移: 遠隔転移があるもの
UICC TNM	<p>域がん登録では、病巣の拡がりを集計している。病巣の拡がりに記入がなければTNM 分類やその他欄の情報から地域がん登録室の方でコード化する(よって初発の場合は、病巣の拡がりかUICCTNM のどちらかは必ず記入する)。</p> <p>UICC(国際対がん連合)TNM: がん登録では病期分類として「UICC TNM 悪性腫瘍の分類」を用いている。</p>
その他	<p>深達度、腫瘍径など病巣の拡がりの判定に役立つ情報があれば記入。</p>

初回治療 観血的治療	当該腫瘍における一連の初回治療のうち自施設で実施したものを記入。再発では記載不要。
手術	自施設での初回治療における、外科的治療の有無を記入。(例:【包含】子宮頸がんの円錐切除術【除外】前立腺がんの去勢術→内分泌療法)
体腔鏡的	自施設での初回治療における、体腔鏡的治療の有無を記入。
内視鏡的	自施設での初回治療における、内視鏡的治療の有無を記入。
観血的治療 を総合した治 療結果	当該のがんに対する手術・体腔鏡的・内視鏡的治療を実施した場合のみ根治度を記入。初回治療として行った総合的な結果を記入。内視鏡的な治療を最初に行ったが、その後外科的な追加切除を必要とした場合は、外科的切除の根治度を記入する。根治度の記入は、組織学的に判断された根治度を用いるのが好ましい。組織的根治度が得られない場合、肉眼的根治度を用いる。 ※治癒切除、非治癒切除の定義:領域(所属リンパ節、隣接臓器)までの切除は以下のように定義する。 治癒切除 : 腫瘍を完全に摘除した場合(相対、絶対切除を含む) 非治癒切除: 腫瘍の切除が不完全であった場合(切除しきれなかった場合)
その他の治 療	
放射線	自施設での初回治療における、放射線治療の有無を記入。
化学療法	自施設での初回治療における、化学療法の有無を記入。化学療法については、定義が曖昧な部分があるが、免疫療法・BRM や内分泌療法を包含しないことに留意する。(例:【包含】ハーセプチンによる乳がん治療、肝臓のTAI)
免疫療法	自施設での初回治療における、免疫療法・BRM 療法の有無を記入。BRM(biological response modifier:生体応答調整物質)については、「腫瘍細胞に対する宿主の生物学的応答を修飾することによって、治療効果をもたらす物質または方法」いわゆる非特異的な免疫賦活療法を指すものとする。
内分泌療法	自施設での初回治療における、内分泌療法の有無を記入。内分泌療法とは、がん組織に対し、ホルモンバランスを替えることにより何らかの効果を求めた治療である。ホルモン投与、ホルモン代謝を拮抗する薬剤、抗ホルモン剤、エストロゲン依存性腫瘍に対する卵巣摘出術等がそれにあたる。(例:【包含】前立腺がんの去勢術)
その他	自施設での初回治療における、上記(手術～内分泌療法)以外の治療を記入。TAE(肝動脈塞栓術)、PEIT(経皮的エタノール注入療法)、温熱療法、レーザー等治療(焼灼)等を含む。
死亡年月日	死亡日が判明している場合、記入。西暦もしくは和暦(元号)、どちらでも記入可。

平成 22 年度

沖縄県がん登録事業報告（平成 19 年の罹患集計）

発行年月日 平成 23 年 9 月

発行・編集 沖縄県福祉保健部健康増進課

住所 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎 1 丁目 2 番 2 号

電話 (098) 866-2209

FAX (098) 866-2289

編 集 沖縄県環境生活部衛生環境研究所

企画管理班（企画情報グループ）

住所 〒901-1202 沖縄県南城市大里字大里 2085 番地

電話 (098) 945-0782

FAX (098) 945-9366